#### 外部から本機にアクセスする機能についてのご注意

外部から本機にアクセスする機能をお使いになる場合には、ネットワーク上の意図せぬ第三者 からアクセスされる可能性がありますので、管理者設定メニューの「パスワード」ページで すべてのパスワードを設定してください。

# SONY

# ビデオ コミュニケーション システム

# 取扱説明書(バージョン 2.2)

#### お買い上げいただきありがとうございます。

▲ 警告 ▲ 警告 火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の 取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのう え、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつ でも見られるところに必ず保管してください。



# 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。 しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、 火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故に つながることがあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

#### 安全のための注意事項を守る

9~13ページの注意事項をよくお読みください。

#### 定期点検をする

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をす ることをおすすめします。

点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソ ニーのサービス窓口にご相談ください。

#### 故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に ご連絡ください。

#### 万一、異常が起きたら

- ・煙が出たら
- ・異常な音、においがしたら
- ・内部に水、異物が入ったら
- ・製品を落としたりキャビネットを破損したときは
- 電源を切る。
- 2 電源コードや接続コードを抜く。
- お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に連絡 する。

#### 警告表示の意味

取扱説明書および製品 では、次のような表示 をしています。表示の 内容をよく理解してか ら本文をお読みくださ い。



この表示の注意事項を 守らないと、火災や感 電などにより死亡や大 けがなど人身事故につ ながることがありま す。

#### ⚠注意

この表示の注意事項を 守らないと、感電やそ の他の事故によりけが をしたり周辺の物品に 損害を与えたりするこ とがあります。



<u>酸</u> 至口	9
注意	
 電池についての安全上のご注意	
本機の性能を維持するために	

# | 章 設置と準備

この取扱説明書の使いかた	14
本機の特長	15
システムの構成	16
基本システムを構成する機器	16
別売り機器の一覧	17
システムの構成例	19
構成例—対向接続	19
構成例-多地点接続	20
構成例-エコーキャンセリングマイクを使用した接続	21
システムの接続	22
接続例	22
システムの準備	
受光ユニットを取り付ける	26
リモコンに乾電池を入れる	27
電源を入れる/切る	29
電源を入れる	29
スタンバイモードについて	31
システム(ビデオコミュニケーションシステム)をスタンバイ状態に	
する	32
電源を切る	33
モニター用テレビの音量を調節する	34
ヘルプを表示する	34
コミュニケーションターミナルのバージョンを表示する	34
設置直後の設定 – 初期設定ウィザード	35
メニューの基本操作	36
メニューを操作する	36
メニューの基本構成	38
文字や数字を入力する	40

# 2章 登録と設定 – 管理者用

システムを設定する	
設定メニューを表示する	
発信設定メニュー	
着信設定メニュー	
通信モード設定メニュー	
ステータス表示	
音声設定メニュー	
映像設定メニュー	
一般設定メニュー	
管理者用設定メニュー	
LAN 設定メニュー	
暗号化設定メニュー	
機器情報	
接続する相手を登録する-アドレス帳	
アドレス帳に新しい相手を登録する	71
アドレス帳を修正する	73
登録した相手をコピーする	73
登録した相手を削除する	73
ダイレクトアドレス帳に相手を登録する	74
プライベートアドレス帳を作成する	74
ネットワーク構成ごとの設定方法	
LAN(DHCP を介しての接続)	
LAN (ルーターを介しての接続)	
LAN(ゲートキーパーを介しての接続)	
LAN(NAT 環境での接続)	
LAN (PPPoE による接続)	
ネットワーク品質測定の方法	
送信画質の設定について	

# 3章 基本的な接続

自分側から接続を始める	
-------------	--

電源を入れる	88
ランチャーメニューの見かた	90
通信中にランチャーメニューを表示する	95
相手を呼び出す	95
相手から接続される	. 103
相手から呼び出される	. 103
通信を終了する	. 106
音声を調節する	. 107
受信音量を調節する	. 107
音声の送信を一時的にカットする-マイクミュート機能	. 107
着信時に音声の送信をカットする-着信時マイクオフ	. 108
エコーを軽減する-エコーキャンセラー	. 109
カメラを調節する	. 111
操作するカメラを決める	. 111
アングルとズームを調節する	. 112
フォーカスと画像の明るさを調整する	. 114
アングルとズームの設定をプリセットする	. 116
プリセットしたアングルとズームの設定を呼び出す	. 118
映像と音声を切り換える	. 120
相手側と自分側の映像を切り換える	. 120
入力される映像を切り換える	. 120
相手側に送る音声を切り換える	. 121
映像と音声を同時に切り換える	. 121
自分側の映像を子画面に表示する―ピクチャーインピクチャー	. 122
自分側と相手側の映像を2画面で見る – PandP 画面 / サイド バイ サイド	
画面	. 124
画像をキャプチャーする	. 126
"メモリースティック"を使う	. 128
"メモリースティック"に静止画を保存する	. 128
"メモリースティック"をフォーマットする	. 131

# 4章

# いろいろな機器を使った接続

自分側専用のモニターを使う	
マイクを使う	
エコーキャンセリングマイクを使う	
サブカメラを使う	
コミュニケーションを記録する	
外部映像機器からの映像・音声を使う	

## 5章 暗号化接続

暗号化接続の準備	 147
暗号化接続を始める	 149

## **6** 章 多地点接続

多地点接続の例	. 150
多地点接続の設定をする	. 151
通信モード設定メニューを確認する	. 151
多地点接続の相手をマルチポイント接続リストに登録する	. 151
多地点接続を始める	. 155
相手を呼び出す	. 155
相手から呼び出しを受ける	. 159
画面制御を行う	. 160
放送モードの種類	. 160
放送モードを切り換える	. 161
他の端末から送信要求を受ける	. 162
多地点接続を終了する	. 163

# **7**章 Web 機能

Web ページへのアクセス方法	
認証ページの入力方法	
機能ボタンの選択	
[Controller] ページの使用方法	
Controller 画面	
Commander 画面	
[Dial/Disconnect] ページの使用方法	
2 地点間の接続の場合	
多地点接続の場合	
[Phone Book] ページの使用方法	
Phone Book 編集画面	
Phone Book 新規登録画面	
[Setup] ページの使用方法	
Send Message 画面	
Erase 画面	
[Info] ページの使用方法	
Cause Code 一覧画面	
Call Log 画面	
[Monitor] ページの使用方法	

# 付録

各部の名称と働き	
コミュニケーションターミナル PCS-PHG90	
カメラユニット PCSA-CHG90(別売り)	
リモコン PCSA-RG1	
インジケーター一覧	
メッセージー覧	
故障かな?	
仕様	
コミュニケーションターミナル PCS-PHG90	
リモコン PCSA-RG1	

カメラユニット PCSA-CHG90(別売り)	
マイクロホン PCS-A1(別売り)	
マイクロホン PCSA-A3(別売り)	
マイクロホン PCSA-A7P4(別売り)	
RGB 入力仕様	
端子のピン配列	
PCS-HG90 使用ポート番号一覧	
ミーティングスペースのレイアウト	
"メモリースティック"についてのご注意	
保証書とアフターサービス	
保証書	
アフターサービス	
用語解説	
メニューの構成	



下記の注意を守らないと、火災や感電により 死亡ゃ大けがにつながることがあります。

#### 分解や改造をしない



分解や改造をすると、火災や 感電、けがの原因となること があります。内部の点検や修 理はお買い上げ店またはソ ニーのサービス窓口にご依 頼ください。

#### 水にぬれる場所で使用しない



水ぬれすると、漏電による感 電発火の原因となることが あります。

水ぬれ禁止

#### ぬれた手で雷源プラグをさわらない



ぬれた手で電源プラグを抜 き差しすると、感電の原因と なることがあります。

ぬれ手禁止

ファンが止まったままの状態で使用 しない



ファンモーターが故障する と、火災の原因となることが あります。 交換は、本機を購入された販 売店にご依頼ください。



下記の注意を守らないと、**けが**をしたり 周辺の物品に**損害**を与えることがあります。

#### 安定した姿勢でラックマウントする



本機をラックマウントする とき、および取り外すとき、 バランスを崩すと機器が落 下してけがの原因となるこ とがあります。 安定した姿勢で注意深く作 業してください。

#### 設置は専門の工事業者に依頼する



設置については、必ずお買い 上げ店またはソニーの業務 用製品ご相談窓口にご相談 ください。

壁面や天井などへの設置は、 本機と取り付け金具を含む 重量に充分耐えられる強度 があることをお確かめくだ さい。充分な強度がないと、 落下して、大けがの原因とな ります。 また、1年に一度は、取り付

けがゆるんでいないことを 点検してください。

雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿 気、ほこりの多い場所には設置しな い



上記のような場所やこの取 扱説明書に記されている仕 様条件以外の環境に設置す ると、火災や感電の原因とな ることがあります。

#### 指定されたラックマウントレールを 使用する



指定以外のラックマウント レールを使用すると、レール の強度不足により、機器が落 下してけがの原因となるこ とがあります。

#### 不安定な場所に設置しない



次のような場所に設置する と、倒れたり落ちたりして、 けがの原因となることがあ ります。

- ・ぐらついた台の上
- ・傾いたところ
- 振動や衝撃のかかるところ

また、設置・取り付け場所の 強度を充分にお確かめくだ さい。

#### 通気孔をふさがない

**公** 禁止 通気孔をふさぐと内部に熱 がこもり、火災や故障の原因 となることがあります。風通 しをよくするために次の項 目をお守りください。

- ・壁から 10 cm 以上離して 設置する。
- 密閉された狭い場所に押し込めない。
- ・毛足の長い敷物(じゅう たんや布団など)の上に 設置しない。
- 布などで包まない。
- あお向けや横倒し、逆さまにしない。



指定された電源コード、接続コード を使う



この取扱説明書に記されて いる電源コード、接続コード を使わないと、火災や故障の 原因となることがあります。

#### 安全アースを接続する



安全アースを接続しないと、 感電することがあります。 次の方法でアースを接続し てください。

・電源コンセントが 3 極の 場合

指定の電源コードを使用 することで安全アースが 接続されます。

・電源コンセントが2極の 場合

指定の3極→2極変換プ ラグを使用し、変換プラ グから出ている緑色の アース線を建物に備えら れているアース端子に接 続してください。

安全アースを取りつけるこ とができない場合は、ソニー のサービス担当者または営 業担当者にご相談ください。

#### 付属の電源コードを使う



付属の電源コードを使わな いと、感電や故障の原因にな ることがあります。

#### コード類は正しく配置する



電源コードや接続コードは、 足に引っかけると本機の落 下や転倒などによりけがの 原因となることがあります。 十分注意して接続・配置して ください。

#### AC 電源コードや DC 電源接続コー ドを傷つけない



AC 電源コードや DC 電源接 続コードを傷つけると、火災 や感電の原因となることが あります。

- コードを加工したり、傷
  つけたりしない。
- 重いものをのせたり、
  引っ張ったりしない。
- ・熱器具に近づけたり、加 熱したりしない。
- コードを抜くときは、必
  ずプラグを持って抜く。

万一、コードが傷んだら、ソ ニーのサービス窓口に交換 をご依頼ください。

#### キャリングケースの上に乗らない



転倒してけがの原因となり ます。

<∧注意

下記の注意を守らないと、**けが**をしたり 周辺の物品に**損害**を与えることがあります。

#### 内部に水や異物を入れない



水や異物が入ると火災や感 電の原因となることがあり ます。 万一、水や異物が入ったとき は、すぐに電源を切り、電源

コードや接続コードを抜い て、お買い上げ店またはソ ニーのサービス窓口にご相 談ください。

お手入れの際は、電源を切って電源 プラグを抜く



電源を接続したままお手 入れをすると、感電の原因 となることがあります。

#### 運搬時には、接続コードを取り外す



本機を運搬する際には、 AC 電源コードおよび接続 コードを必ず取り外して ください。接続コードに 引っ掛かると、転倒や落下 の原因となることがあり ます。

# 電池についての安全 上のご注意

漏液、発熱、発火、破裂などを避ける ため、下記の注意事項を必ずお守りく ださい。

## ⚠警告

- ・火の中に入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。
- ・充電しない。
- ・指定された種類の電池を使用する。

#### ⚠注意

- +と-の向きを正しく入れる。
- ・電池を使い切ったとき、長時間使用しないときは、取り出しておく。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

もし電池の液が漏れたときは、電池入 れの液をよくふきとってから、新しい 電池を入れてください。万一、液が身 体についたときは、水でよく洗い流し てください。

電池を廃棄する際は、地域の条例に 従ってください。

本機を廃棄する場合は、内蔵の電池 を小型化学廃棄物として処理する必 要がありますので、ソニーのサービ ス窓口にご相談ください。

# 本機の性能を維持す るために

#### 取り扱い上のご注意

#### 使用・保管場所

次のような場所での使用および保管は 避けてください。

- ・極端に寒いところや暑いところ。
- ・湿気、ほこりの多いところ。
- ・激しく振動するところ。
- ・強い磁気を発生するものの近く。
- ・強力な電波を発生する機器やラジオの送信所の近く。
- ・雑音が多いところ。

#### お手入れ

キャビネットやパネルの汚れは、乾い た柔らかい布で軽くふきとってくださ い。

汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を 少し含ませた布で汚れをふきとり、乾 いた布で仕上げてください。アルコー ル、ベンジン、シンナー、殺虫剤など、 揮発性のものをかけると、変質したり 塗装がはげたりすることがあります。

# 】 章 設置と準備

# この取扱説明書の使 いかた

各章には以下の内容を記載しています。 必要に応じてお読みください。

#### 1章 設置と準備

システムの構成や接続、設置のしかた をはじめ、電源の入れかたやメニュー の基本操作など、はじめてお使いにな る前に必要な情報を記載しています。 システムの全体を把握するためにお読 みください。

#### 2章 登録と設定-管理者用

本機のメニューを使った登録や設定を すべて説明しています。システムを管 理する方がお読みください。

#### 3章 基本的な接続

相手と接続をするための基本的な操作 や設定を記載しています。この章を読 むだけで、接続を始めるところから終 わるところまでがわかります。接続を 行う方がお読みください。

#### 4章 いろいろな機器を使った接続

別売りの機器を使った様々な接続のし かたを紹介しています。 映像、音声を暗号化して接続を行う方 法を説明しています。

#### 6章 多地点接続

5章 暗号化接続

多地点での接続のしかたを説明してい ます。

#### 7章 Web 機能

Web 経由で本機の操作、設定をする方 法を説明しています。

#### 付録

システムの各機器の各部の名称やメッ セージ一覧、故障かな?、主な仕様、 用語集などを記載しています。困った ときにお読みください。

# |||||||1 章 設置と準備

# 本機の特長

ビデオコミュニケーションシステム PCS-HG90 は、離れたところにいるグ ループを LAN (ローカルエリアネット ワーク)で結び、映像と音声を送受信 することにより、相手側と同席してい るかのようにコミュニケーションがで きるシステムです。HD (ハイディフィ ニション)映像とステレオ音声を高速 で送受信でき、臨場感あふれるビデオ コミュニケーションが可能です。

#### ネットワーク品質測定機能

到達性やパケットロス率など、ネット ワークの状態を簡単に診断できます。

#### HD(ハイディフィニション)映像の 送受信が可能

H.264 HD 映像圧縮方式に対応し、解像 度 1280 × 720 の映像を毎秒、最大 60 フレームで送受信することが可能です。

#### 広帯域ステレオ音声の送受信が可能

音声圧縮方式は、MPEG4 AAC (Advanced Audio Coding) ステレオ / モ ノラル 22 kHz (エコーキャンセラー付 き)に対応し、高音質の音声送受信が 可能です。

#### プロフェッショナル仕様の AV イン ターフェースを搭載

映像入出力端子として、HD-SDI 端子 を装備しており、撮影から入力、出力 までのすべての過程においてデジタル 信号での伝送が可能です。また、音声 入出力端子として XLR 型のコネクター を装備しており、プロフェッショナル 仕様のオーディオ機器と接続できます。

#### ネットワークの状態に応じて最適化 できる QoS(Quality of Service) 機能搭載

パケット再送要求機能、最適レート制 御機能および前方誤り制御機能を搭載。 ネットワークの状況に応じてこれらの 機能を使用し、常に高品質な通信を確 保できます。

#### 簡単操作

モニター画面に操作案内用のヘルプメ ニューが表示されます。

#### 多地点接続に対応

最大4地点間での接続が可能です。

#### メモリースティックスロットを装備

コミュニケーションターミナルにはメ モリースティックスロットを装備して おり、"メモリースティック"に静止画 を保存することができます。また、プ ライベートアドレス帳の作成や設定の 保存も可能です。

#### エコーキャンセリングマイク

別売りのエコーキャンセリングマイク PCSA-A7 は、高音質で、マイクをカス ケード接続しても音質劣化がありませ ん。PCSA-A7 は、ひとつのポートに 40 個までカスケード接続できます。

#### 暗号化接続に対応

本機は、ITU-T で規定された H.235 に 準拠した標準暗号化方式に対応してお り、機密性の高い通信が可能です。

"IPELA"および**| 戸 巨 し へ** は、ソニー株式会社の商標です。

# システムの構成

PCS-HG90は、ビデオコミュニケーションのために必要な基本システムと、より充実したコミュニケーションを行うための別売り機器で構成されます。

#### 基本システムを構成する機器

ビデオコミュニケーションターミナル PCS-PHG90 は、PCS-HG90 ビ デオコミュニケーションシステムの中心をなす基本システムです。 PCS-HG90 は以下の機器で構成されています。

機器	説明
コミュニケーションターミ	映像、音声信号を処理して送受信するコー
ナル	デック部、音声のエコーをカットするエコー
PCS-PHG90	キャンセラーおよび通信回線とのインター
	フェース部、システム制御部からなります。
リモコン	コミュニケーションターミナルとカメラを操
PCSA-RG1	作します。
電源コード	コミュニケーションターミナルに電源を供給 します。
受光ユニット	コミュニケーションターミナルに接続し、リ
	モコンの信号を受信します。 ご注意 カメラユニットではリモコン信号は受光でき ません。

#### テレビ

映像モニター用のテレビが必要です。

機器	説明
映像モニター用テレビ、プ	映像モニター、スピーカーとして使用します。
ロジェクターなど	
1	

#### 専用別売り機器

以下の別売り機器が用意されています。

機器	説明
カメラユニット	PCS-HG90 専用のカメラです。
PCSA-CHG90	
マイクロホン	どの方向からの音でも拾える無指向性のマイ
PCS-A1	クです。静かな部屋での使用をおすすめしま
	す。
マイクロホン	単一指向性のマイクです。
PCSA-A3	マイクに向き合った人の音声だけを拾いたい
° T	場合におすすめします。

1章 設置と準備

機器	説明
エコーキャンセリングマイ	狭指向性のモノラルマイクです。(4個パック
ク PCSA-A7P4	1 セットで販売)
	エコーキャンセラーを内蔵しており、高音質
	です。また、音質劣化なしに多数のマイクを
	カスケード接続できます。マイクを多数使用
	する場合におすすめします。

# システムの構成例

PCS-HG90 ビデオコミュニケーションシステムは、基本システムと別 売り機器の組み合わせにより、さまざまなシステムを構成できます。 ここでは、代表的な例をあげて、システムの構成に必要な機器とその システムでどんなことができるかを説明します。

#### 構成例一対向接続

#### このシステムでできること

- ・LAN を介した2地点間のビデオコミュニケーションができます。
- ・外部マイクを2本接続して、音声をステレオで拾うことができます。

#### システム構成図



讏

設置と準備

#### このシステムでできること

・LAN を介した最大4地点間の多地点接続ができます。

システム構成図



#### 構成例-エコーキャンセリングマイクを使用した接続

#### このシステムでできること

- ・エコーキャンセリングマイク PCSA-A7 は、1 つの EC-MIC 端子に
  40 個までカスケード接続できます。高音質で、多数接続しても音質
  劣化がないので、多人数での使用に対応できます。
- 5 (2) (4) 3 0.0 LAN Ċ . . . - $(\mathbf{1})$ 6 ① コミュニケーションターミナル PCS-PHG90 カメラユニット PCSA-CHG90(別売り) ③ リモコン PCSA-RG1 ④ 受光ユニット ⑤ モニター用テレビ(別売り) ⑥ エコーキャンセリングマイク PCSA-A7 (PCSA-A7P4:4個パック2セット、別売り)

#### ・使用中にマイクを追加できます。

#### ご注意

- ・参加者とマイクの間隔が50 cm 程度になるように設置してください。
- ・スピーカーを使用する場合は、マイクの前方に設置しないでください。
- ・エコーキャンセリングマイク PCSA-A7 はモノラルマイクです。
- ◆エコーキャンセリングマイクについては「エコーキャンセリングマイクを 使う」(138ページ)をご覧ください。

讏

設置と準備

# システムの接続

ここでは、代表的なシステムの接続のしかたを説明します。

#### ⚠注意

- ・接続するときは、必ず各機器の電源を切ってから行ってください。
- カメラユニットやコミュニケーションターミナルが壊れますので、 電源を入れたままカメラの BNC ケーブルや VISCA ケーブルを抜 き差ししないでください。
- ・安全のために、100BASE-TX/10BASE-T 端子を過電圧が加わるお それのあるネットワークなどに接続しないでください。

#### 接続例

#### ご注意

- ・カメラユニットは、必ずコミュニケーションターミナルに BNC ケーブルと VISCA ケーブルで接続してください。カメラユニットを直接モニター用テ レビに接続してもカメラの映像を見ることはできません。
- ・REC OUT (MIXED) 端子は、議事録として音声を録音するときなどに使用 します。通常は使用しません。



REC OUT (MIXED) 端子



\* 別売りのBNCケーブルやVISCAケーブルを使うと最大100mの距離が可能 です。

#### カメラユニット PCSA-CHG90 の BOTTOM(底面)スイッチの設定

本機のビデオフォーマットの周波数を 50 Hz に設定する場合は、カメ ラユニット底面の BOTTOM スイッチのスイッチ1 (59.94i/50i 信号 フォーマット切り換えスイッチ)を ON (50i 方式の HD ビデオ フォーマット) に切り換えてください。

◆ビデオフォーマットの周波数については、「映像設定メニュー」の「ビデオ フォーマット」(52ページ))をご覧ください。

#### カメラユニット PCSA-CHG90 の VISCA(リモートコントロール)接続

カメラユニットの VISCA RS-232C または RS-422 端子を本機の CAMERA CONTROL VISCA MAIN(または SUB)端子に接続しま す。

・VISCA RS-232C:15 m 以内の接続の場合

・VISCA RS-422:15~100 m 以内の接続の場合

#### RS-232C/RS-422 切り換えスイッチの設定

接続の前に、必ずカメラユニット底面の BOTTOM スイッチのス イッチ 2 で、RS-232C または RS-422 を選択してください。

#### カメラユニット底面の BOTTOM スイッチ



RS-422 接続の場合は ON、RS-232C 接続の場合は OFF を選択しま す。

#### VISCA RS-422 で接続する場合

VISCA RS-232C の接続の代わりに VISCA RS-422 でリモートコント ロール接続する場合は、RS-232C と RS-422 の変換ボックスが必要で す。変換ボックスについては、設置業者にお問い合わせください。ま た、カメラユニットに付属の RS-422 接続台コネクターを使って、 VISCA RS-422 接続ケーブルを接続してください。 接続ケーブル製作や VISCA RS-422 端子台コネクターの使いかたは、 カメラユニットの取扱説明書をご覧ください。



#### ご注意

- ・接続ケーブルの変換ボックス側のプラグの形状については、変換ボックス のそれぞれの端子に合わせてください。
- ・VISCA RS-422 接続の場合は、カメラ底面の BOTTOM スイッチで RS-422 が選択されていることを確認してください。

# システムの準備

#### 受光ユニットを取り付ける

このビデオコミュニケーションシステムのほとんどの操作は、付属の リモコンを使って行うことができます。リモコンを使うには、リモコ ンを付属の受光ユニットに向けて操作します。受光ユニットは、コ ミュニケーションターミナルの CTRLS 端子に接続します。受光ユ ニットは、付属のマジックテープでモニターなどに固定することがで きます。

◆カメラユニットの接続のしかたは、「システムの接続」(22ページ)をご覧 ください。



#### ご注意

- ・受光ユニットのリモコン受光部には、日マークがついています。このリモコン受光部が布などで覆われないようご注意ください。
- インバータータイプや明るさ調整機能付きの蛍光灯を使用していると、リモコンの感度が低下することがあります。リモコンで正しく操作できないときは、受光ユニットのリモコン受光部に付属のフィルターを取り付ける(27ページ)か、受光ユニットの位置を変えて蛍光灯の光が直接当たらないようにしてください。

#### 受光ユニットにフィルターを取り付けるには

付属のフィルター裏面の剥離紙をはがし、受光ユニットのリモコン受 光部に貼り付けます。



#### リモコンに乾電池を入れる

ビデオコミュニケーションシステムでは、本機の操作のほとんどを付 属のリモコンで行います。ここでは、リモコンへの電池の入れかたを 説明します。

#### 1 電池ぶたを取りはずす。



2 単3形乾電池(付属)を2本、⊕ ○ の向きを正しく入れる。



讏

設置と準備

#### ⚠注意

リモコンに単3形乾電池を入れるときは、○極側から入れてください。 ④極側から乱暴に入れようとすると、乾電池の絶縁被膜が破れ てショートすることがあります。

#### 3 電池ぶたを取り付ける。

#### ⚠注意

#### 乾電池の寿命

リモコンで操作ができなくなったら、乾電池の寿命です。2本とも新 しい乾電池と交換してください。

#### ⚠注意

#### 乾電池についてのご注意

乾電池の使いかたを誤ると、液もれや破裂のおそれがあります。次の ことは必ずお守りください。

- ・ ⊕ と ⊖ の 向きを 正しく 入れてく ださい。
- ・新しい乾電池と使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて 使用しないでください。
- ・乾電池は充電できません。
- ・長い間乾電池を使わないときは、取り出しておいてください。
- 液もれが起こったときは、電池入れについた液をよく拭きとってから新しい乾電池を入れてください。

# 電源を入れる/切る

ここでは、コミュニケーションターミナルの電源を入れる手順や切る 手順など、電源に関する説明をします。

#### 電源を入れる

コミュニケーションターミナルの電源を入れる手順は以下のとおりで す。

- 1 モニター用テレビの電源を入れる。
- 2 使用するその他の機器の電源を入れる。
- 3 コミュニケーションターミナルのⅠ/①(電源)スイッチを押して 電源を入れる。



しばらくすると、コミュニケーションターミナルの電源が入ります。 コミュニケーションターミナル前面の POWER/STANDBY ランプが 緑色に点減し、その後点灯に変わります。カメラ側では、STANDBY ランプのオレンジ色の点灯が POWER ランプの緑色の点灯に変わり ます。

モニター用テレビには IPELA ロゴが表示された後、ランチャーメ ニューが表示され、自分側のカメラが写している映像も表示されま す。 章

設置と準備

ランチャーメニュー



#### ご注意

- カメラの動きを無理にさえぎると、カメラの動きが止まり、カメラ出力が 出なくなります。この場合は、コミュニケーションターミナルの電源を入 れ直してください。
- ・設置後に初めて電源を入れたときは、自己診断が終了すると、初期設定用 のウィザードが表示されます。ウィザードに従って設定を行ってください。
  - ◆ウィザードを使った設定については、「設置直後の設定 初期設定ウィ ザード」(35ページ)をご覧ください。

#### モニター用テレビに映像が写らないときは

コミュニケーションターミナルのビデオフォーマットは、出荷時には 「1080/60i」に設定されています。 コミュニケーションターミナルとモニター用テレビのビデオフォー マットが異なる場合、モニター用テレビに映像が写りません。 モニター用テレビ側のビデオフォーマットを確認し、必要があればコ ミュニケーションターミナルのビデオフォーマットを変更してください。

#### コミュニケーションターミナルのビデオフォーマットを変更するには

付属のリモコンの「相手 / 自分」ボタンと数字ボタン1、2、3を使います。



設定するビデオ フォーマット	操作
1080/60i	「相手 / 自分」ボタンを押した後、「1」ボタンを3回押す。
1080/50i	「相手 / 自分」ボタンを押した後、「2」ボタンを3回押す。
720/60p	「相手 / 自分」ボタンを押した後、「3」ボタンを 3 回押す。

#### ご注意

ビデオフォーマットを変更すると、システムが自動的に再起動します。

#### スタンバイモードについて

一定時間コミュニケーションターミナルを操作しないとき、節電のため、コミュニケーションターミナルをスタンバイモードにすることができます。スタンバイモードに入ると、カメラの STANDBY ランプとコミュニケーションターミナルの POWER/STANDBY ランプがオレンジ色に点灯します。

完全に電源を切らずスタンバイ状態にしておくと、リモコンのボタン で電源を入れることができます。

相手から呼び出しを受けると、スタンバイモードは解除されます。

壔

設置と準備

システム(ビデオコミュニケーションシステム)をスタンバイ状態にす る

- ランチャーメニューを表示し、リモコンのⅠ/○ ボタンを押す。
  モニター画面に「スタンバイ状態に入りますか?」という確認のメッ セージが表示されます。
- 2 リモコンの ◆ または ◆ ボタンを押して「OK」を選び、決定ボタン を押す。またはリモコンの I/① ボタンを押す。



システム(ビデオコミュニケーションシステム)がスタンバイ状態に なり、カメラのSTANDBY ランプとコミュニケーションターミナル の POWER/STANDBY ランプがオレンジ色に点灯します。

#### ご注意

コミュニケーションターミナルとカメラを離して設置しているときは、受光 ユニットの方にリモコンを向けてボタンを押してください。

#### スタンバイ状態にするのを中止するには

手順2でリモコンの◆または◆ボタンを押して「キャンセル」を選 び、決定ボタンを押してください。

#### スタンバイモードを解除するには

リモコンのボタンを押してください。

#### スタンバイモードに入るまでの時間を設定するには

ー般設定メニューの「機器設定」-「スタンバイ時間」でスタンバイ モードに入るまでの時間(最大99分)を設定してください。スタン バイモードにしたくないときは、一般設定メニューの「機器設定」-「スタンバイモード」を「オフ」に設定してください。

◆「スタンバイモード」と「スタンバイ時間」の設定については、「一般設定 メニュー」(56ページ)をご覧ください。

#### 電源を切る

- コミュニケーションターミナルのI/()(電源)スイッチを押す。
  モニター画面に「電源を切りますか?」という確認のメッセージが表示され、コミュニケーションターミナル前面の POWER/STANDBY
  ランプが点滅します。
- **2**5秒以内にもう1回 I/()(電源)スイッチを押す。 システムの電源が切れます。
- **3**使用したその他の機器の電源を切る。

#### ご注意

- ・長期間システムを使わないときは、電源を切ってください。ただし、電源 が切れていると、相手から呼び出しが受けられません。
- ・電源コードは、電源を完全に切ってからコンセントから抜いてください。
- ・電源コードをコンセントから抜いたまま放置すると、約10日後に日時設定がリセットされます。この場合、一般設定メニューの「日時設定」で日時を再設定してください。

宀

設置と準備

#### モニター用テレビの音量を調節する

コミュニケーションターミナル側の音量を調節してから、モニター用 テレビ側で音量調節してください。

# リモコンの音量+/-ボタンを押して、音量調節バーが真ん中になるようにする。



#### 2 モニター用テレビの音量を相手の声がよく聞きとれる音量に調節 する。

#### ご注意

接続しているモニター用テレビのサラウンド機能などは使用しないでください。コミュニケーションターミナルのエコーキャンセラーが正しく動作しな くなり、音がおかしくなります。

#### ヘルプを表示する

リモコンのヘルプボタンを押すと、操作案内用のヘルプがガイダンス 表示部に表示されます。

#### ヒント

文字や数字を入力するときに表示されるヘルプを表示させないようにするこ ともできます。 メニューボタンを押してメニューを表示させ、一般設定メニューの「メ

ニュー画面」-「文字入力ヘルプ表示」を「オフ」に設定してください。(57

ページ)

#### コミュニケーションターミナルのバージョンを表示する

コミュニケーションターミナルのバージョンや IP アドレスなどを機 器情報メニューで確認できます。

◆機器情報について詳しくは、「機器情報」(71ページ)をご覧ください

# 設置直後の設定-初 期設定ウィザード

設置後に初めて電源を入れたときは、 自己診断が終わると、初期設定用の ウィザードが表示されます。ウィザー ドに従って設定を行ってください。 ここで設定した項目は、あとで変更す ることもできます。

# リモコンの ◆/ ◆ ボタンを押してメニューやメッセージに表示する言語を選ぶ。

Language:次の言語から選ぶこ とができます。 English (英語)、French (フラン ス語)、German (ドイツ語)、 Japanese (日本語)、Spanish (ス ペイン語)、Italian (イタリア 語)、Simplified Chinese (簡体中 国語)、Portuguese (ポルトガル 語)、Traditional Chinese (繁体 中国語)、Korean (韓国語)、 Russian (ロシア語)



2 リモコンの◆/◆/◆/→ボタンを押して「Next」を選び、決定ボタンを押す。

LAN 設定ウィザードが表示されま す。 **3** LAN に関する下記の項目を設定 する。



讏

設置と準備

#### DHCPモード

DHCP (Dynamic Host

Configuration Protocol、動的ホスト 構成プロトコル)を設定します。

- **オート**: IP アドレスとネットワー クマスク、ゲートウェイアドレ ス、DNS アドレスを自動的に取 得します。
- **オフ**:DHCPを「オフ」に設定し ます。「オフ」にしたときは、IP アドレスとネットワークマスク、 ゲートウェイアドレス、DNS ア ドレスを入力してください。

#### ホストネーム

ホストネームを 30 文字以内で入力 します。

IP アドレス 本機の IP アドレスを入力します。 ネットワークマスク ネットワークマスクを入力します。 ゲートウェイアドレス デフォルトゲートウェイアドレスを 入力します。 DNS アドレス DNS (Domain Name System) サー バーアドレスを入力します。


「DHCP モード」を「オート」に設定 しているときは、自動取得した IP ア ドレスをランチャーメニュー(90 ページ)や機器情報(71ページ)で 確認することができます。

- ◆LAN に関する設定の方法がわからな い場合は、ネットワーク管理者にお問 い合わせください。
- 4 リモコンの+/+/+/→ボタンを押し て「保存」を選び、決定ボタンを 押す。



設定が保存されます。

#### 設定を中止するには

リモコンの **↓/↓/**◆ ボタンを押して 「キャンセル」を選び、決定ボタンを押 してください。

#### ひとつ前のウィザードに戻るには

リモコンの **↓/↓/↓** ボタンを押して 「戻る」を選び、決定ボタンを押してく ださい。

## メニューの基本操作

本機では、モニター画面に表示される メニューを使って各種調整や設定を行 います。ここではメニューの基本的な 操作のしかたと表示されるメニューの 種類を簡単に説明します。

#### メニューを操作する

設定メニューを例にして、メニューの 基本操作を説明します。

 リモコンのメニューボタンを押 す。または、◆/◆/◆/→ ボタンで ランチャーメニューの「メ ニュー」を選び、決定ボタンを押 す。

設定メニューが表示されます。

IPELA		2005.12.28 12:34
17日LA ・ Rる ・ カメラ ・ オモリースティック の 設定	設定 ②、 発信 ④ 団形モード ① 日本 ●本 - 名 ・ ・ しい	2005/1239/1234 2005/1234 2005/124 2005/124 2005/124 2005/124 2005/124 2005/124 2005
	● 機器債務	

2 リモコンの◆/◆/◆/→ボタンで設定したいメニューを選び、決定ボタンを押す。

選んだ設定メニューが表示されま

す。

IPELA		2005.12.28 12:34
	一般設定	
	機器設定	
	日時設定	
	メニュー画面	
	ランチャー画面	
		——戻る———

したいメニューを選び、決定ボタ ンを押す。

選んだ設定メニューが表示されま す。

一般設定	
Page: 1/2 -	
経過時間表示	オン・
端末名表示	一定時間表示 -
文字入力ヘルプ表示	オン・
ガイダンス表示	オン・
インジケーター表示	オン・
	· ////////////////////////////////////

4 ◆または ◆ ボタンを押して設定し たい項目を選び、決定ボタンを押 す。

一覧から選ぶ項目の場合は、選んだ 項目の設定項目が表示されます。

IPELA	2005.12.28 12:34
一般設定	
メニュー画面	
Page: -1/2->	
経過時間表示	オン・
端末名表示	一定時間表示
文字入力ヘルプ表示	オン・
ガイダンス表示	77
インジケーター表示	オン -
	保存 キャンセル

5 ◆または ▲ ボタンを押して設定し たい項目を選び、決定ボタンを押 す。

#### ご注意

文字や数字の入力が必要な項目で は、リモコンのボタンを押して入力 し、決定ボタンを押します。

3 リモコンの+/+/+/+ボタンで設定 6 + ボタンを押して「保存」を選び、 決定ボタンを押す。

		1
Page: 1/2->		
経過時間表示	オン -	
端末名表示	一定時間表示	
文字入力ヘルプ表示	オフ	
ガイダンス表示	オン・	
インジケーター表示	オン -	
	保存 キャンセル	

一 章

これで、新しい設定が保存され、前 のメニューに戻ります。

#### ひとつ前の階層に戻るには

リモコンの「戻る」ボタンを押してく ださい。

#### メニューの基本構成

本機のメニューは以下のように構成されています。 より詳しい構成については、216ページ「メニューの構成」をご覧く ださい。



電源を入れたときに表示されるメ ニューです。

◆ランチャーメニューについて詳しくは、 90ページをご覧ください。

設定メニュー

IPELA		
り 戻る ・ ゆ・ カメラ	設定 8. 発信	<ul> <li>希告</li> <li>ファーヘフェー</li> </ul>
<ul> <li>メモリースティック・</li> <li>曲 設定</li> </ul>	<ul> <li>(1) 日本</li> <li>(1) 日本</li></ul>	●         新田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田
	★ -UI Ø #899%	10 <sup>13</sup> 18

システムの詳細を設定します。 ランチャーメニューの「メニュー」を 選んだり、リモコンのメニューボタン を押すと表示されます。

◆設定メニューについて詳しくは、42~71 ページをご覧ください。

#### アドレス帳



接続する相手を登録したり、接続を始 めるときに登録した相手を選んだりす るときに使います。 ランチャーメニューの「アドレス帳」 を選ぶと表示されます。

◆アドレス帳メニューについて詳しくは、 71 ~ 76、100 ~ 102 ページをご覧ください。

#### 詳細ダイヤルメニュー

IPELA	2005.12.28 12:34
詳細ダイヤル	
IP	
発信地点数	シングル・
通信ビットレート	2 Mbps *
IHERE	ダイヤル 保存 キャンセル

アドレス帳に登録されていない相手と 接続するときに使います。 ランチャーメニューの「詳細ダイヤル」 を選んだり、リモコンの接続 / 切断 (

◆詳細ダイヤルメニューについて詳しくは、 96 ~ 98ページをご覧ください。

#### 履歴



接続の履歴を新しい順に表示します。 ランチャーメニューの「履歴」を選ぶ と表示されます。

◆履歴メニューについて詳しくは、99ペー ジをご覧ください。 カメラメニュー

IPELA		2005.12.28 12:34
<ul> <li>2 戻る</li> <li>(*) カメラ</li> <li>(*) メラースティック</li> <li>(*) 助用</li> </ul>	カメラ - フリセット登録 - フリセット登録 - フリセット登録 - カメラ調整 - >	Veter (P-QD)

カメラのアングル調節やズームをする ときに使います。

ランチャーメニューの「メニュー」を 選んで設定メニューを表示し、左側に 表示される「カメラ」を選ぶと表示さ れます。

◆カメラメニューについて詳しくは、113~ 119ページをご覧ください。

メモリースティックメニュー



"メモリースティック"を使用するとき に使います。"メモリースティック"を 挿入していないと表示されません。 ランチャーメニューの「メニュー」を 選んで設定メニューを表示し、左側に 表示される「メモリースティック」を 選ぶと表示されます。

◆メモリースティックメニューについて詳 しくは、131 ~ 131 ページをご覧くださ い。

#### 文字や数字を入力する

リモコンを使ってメニュー上に文字や 数字などを入力する方法を説明します。



文字や数字を入力するには

- 1 相手 / 自分(カナ / 英 / 数)ボタン を繰り返し押して入力モードを切 り換える。
- 2 数字ボタンを押して、文字や数字 を入力する。
  - **カナのとき**:ボタンを繰り返し押す と、ボタンに表示された行のカタ カナ文字が選べます。

英のとき:ボタンを繰り返し押す

- と、ボタンに表示されたアルファ ベットが選べます。
- **数のとき**:ボタンに表示された数字 が選べます。

#### 記号を入力するには

入力切換(記号)ボタンを繰り返し押 して、入力したい記号を選びます。 入力モードが「カナ」のときは「-」 と「<sup>\*</sup>」、「<sup>°</sup>」の記号は0ボタンを押 しても入力できます。 また、入力モードが「英」のときは0 ボタンを繰り返し押して記号を入力す

#### IP アドレス入力時にドットを入力する には

◆ボタン、または# 」ボタンを押します。

#### 入力をまちがえたら

ることもできます。

リモコンの子画面(後退)ボタンを押 します。最後に入力した文字や数字、 記号が消えます。

#### 1行分の文字をまとめて消すには

消したい欄にカーソルを移動し、リモ コンの画面表示(消去)ボタンを押し ます。1行分の文字が消えます。

#### ヒント

リモコンのヘルプボタンを押してヘルプ を表示させているとき、文字や数字を入 力するときに表示されるヘルプだけを表 示させないようにすることができます。 一般設定メニューの「メニュー画面」 – 「文字入力ヘルプ表示」を「オフ」に設定 してください。(57ページ) || 1章 設置と準備

2<sub>章</sub> 登録と設定 - 管理者用

この章では、システムの管理者が行う 登録と設定の全般について説明してい ます。管理者の方がお読みください。

### システムを設定する

接続する前に、設定メニューを使って 自分側の端末の情報をあらかじめ設定 しておいてください。

ここでは、設定メニューの表示のしか たと、どんなメニューがあるかを紹介 します。

#### 設定メニューを表示する

 リモコンのメニューボタンを押 す。または、◆/◆/◆/→ ボタンで ランチャーメニューの「メ ニュー」を選び、決定ボタンを押 す。

設定メニューが表示されます。



設定メニューから選べるメニュー 各項目を選ぶと次のメニューを表示 できます。 発信:発信設定メニュー (43ページ) 着信:着信設定メニュー (44 ページ)**通信モード**:通信モード設定 メニュー (44 ページ) **ステータス表示**:ステータス表示 (46ページ) 音声:音声設定メニュー (48ページ) **映像:**映像設定メニュー (51 ページ) 一般:一般設定メニュー (55 ページ) **管理者用:**管理者用設定メニュー

- (59 ページ) **LAN:**LAN 設定メニュー
- (64 ページ) **暗号化:**暗号化設定メニュー (70 ページ)

機器情報:機器情報(71ページ)

2 リモコンの+/+/+/→ボタンで設定したいメニューを選び、決定ボタンを押す。

選んだ設定メニューが表示されま す。

IPEL/	2		2005.12.28 12:34
発信設	Ē		
Page:	< -1/1- >		
	詳細設定	オフ	*
	名前の入力	オフ	*
	LANブリフィックス選択	無効	
	LANブリフィックス		
			F ====================================

#### 3 各設定項目を設定する。

- ◆各設定項目については、43ページ~ 71ページの各メニューのページをご 覧ください。
- 4 設定が終わったら、リモコンの ◆/
   ◆/◆/→ ボタンで「保存」を選び、
   決定ボタンを押す。

設定が保存され、設定メニューに戻 ります。

#### 設定を中止するには

リモコンの **↓/↓/↓** ボタンで「キャ ンセル」を選び、決定ボタンを押して ください。または、リモコンの戻るボ タンを押してください。

#### 表示したメニューのページを切り換え るには

リモコンの **↓/↓/** ボタンで Page の欄を選び、次のページへ進むときは → ボタン、前のページへ戻るときは **↓** ボ タンを押してください。

#### 発信設定メニュー

発信時の属性などを設定します。

IPEL.	A	2005.12.28 12:34
発信設	定	
Page	· - 1/4 ·	
	詳細設定	x7 -
	名前の入力	オフ -
	LMIプリフィックス選択	無効
	LMブリフィックス	
		【 保存 】 「キャンセル」

#### 詳細設定

ランチャーメニューの番号入力欄に直 接番号を入力して発信するときや、履 歴から発信するとき、通信の詳細を設 定するかどうかを選びます。 オン:詳細設定をする場合。

オフ:詳細設定をしない場合。

#### 名前の入力

通信を始める前に、Web ブラウザ経由 で見ることのできる Call Log(通信ロ グ)に使用者の名前を記録するかどう かを選びます。

- **オン**:使用者の名前を記録する場合。 発信するたびに名前入力用のメ ニューが表示されます。
- オフ:使用者の名前を記録しない場合。
- ◆Call Log については、「Call Log」画面 (180 ページ)をご覧ください。

#### LAN プリフィックス選択

LAN プリフィックスを有効にするか無 効にするか選びます。

- **有効:**LAN プリフィックスを有効にし ます。
- **無効**:LAN プリフィックスを無効にし ます。

#### LAN プリフィックス

この欄に入力した内容が IP アドレスの 前に付加されます。「LAN プリフィッ クス選択」の設定で使用するかしない かを選択します。

着信設定メニュー

着信時の設定をします。

IPEL	A	2005.12.28 12:34
着信段	定	
Page:	·	
	自動着信	オン・
	着信時マイク	オンー
	通信中の着信拒否	オフー
		(保存) キャンセル

#### 自動着信

自動着信するかどうかを選びます。

- **オン**:自動着信するとき。相手から呼 び出しを受けると、自動的に回線が つながります。
- **オフ**:手動着信するとき。相手から呼 び出しを受けると、呼び出し音が鳴 ります。「着信があります。応答しま すか?」のメッセージ画面で「OK」 を選ぶと、回線がつながります。

#### 着信時マイク

相手から呼び出しを受けたとき、相手 にこちらの音声を送信するかどうかを 選びます。

- **オン**:着信時、こちらの音声を送信す る場合。
- **オフ**:着信時、こちらの音声を送信し ない場合。

#### 通信中の着信拒否

通信中に他の端末からの呼び出しを受けたときに、接続するかどうかを選びます。

- オン:接続しない場合。
- オフ:接続する場合。

#### 通信モード設定メニュー

通信モードの設定をします。

#### 1ページ目 (Page 1/2)

#### ご注意

通信モード設定メニューの2ページ目 以降の設定項目は、このページの「対 向接続と多地点接続の個別設定」およ び「送信と受信のビットレート個別設 定」の設定により変化します。

IPELA	2005.12.28 12:34
通信モード	
Page: -1/2->	
対向接続と多地点接続の個別設定	共通 ~
送信と受信のビットレートの個別設定	共通
多地点接続	有效
	149 149 149 120 I

#### 対向接続と多地点接続の個別設定

対向接続と多地点接続の通信モードの 設定を個別にするかどうかを選びます。 **共通:**同じ設定で通信します。 個別:対向接続と多地点接続で、それ ぞれ異なる設定をします。

#### 送信と受信のビットレート個別設定

送信と受信の通信ビットレートの設定 を個別にするかどうかを選びます。

**共通**:同じ設定で通信します。

**個別**:送信と受信で、それぞれ異なる 設定をします。

#### 多地点接続

多地点接続を有効にするか無効にする かを選びます。

有効:多地点接続を有効にする場合。

**無効**:多地点接続を無効にし、対向接 続のみを可能にする場合。

# |||||| 2 章 登録と設定 - 管理者用

#### 2ページ目 (Page 2/2)

#### ご注意

次の画面例は、1ページ目の「対向接 続と多地点接続の個別設定」、「送信と 受信のビットレート個別設定」を「共 通」にした場合です。「個別」にした場 合は、個別の設定項目が表示されます。

通信モード		
Page: -2/2-		
通信ビットレート	2 Wops	*
全使用带域	4 Hbps	-
映像方式	H.264	*
映像フレーム	オート	-
音声方式	オート	-
遠隔カメラ制御	オフ	-
	保存	キャンセル

#### 通信ビットレート

1 地点あたりの通信ビットレートを選 択します。

1ページ目の「対向接続と多地点接続 の個別設定」や「送信と受信のビット レート個別設定」を「個別」にしてあ るときは、対向接続 / 多地点接続、送 信 / 受信のそれぞれに異なった設定が できます。

2Mbps, 2.5Mbps, 3Mbps, 4Mbps,

5Mbps、6Mbps、7Mbps、8Mpbs、そ の他を選択できます。

「その他」を選択すると、最大

8000Kbps までを入力することができま す。

#### 全使用帯域

システムが使用する全体の帯域を選択 します。 多地点接続時は全地点合計のビット

レートになります。

4Mbps、5Mbps、6Mbps、7Mbps、 8Mbps、その他を選択できます。 「その他」を選択すると、最大 12000Kbps までを入力することができ ます。

#### ご注意

多地点接続時、各地点との実際の通信 ビットレートは「全使用帯域」を超え ないように自動調整されます。

#### 映像方式

送受信する映像の圧縮方式です。 本機では、H.264 に準拠した圧縮方式 に固定されています。

1ページ目の「対向接続と多地点接続 の個別設定」を「個別」にしてあると きは、対向接続、多地点接続のそれぞ れに表示されます。

#### 映像フレーム数

送受信する映像のフレーム数を選びま す。

1ページ目の「対向接続と多地点接続 の個別設定」を「個別」にしてあると きは、対向接続、多地点接続のそれぞ れに異なった設定ができます。

映像設定のメニューの「周波数」(52 ページ)が「60 Hz」のときは「60 p」 と「30 p」、「50 Hz」のときは「50 p」

と「25 p」が表示されます。

- **60p**:最大 60 フレーム / 秒で映像を 送受信する場合。
- **30p**:最大 30 フレーム / 秒で映像を 送受信する場合。
- **50p**:最大 50 フレーム / 秒で映像を 送受信する場合。
- **25p**:最大 25 フレーム / 秒で映像を 送受信する場合。

**オート**:自動的にフレーム数が切り替わります。

ご注意

通信ビットレートが 2Mbps より低い場 合、送受信フレーム数は 30 フレーム、ま たは 25 フレーム以下になります。

#### 音声方式

音声の圧縮方式を選びます。 1ページ目の「対向接続と多地点接続 の個別設定」を「個別」にしてあると きは、対向接続、多地点接続のそれぞ れに異なった設定ができます。

- **オート**:相手の音声方式に合わせる場合。
- **AAC モノラル 48K**: MPEG4 AAC モ ノラル方式 (48K) に準拠した圧縮方 式を使用する場合。
- **AAC モノラル 96K**: MPEG4 AAC モ ノラル方式(96K) に準拠した圧縮 方式を使用する場合。
- **AAC ステレオ 48K**: MPEG4 AAC ス テレオ方式(48K)に準拠した圧縮 方式を使用する場合。
- **AAC ステレオ 96K**: MPEG4 AAC ス テレオ方式 (96K) に準拠した圧縮方 式を使用する場合。
- **G.728**: G.728 に準拠した圧縮方式を 使用する場合。
- **G.722**: G.722 に準拠した圧縮方式を 使用する場合。
- **G.711**: G.711 に準拠した圧縮方式を 使用する場合。

#### ご注意

相手側のシステムが本機で選んだ音声方 式をサポートしていない場合は、自動的 に G.711 方式に切り換わります。

#### 遠隔カメラ制御

自分側と相手側でお互いのカメラを操 作するかどうかを選びます。

1ページ目の「対向接続と多地点接続 の個別設定」を「個別」にしてあると きは、対向接続、多地点接続のそれぞ れに異なった設定ができます。

- **オン**: 双方のカメラを操作したい場合。 通常はオンにしておきます。
- **オフ**:相手側のカメラを操作しない場 合。

#### ステータス表示

設定メニューで「ステータス表示」を 選ぶと以下のメニューが表示されます。 表示したいステータス表示メニューを 選びます。



#### 通信モード状態

接続されている地点ごとに1ページず つ、現在の通信状態を表示します。 接続地点は左上に Connection A、B、 C などと表示されます。

送信欄と受信欄に分かれている項目で は(送信)欄には、自分側が送信して いる状態が、(受信)欄には自分側が 受信している状態が表示されます。



#### 音声符号化方式

現在の音声符号化方式を表示します。

#### 映像符号化方式

現在の映像符号化方式を表示します。

#### ご注意

実際の通信に使用される音声符号化方式 と映像符号化方式は、接続先のシステム の状態により、本機で設定した方式と異 なる場合があります。

**映像フレームレート** 動画のフレームレートを表示します。

回線レート 通信中の伝送レートを表示します。

#### 遠隔カメラ制御

双方のカメラを操作できる状態になっ ているかどうかを表示します。

#### 相手 IP アドレス

接続されている相手の IP アドレスを表 示します。

#### 相手端末名

多地点接続中のみ、接続されている相 手の端末名を表示します。

#### チェックコード

H.235 の暗号化方式を使用していると きに表示されます。

#### LAN 通信状態



#### ビットレート—送信

送信時の伝送レートが、オーディオ (音声)、ビデオ(映像)ごとに表示さ れます。

#### ビットレート—受信

受信時の伝送レートが、オーディオ (音声)、ビデオ(映像)ごとに表示さ れます。

#### パケット数一ロス

相手からの伝送中にネットワーク上で 欠落したパケット数が、オーディオ (音声)、ビデオ(映像)ごとに表示さ れます。

#### パケット数―復元

ロスパケット数のうち本機の QoS 機能 で復元されたパケット数が、オーディ オ(音声)、ビデオ(映像)ごとに表示 されます。

#### パケット数一受信

通信中に受信したパケット数が、オー ディオ(音声)、ビデオ(映像)ごとに 表示されます。

#### 相手端末名

接続されている相手の端末名を表示し ます。

#### 入出力・周辺機器状態

ステータス表示	
入出力・周辺機器状態	
Page: +	
入力ビデオ名 インビデオ	
入力オーディオ名 インオーディオ	
出力ビデオ名 アウトビデオ	
LNモード 1000 Full	
ゲートキーバー 登録成功	
	終了

IPELA	2005.12.28 12:34
ステータス表示 入出力・周辺機能状態 Page + 22-+	
メインカメラ PSSA-CH000 サブカメラ	
	——終了——————————————————————————————————

#### 音声設定メニュー

音声に関する設定をします。

#### 1ページ目 (Page 1/4)

画面右上に音声入力レベルが表示され ます。

#### ご注意

映像設定メニューの「オーディオ入力 とのリンク」(49 ページ)を「オン」に 設定した場合、「入力切替」と 「AUDIO IN」は選択できません。

IPELA	2005.12.28 12:34
音声設定	
Page: + 1/4 +	Quinting
入力切替	WIC
入力モード	ステレオー
出力モード	ステレオー
	保存 キャンセル

#### 入力切替

入力する音声を選びます。

- MIC:マイクの音声を入力する場合。
- AUX:外部機器の音声を入力する場合。
- MIC + AUX:マイクと外部機器の両 方の音声を入力する場合。

#### AUDIO IN

入力するマイクや外部機器の音声を選 びます。

- **MIC**: AUDIO IN MIC 端子に接続した マイクを使用する場合。
- **EC-MIC(A7)**: MIC EC-MIC(A7) 端子 に接続したエコーキャンセリングマ イク PCSA-A7 を使用する場合。
- **A1/A3**: MIC A1/A3 端子に接続した マイク PCS-A1 または PCSA-A3 を 使用する場合。
- AUX1: AUDIO IN AUX1 端子に接続 した外部機器の音声を入力する場合。
- **AUX2**: AUDIO IN AUX2 端子に接続 した外部機器の音声を入力する場合。
- HD-SDI: HD-SDI 1 または HD-SDI 2 端子に接続した外部機器の音声を入 力する場合。映像設定メニューで 「HD-SDI 2」が選択されているとき は HD-SDI 2 端子からの音声が入力 され、それ以外の設定のときは HD-SDI 1 端子からの音声が入力されま す。

#### 入力モード

音声入力の入力モードを選びます。

- ステレオ: AUDIO IN R 端子とL 端子 に入力する音声を、ステレオ音声の 右、左として入力する場合。
- **モノラル**: AUDIO IN R 端子とL 端子 に入力する音声を、モノラル音声と して入力する場合。

#### 出力モード

音声出力の出力モードを選びます。

- ステレオ: AUDIO OUT R 端子とL端 子から出力する音声を、ステレオ音 声の右、左として出力する場合。
- **モノラル**: AUDIO OUT R 端子とL端 子から出力する音声を、2チャンネ ルのモノラル音声として出力する場 合。

#### 48 システムを設定する

2ページ目 (Page 2/4)

ELA		2005.12.28 12:34
音声設定		
Page: < -2/4- >		
HD-SDI 1 入力チャンネル	CH1/2	*
HD-SDI 2 入力チャンネル	CH1/2	
HD-SDI 出力チャンネル	オフ	-
MIC入力 左右反転	オフ	*
	保存	++>th

#### HD-SDI 1 入力チャンネル

VIDEO IN HD-SDI 1 (MAIN
CAMERA) 端子から入力される音声
チャンネルを、CH 1/2 (チャンネル 1、
2)、CH 3/4 (チャンネル 3、4)、CH 5/
6 (チャンネル 5、6)、CH 7/8 (チャン
ネル7、8) から選択します。

#### HD SDI 2 入力チャンネル

VIDEO IN HD-SDI 2 (SUB CAMERA) 端子から入力される音声チャンネルを CH1/2 (チャンネル 1、2)、CH3/4 (チャンネル 3、4)、CH5/6 (チャンネ ル 5、6)、CH7/8 (チャンネル 7、8) から選択します。

#### HD SDI 出力チャンネル

VIDEO OUT HD-SDI 端子から出力さ れる音声チャンネルをオフ(出力な し)、CH1/2(チャンネル1、2)、CH3/ 4(チャンネル3、4)、CH5/6(チャン ネル5、6)、CH7/8(チャンネル7、8) から選択します。

#### MIC 入力左右反転

マイク入力した音声を左右反転して相 手に送信するかどうかを選びます。左 右反転すると、カメラ映像と音声の左 右を合わせることが可能です。

オン:音声を左右反転して出力する場 合。 **オフ**:音声を左右反転しないで出力す る場合。

#### 3ページ目 (Page 3/4)



#### エコーキャンセラー

エコーキャンセラーを使用するかどう かを選びます。 N

壔

登録と設定

I

管理者用

- **オン**:エコーキャンセラーを使用する 場合。
- **オフ**:エコーキャンセラーを使用しな い場合。

#### ご注意

エコーキャンセラーは、AUDIO IN MIC 端子または MIC A1/A3 端子に接続した マイクにのみ有効です。

#### 音声出力遅延設定

映像と音声を合わせるために音声出力 の遅延量を設定します。

既定値-100ms:デフォルト

100msの遅延量を使用する場合。
 既定値-50ms:デフォルト-50ms

の遅延量を使用する場合。

- **既定値**: デフォルトの遅延量を使用す る場合。
- **既定値**+ **50ms**: デフォルト+ 50msの 遅延量を使用する場合。
- 既定値 + 100ms:デフォルト + 100ms の遅延量を使用する場合。

**ユーザー設定**:ユーザーが設定した遅延 量を使用する場合。

#### 音声出力遅延量

「音声出力遅延設定」が「ユーザー設 定」のとき、映像と音声を合わせるた めに音声出力の遅延量を設定します。

#### 録音ミュート

1台のカセットレコーダーを録音用と 再生用に使っている場合、録音時に相 手側にエコーが返るのを防ぎます(録 音ミュート)。

「入力切替」が「AUX」または「MIC + AUX」のときのみ録音ミュートが可 能です。

オン:録音ミュートを使用する場合。 オフ:録音ミュートを使用しない場合。

#### AUX 入力のローカルモニター出力

AUDIO IN AUX1 または AUX2 端子か ら入力した音声を、コミュニケーショ ンターミナルの音声出力から出力する かどうかを選びます。

**オン**:音声出力から出力する場合。

オフ:音声出力から出力しない場合。

#### REC OUT モード

- **モノラル 2ch**: REC OUT (MIXED) R 端子とL端子から出力する音声を、2 チャンネルのモノラル音声として出 力する場合。
- **ステレオ**: REC OUT (MIXED) R 端子 と L 端子から出力する音声を、ステ レオ音声の右、左として出力する場 合。

4ページ目 (Page 4/4)

Page: +-4/4-+		
ビーブ音	オン	*
効果音	オン	Ψ.
発信音	オン	-
着信音	オン	*
	[	++>++>

#### ビープ音

リモコンのボタンを押したときに、 ビープ音を出すかどうかを選びます。 オン:ビープ音を出す場合。 オフ:ビープ音を出さない場合。

#### 効果音

ビデオコミュニケーションシステム起 動時や接続開始時または切断時に効果 音を出力するかどうかを選びます。 オン:効果音を出力する場合。 オフ:効果音を出力しない場合。

#### 発信音

発信時のリングバックトーンや話し中 のビジートーンを出力するかどうかを 選びます。 **オン**:リングバックトーンやビジー

トーンを出力する場合。 **オフ**:リングバックトーンやビジー

トーンを出力しない場合。

#### 着信音

着信時のリンガートーンを出力するか どうかを選びます。 オン:リンガートーンを出力する場合。 オフ:リンガートーンを出力しない場 合。

N

讏

登録と設定

I

管理者用

#### 映像設定メニュー

設定メニューで「映像」を選ぶと以下 のメニューが表示されます。 設定したいメニューを選びます。



#### ビデオ入力・出力

17ELA 2005.12.28 12.34	
映像設定	
オーディオ入力とのリンク オフ ー	
オーディオ入力切留	
保存 キャンセル	

#### オーディオ入力とのリンク

それぞれの映像入力を特定の音声入力 とリンクさせ、映像入力を切り換える と同時に音声入力を切り換えることが できます。

- **オン**:映像入力と音声入力の切り換え をリンクさせる場合。
- **オフ**:映像入力と音声入力を別々に切 り換える場合。

#### ご注意

「オーディオ入力とのリンク」を「オ ン」に設定した場合、音声設定メ ニュー1ページ目の「入力切替」と 「AUDIO IN」は選択できません。

#### VIDEO IN (映像入力)

入力する映像を選びます。

- **HD-SDI 1**: VIDEO IN HD-SDI 1 (MAIN CAMERA) 端子に接続され ているカメラの映像を選ぶ場合。
- **HD-SDI 2**: VIDEO IN HD-SDI 2 (SUB CAMERA) 端子に接続されて いるカメラの映像を選ぶ場合。
- **YPbPr**: VIDEO IN YPbPr 端子に接続 されている外部機器の映像を選ぶ場 合。
- **RGB**: VIDEO IN RGB 端子に接続され ている外部機器の映像を選ぶ場合。
- **S-VIDEO**: VIDEO IN S-VIDEO 端子 に接続されている外部機器の映像を 選ぶ場合。

#### オーディオ入力切替

「オーディオ入力とのリンク」を「オ ン」にしたとき、VIDEO IN で選択さ れている映像入力とリンクさせる音声 入力を選びます。

MIC:マイクの音声を入力する場合。

- AUX:外部機器の音声を入力する場合。
- MIC + AUX:マイクと外部機器の両 方の音声を入力する場合。

#### AUDIO IN(音声入力)

「オーディオ入力とのリンク」を「オ ン」にしたとき、入力するマイクや外 部機器の音声を選びます。

- **MIC**: AUDIO IN MIC 端子に接続した マイクを使用する場合。
- **EC-MIC(A7)**: MIC EC-MIC(A7) 端子 に接続したエコーキャンセリングマ イク PCSA-A7 を使用する場合。
- **A1/A3**: MIC A1/A3 端子に接続した マイク PCS-A1 または PCSA-A3 を使 用する場合。

AUX1: AUDIO IN AUX1 端子に接続 した外部機器の音声を入力する場合。

- AUX2: AUDIO IN AUX2 端子に接続 した外部機器の音声を入力する場合。
- HD-SDI: HD-SDI 1 または HD-SDI 2 端子に接続した外部機器の音声を入 力する場合。映像設定メニューで選 択されている HD-SDI 端子からの音 声が入力されます。

#### ビデオフォーマット

IPELA	2005.12.28 12:34
映像設定 ビデオフォーマット	
Page: ( 1/1 )	
出力ビデオフォーマット	1080
周波数	60Hz ~
	保存 キャンセル

#### 出力ビデオフォーマット

「720」または「1080」を選びます。

#### 周波数

映像入出力の周波数「50 Hz」または 「60 Hz」を選びます。

#### ご注意

「周波数」を「50 Hz」に設定したときは、 カメラユニット PCS-CHG90 の BOTTOM スイッチでカメラの信号フォーマットを 50i 方式にする必要があります。

◆ BOTTOM スイッチの設定については、 「カメラユニット PCSA-CHG90 の BOTTOM(底面)スイッチの設定」(24 ページ)をご覧ください。

#### ビデオフォーマットの設定について

「出力ビデオフォーマット」と「周波 数」の設定を組み合わせることにより、 本機で出力する映像のフォーマットを 次の方式に設定できます。(例:出力ビ デオフォーマット「720」、周波数「60 Hz」のときは、ビデオフォーマットが 「720/60 p」となります。)

- 720/60p:ハイビジョン規格 720pに 準じた映像(解像度 1280 × 720)を 60 フレーム / 秒で出力する場合。
- **1080/60i**:ハイビジョン規格 1080p に準じた映像(解像度 1920 × 1080) を 60 フレーム / 秒で出力する場合。
- **1080/50i**:ハイビジョン規格 1080p に準じた映像(解像度 1920 × 1080) を 50 フレーム / 秒で出力する場合。

#### ご注意

ビデオフォーマットを変更すると、シス テムが自動的に再起動します。

#### ビデオ入力選択名

選択した映像入力を表わす名前を設定 します。

IPELA	2005.12.28 12:34
映像設定	
Page: < 1/1 >	
HD-SDI 1 (MAIN)	
HD-SDI 2 (SUB)	
YPbPr	
RGB	
S-VIDE0	
	保存 キャンセル

- **HD-SDI 1 (MAIN)**:自分側の映像入 力として「HD-SDI 1」を選択してい るときの名前を 12 文字以内で入力し ます。
- **HD-SDI 2 (SUB)**:自分側の映像入力 として「HD-SDI 2」を選択している ときの名前を12文字以内で入力しま す。
- YPbPr:自分側の映像入力として 「YPbPr」を選択しているときの名前 を12文字以内で入力します。

|| 2章 登録と設定 - 管理者用

RGB:自分側の映像入力として

- 「RGB」を選択しているときの名前を 12文字以内で入力します。
- **S-VIDEO**:自分側の映像入力として 「S-VIDEO」を選択しているときの名 前を12文字以内で入力します。

#### 送信画質設定(Page 1/5~5/5)

IDEL/	2	2005.12.28 12:34
映像股) 送信面)	定 質股定(HD-SDI1)	
Page:	< -1/5 ·	
	設定方法	オート
	モーション・スムージング・フィルター	オート -
	2次元平滑化フィルター	オート・・
	フレームレート制御	オート・・
		【 保存 】 【 キャンセル 】

映像の種類ごとに送信画質の設定がで きます。

- 1ページ目:HD-SDI1
- 2ページ目:HD-SDI2
- 3ページ目:YPbPr
- 4 ページ目:RGB
- 5ページ目:S-VIDEO
- ◆送信画質設定の項目について詳しくは、 「送信画質の設定について」(86ページ) をご覧ください。

#### 設定方法

送信画質設定の項目を一括で自動設定 するか個別設定にするか選択します。

- **オート**: すべての設定項目を自動的に 設定する場合。
- **詳細設定**:設定項目ごとに設定する場 合。

モーション・スムージング・フィル ター

モーション・スムージング・フィル ター (時間方向フィルター)の強さを 設定します。

- **オート**:通信ビットレートに応じて モーション・スムージング・フィル ターを最適な強さに設定する場合
- **オフ**:モーション・スムージング・ フィルターを使用しない場合。
- **弱**:モーション・スムージング・フィ ルターの強さ「弱」
- **中**:モーション・スムージング・フィ ルターの強さ「中」
- **強**:モーション・スムージング・フィ ルターの強さ「強」

#### 2次元平滑化フィルター

2次元平滑化フィルター(空間方向 フィルター)の強さを設定します。

- **オート**:通信ビットレートに応じて2 次元平滑化フィルターを最適な強さ に設定する場合
- **オフ**:2次元平滑化フィルターを使用 しない場合。
- **弱:**2次元平滑化フィルターの強さ 「弱」
- **中**:2次元平滑化フィルターの強さ 「中」
- **強:**2 次元平滑化フィルターの強さ 「強」

#### フレームレート制御

エンコーダーのフレームレート制御の 設定をします。

- **オート**:通信ビットレートに応じて最 適なフレームレート制御を行うよう に設定する場合。
- フレームレート優先:設定されている フレームレートでの送信を優先して フレームレート制御を行う場合。
- 帯域制限優先:設定されている帯域での送信を優先してフレームレート制御を行う場合。

#### その他の設定 (Page 1/2)

IPELA	2005.12.28 12:34		
映像設定 その他の設定			
Page: - 1/2 ->			
S-VIDE0信号方式	NTSC -		
画像反転機能 メインカメラ	オフ →		
画像反転機能 サブカメラ	オフ -		
デジタルズーム メインカメラ	77 -		
デジタルズーム サブカメラ	オフ ~		
画面出力パターン	1面面 ~		
	保存 キャンセル		

#### S-VIDEO 信号方式

VIDEO IN S-VIDEO 端子に入力する信 号を選びます。

**NTSC**: NTSC 信号を入力する場合。 **PAL**: PAL 信号を入力する場合。

#### 画像反転機能 メインカメラ

メインカメラを天井などに設置したと き、映像を正視するために上下反転さ せるかどうかを選びます。

**上下反転**:映像を上下反転させる場合。 オフ:映像を上下反転させない場合。

#### 画像反転機能 サブカメラ

サブカメラを天井などに設置したとき、 映像を正視するために上下反転させる かどうかを選びます。

**上下反転**:映像を上下反転させる場合。 オフ:映像を上下反転させない場合。

#### ご注意

画像反転機能の設定は、システムの再起 動後に有効になります。

#### デジタルズーム メインカメラ

メインカメラのデジタルズーム機能を 使用するかどうかを選びます。

- **オン**:デジタルズーム機能を使用する 場合。
- **オフ**:デジタルズーム機能を使用しな い場合。

#### デジタルズーム サブカメラ

サブカメラのデジタルズーム機能を使 用するかどうかを選びます。

- **オン**:デジタルズーム機能を使用する 場合。
- **オフ**:デジタルズーム機能を使用しな い場合。

#### 画面出力パターン

モニター画面の出力パターンを選びま す。選んだ出力パターンは次回の通信 時から反映されます。

出力パターンは、通信中にリモコンの 画面表示ボタンで切り換えることもで きます。

- 1 画面:自分側の映像だけをフルスク リーンに表示する場合。
- **PandP**: 自分側の映像と相手側の映像 を P and P モードでモニター画面に 表示する場合。
- **サイド バイ サイド**:自分側の映像と相 手側の映像を2画面(サイド バイ サ イド)モードでモニター画面に表示 する場合。
- ◆PandP モードや2 画面(サイドバイ サイド) モードについて詳しくは、「自分側と 相手側の映像を2 画面で見る - PandP 画 面/サイドバイ サイド画面」(124ページ)をご覧ください。

#### その他の設定 (Page 2/2)

映像設定 その他の設定	
Page: + 2/2 +	
ブレゼンテーション画面	1画页 ~
RGB入力アスペクト比	4:3 ~
S-VIDEO入力アスペクト比	4:3 *
	保存 キャンセル

#### 54 システムを設定する

#### プレゼンテーション画面

リモコンのプレゼンテーションボタン で切り換える映像を選びます。

- **画面**: VIDEO IN RGB 端子に接続した外部機器からの映像を表示する場合。
- **PandP**: VIDEO IN RGB 端子と VIDEO IN HD-SDI 1 または HD-SDI 2、S-VIDEO 端子に接続した外部機 器からの映像を PandP モードで表示 する場合。
- **サイド バイ サイド**: VIDEO IN RGB 端子と VIDEO IN HD-SDI 1 または HD-SDI 2、S-VIDEO 端子に接続した 外部機器からの映像を 2 画面(サイ ド バイ サイド)モードで表示する場 合。

#### RGB 入力アスペクト比

映像入力が RGB のときの、入力画像の アスペクト比を選択します。 「4:3」または「16:9」が選択できます。

#### S-VIDEO 入力アスペクト比

映像入力が S-VIDEO のときの、入力 画像のアスペクト比を選択します。 「4:3」または「16:9」が選択できます。

#### 一般設定メニュー

設定メニューで「一般設定」を選ぶと 以下のメニューが表示されます。 設定したいメニューを選びます。



#### 機器設定

#### 

#### 端末名

接続相手に通知する本機の名前を 30 文 字以内で入力します。

#### 言語設定 /Language

画面に表示されるメッセージの言語を 選びます。 「英語 /English」、「フランス語 / French」、「ドイツ語 /German」、「日本 語 /Japanese」、「スペイン語 / Spanish」、「イタリア語 /Italian」、「簡 体中国語 /Chinese」、「ポルトガル語 / PORT」、「繁体中国語 /Chinese」、「韓 国語 /Korean」、「ロシア語 /Russian」 が選択できます。

#### 接続終了後のリスト登録

通信終了後に相手をアドレス帳に登録 するかどうかを選びます。

#### システムを設定する 55

2 章 登録と設定 - 管理者用

オン:通信終了後、相手がアドレス帳 に登録されていなければ、「この相手 をリストに登録しますか?」のメッ セージが表示され、「OK」を選ぶと リスト編集メニューが表示されます。

#### カメラコントロール受信

通信モード設定メニューの「遠隔カメ ラ制御」が「オン」になっているとき、 一時的に相手側からのカメラコント ロールコマンドを拒否することができ ます。

- **オン**:カメラコントロールコマンドを 受信する場合。
- **オフ**:カメラコントロールコマンドを 拒否する場合。

#### スタンバイモード

ー定時間操作しないときにコミュニ ケーションターミナルをスタンバイ モードに入れるかどうかを選びます。 オン:スタンバイモードに入れる場合。 オフ:スタンバイモードに入れない場 合。

#### スタンバイ時間

スタンバイモードに入るまでの時間を 設定します。最大 99 分まで設定できま す。

◆スタンバイモードについて詳しくは、「ス タンバイモードについて」(31ページ)を ご覧ください。

#### 日時設定

TPEL 一般	.本 錠		2005.12.28 12:34
日時	贫定		
Pag	e: · 1/1 ·		
	NTP	オフ	*
	ブライマリーNTPサーバー		
	セカンダリーNTPサーバー		
	タイムゾーン	GMT=0	*
	日時表示形式	年/月/日	*
	日時設定		: :
	持刻更新	保存	キャンセル

#### NTP

NTP により、サーバーから時刻情報を 取得する場合はオンにします。

オン:サーバーから時刻情報を取得す る場合。

**オフ**:サーバーから時刻情報を取得し ない場合。

#### プライマリー NTP サーバー

時刻情報を取得するプライマリー NTP サーバーのアドレスを入力します。

#### セカンダリー NTP サーバー

時刻情報を取得するセカンダリー NTP サーバーのアドレスを入力します。

#### **タイムゾーン** コミュニケーションターミナルを使用 する国 / 地域を選びます。

#### 日時表示形式

モニター画面に表示する日時表示の形
 式を選びます。
 「年/月/日」、「月/日/年」、「日/月
 /年」、「年-月-日」、「日.月.年」の
 いずれかを選びます。

#### 日時設定

現在の年月日と時刻を入力します。

#### 時刻更新

時刻が更新されます。

#### メニュー画面 (Page 1/2)

IPEL	4		2005.12.28 12:34
一般設	定		
Page	· 1/2 ·		
	経過時間表示	オン	*
	端末名表示	一定時間表示	*
	文字入力ヘルプ表示	オフ	Ŧ
	ガイダンス表示	オン	*
	インジケーター表示	オン	*
		保存	キャンセル

#### 経過時間表示

通信中にモニター画面に通話時間を表 示するかどうかを選びます。

オン:通話時間を表示する場合。

オフ:通話時間を表示する場合。

#### ご注意

通信中は、設定できない項目もあります。

#### 端末名表示

接続地点の端末名をモニター画面に表 示するかどうかを選びます。

オフ:端末名を表示しない場合。

一定時間表示:一定時間端末名を表示 する場合。

常時表示:常に端末名を表示する場合。

#### 文字入力ヘルプ表示

文字や数字を入力するとき、ガイダン ス部にヘルプを表示させるかどうかを 選びます。

**オン**:ヘルプを表示させる場合。 **オフ**:ヘルプを表示させない場合。

#### ガイダンス表示

**オン**:「ガイダンス」を表示する場合。 オフ:「ガイダンス」を表示しない場 合。

#### インジケーター表示

- **オン**:「インジケーター」を表示する場 合。
- **オフ**:「インジケーター」を表示しない 場合。

#### \_\_\_\_\_ メニュー画面(Page 2/2)



## 2章 登録と設定 - 管理者用

#### メッセージ表示

モニター画面にエラーメッセージなど のメッセージを表示するかどうかを選 びます。

オン:メッセージを表示する場合。

**エラーメッセージ表示**:エラーメッ セージのみを表示する場合。

**オフ**:メッセージをなにも表示しない 場合。

#### 通信モード表示

相手との接続を開始したとき、モニ ター画面に通信モードを表示するかど うかを選びます。 オン:通信モードを表示する場合。

オフ:通信モードを表示しない場合。

#### ランチャー画面(Page 1/3)

ランチャー画面のメニューやボタンな どを表示させるかどうかを選びます。

ELA	2005.12.28 12:34
一般設定	
ランチャー表示	オン
アドレス帳ボタン	オン・
詳細ダイヤルボタン	オン -
履歴ボタン	オン・
カメラボタン	オン・
メモリースティックボタン	オン -
	保存 キャンセル

#### ランチャー表示

電源を入れたときに自動的にラン チャーメニューを表示するかどうかを 選びます。

- **オン**:ランチャーメニューを表示する 場合。
- **オフ**: ランチャーメニューを表示しな い場合。リモコンのメニューボタン を押すと、ランチャーメニューが表 示されます。

#### アドレス帳ボタン

オン:アドレス帳を表示する場合。

オフ:アドレス帳を表示しない場合。

#### 詳細ダイヤルボタン

- **オン**:「詳細ダイヤル」を表示する場 合。
- **オフ**:「詳細ダイヤル」を表示しない場 合。

#### 履歴ボタン

**オン**:「履歴」を表示する場合。 **オフ**:「履歴」を表示しない場合。

#### カメラボタン

**オン**:「カメラ」を表示する場合。 **オフ**:「カメラ」を表示しない場合。

#### メモリースティックボタン

**オン**:「メモリースティック」を表示す る場合。 **オフ**:「メモリースティック」を表示し ない場合。

#### ランチャー画面(Page 2/3)

ランチャー画面のメニューやボタンな どを表示させるかどうかを選びます。

IPEL	\$		2005.12.28 12:34
一般設	定		
ランチ	ヤー画面		
Page:	< -2/3 ·		
	ダイレクトアドレス帳ボタン	オン	Ŧ
	ダイレクトダイヤル	オン	*
	日時表示	オン	¥
	自端末名	オン	÷
	キャプチャーポタン	オフ	*
		保存	##\/##
		1417	

#### ダイレクトアドレス帳ボタン

- **オン**:「ダイレクトアドレス帳」を表示 する場合。
- **オフ**:「ダイレクトアドレス帳」を表示 しない場合。

#### ダイレクトダイヤル

- **オン**:ダイレクトダイヤル欄を表示す る場合。
- **オフ**:ダイレクトダイヤル欄を表示し ない場合。

#### 日時表示

オン:現在の日時を表示する場合。 オフ:現在の日時を表示しない場合。

#### 自端末名

**オン**:自分側の端末名を表示する場合。 **オフ**:自分側の端末名を表示しない場 合。

#### キャプチャーボタン

- **オン**:「キャプチャー」を表示する場合。
- **オフ**:「キャプチャー」を表示しない場合。

#### 58 システムを設定する

#### ランチャー画面 (Page 3/3)

ランチャー画面のメニューやボタンな どを表示させるかどうかを選びます。

IDELA			2005.12.28 12:34
一般設定	bi th		
Page: -3	/3 >		
播号	表示	IP:アドレス	*
E3	「オ入力表示	オン	-
オー	ディオ入力表示	オン	*
U~	ベルメーター	オン	*
		保存 [	キャンセル

#### 番号表示

ランチャーメニューに表示する、自分 側の IP やユーザー番号の種類を選びま す。

- **GK:ユーザー名:**ゲートキーバー使用 時、ゲートキーバーに登録したユー ザー名を表示する場合。
- GK: ユーザー番号:ゲートキーバー使 用時、ゲートキーバーに登録した ユーザー番号を表示する場合。
- NAT:アドレス:NAT を使用した ネットワークに接続しているとき、 NAT アドレスを表示する場合。
- **IP:アドレス:**IP アドレスを表示する 場合。
- 表示しない: IP やユーザー番号を何も 表示しない場合。

#### ビデオ入力表示

- オン:現在選択されている映像入力を 表示する場合。
- **オフ**:現在選択されている映像入力を 表示しない場合。

#### オーディオ入力表示

**オン**:現在選択されている音声入力を 表示する場合。 **オフ**:現在選択されている音声入力を 表示しない場合。

#### レベルメーター

オン:音声入力レベルを表示する場合。 オフ:音声入力レベルを表示しない場 合。

#### 管理者用設定メニュー

システムの管理者が使用するメニュー です。設定メニューで「管理者用」を 選ぶと以下のメニューが表示されます。 設定したいメニューを選びます。 も し し い

容録

い認ら

Т

管理者用

IPELA		2005.12.28 12:34
	管理者用設定	
	バスワード	
	アドレス帳	
	その他の設定	
	ネットワーク品質測定	
		 戻る

#### パスワード (Page 1/3)

このメニューでパスワードを設定する と、設定メニューやアドレス帳メ ニューの変更にパスワードが必要にな ります。また、管理者用設定メニュー にアクセスするときも、このパスワー ドが必要になります。

IPELA	2005.12.28 12:34
管理者用設定	
パスワード	
Page: 1/3 /	
管理者用バスワード	
アドレス帳変更バスワード	
設定保存バスワード	
リモートアクセス・パスワード	
	【 保存】 キャンセル

#### 管理者用パスワード

管理者用のパスワードを8文字以内の 半角英数字と記号で設定します。管理 者は、設定メニューとアドレス帳メ ニューを変更することができます。

#### ご注意

ほかのパスワードを設定しても、管理者 用パスワードが空白のままだと、パス ワードの入力なしで変更や接続ができま す。ご注意ください。

#### アドレス帳変更パスワード

電話帳を変更するときのパスワードを 8文字以内の半角英数字と記号で設定 します。

#### 設定保存パスワード

設定を保存するときのパスワードを8 文字以内の半角英数字と記号で設定し ます。

#### リモートアクセス・パスワード

Webからアクセスするときのパスワードを8文字以内の半角英数字と記号で設定します。(管理者用とスーパーユーザー用のパスワードでもアクセスすることができます。)

#### パスワード (Page 2/3)

それぞれの設定を保存するときにパス ワードを有効にするかどうかを選びま す。



#### 発信設定

**有効**:発信設定を保存するときに「設 定保存パスワード」を要求する場合。

**無効**:発信設定をパスワードなしで保 存する場合。

#### 着信設定

**有効**:着信設定を保存するときに「設 定保存パスワード」を要求する場合。 **無効**:着信設定をパスワードなしで保

#### 通信モード

存する場合。

- 有効:通信モード設定を保存するとき に「設定保存パスワード」を要求す る場合。
- 無効:通信モード設定をパスワードなしで保存する場合。

#### 音声設定

**有効**: 音声設定を保存するときに「設 定保存パスワード」を要求する場合。 **無効**: 音声設定をパスワードなしで保 存する場合。

#### 映像設定

**有効**:映像設定を保存するときに「設 定保存パスワード」を要求する場合。 **無効**:映像設定をパスワードなしで保 存する場合。

#### 一般設定

- **有効**:一般設定を保存するときに「設 定保存パスワード」を要求する場合。
- **無効:**一般設定をパスワードなしで保存する場合。

#### パスワード (Page 3/3)

それぞれの設定を保存するときにパス ワードを有効にするかどうかを選びま す。

IPELA	2005.12.28 12:34
管理者用設定 パスワード	
Page: - 3/3 ->	
LANIQCE	有效
暗号化設定	有效
	保存 キャンセル

#### LAN 設定

有効:LAN 設定を保存するときに「設 定保存パスワード」を要求する場合。

**無効:**LAN 設定をパスワードなしで保 存する場合。

#### 暗号化設定

- **有効:**暗号化設定を保存するときに 「設定保存パスワード」を要求する場 合。
- 無効:暗号化設定をパスワードなしで 保存する場合。

## アドレス帳 (Page 1/2)

IPELA	2005.12.28 12:34
管理者用設定	
アドレス帳	
Page: 1/2 >	
◆ □ アドレス帳の保存	
+回 アドレス帳のロード	
アドレス帳の消去	
	キャンセル

#### アドレス帳の保存

アドレス帳メニューのデータを"メモ リースティック"に保存します。"メモ リースティック"のデータは上書きさ れます。

#### アドレス帳のロード

アドレス帳メニューのデータを"メモ リースティック"からロードします。 本体のアドレス帳メニューのデータは 上書きされます。

#### ご注意

アドレス帳の保存およびロードは、元の データを保存した端末とバージョンが同 じ場合に使用してください。保存した端 末とロードした端末のバージョンが異な る場合は、正常に認識されないことがあ ります。

נח

锄

登録と設定

I

管理者用

#### アドレス帳の消去

本体のアドレス帳を消去します。

#### ご注意

ー度消去したアドレス帳を復活させるこ とはできません。

#### \_\_\_\_\_ アドレス帳 (Page 2/2)



#### 自動発信

"メモリースティック"を挿入したとき に、"メモリースティック"に作成した プライベートアドレス帳の指定したリ ストの相手に自動発信するかどうかを 選びます。

オン:自動発信する場合。

オフ:自動発信しない場合。

◆詳しくは「プライベートアドレス帳のリ ストの1つに自動発信するには」(75ペー ジ)をご覧ください。

#### システムを設定する 61

#### プライベートアドレス帳の作成

"メモリースティック"に、空のプライ ベートアドレス帳のフォルダとファイ ルを作成します。

#### プライベートアドレス帳の削除

"メモリースティック"の中のプライ ベートアドレス帳を削除します。

プライベートアドレス帳への複製 本機に登録してあるアドレス帳のデー タを"メモリースティック"の中のプ ライベートアドレス帳にコピーします。

#### その他の設定 (Page 1/2)

IPELA	2005.12.28 12:34
管理者用設定	
Page: ( 1/2 )	
Webモニター	*7 *
Webアクセス	許可 *
*1日 設定の保存	
+C3   2000-K	
	保存 キャンセル

#### Web モニター

Web からの通信状態監視機能(JPEG 画像の自動更新)を許可するかどうか を選びます。

- **オン**: Web からの通信状態監視機能を 許可する場合。
- オフ:Webからの通信状態監視機能を 許可しない場合。

#### Web アクセス

Web や Telnet から本機へのアクセス を許可するかどうかを選びます。

- **禁止**:Webや Telnet からのアクセス を許可しない場合。
- **許可**:Webや Telnet からのアクセス を許可する場合。

#### 設定の保存

各種設定のデータを"メモリー スティック"に保存します。"メモリー スティック"の各種設定のデータは上 書きされます。

#### ご注意

アドレス帳、履歴のデータは保存され ません。

**設定のロード** 各種設定のデータを"メモリー スティック"からロードします。本体 の各種設定のデータは上書きされます。

#### ご注意

設定の保存およびロードは、元のデータ を保存した端末とバージョンが同じ場合 に使用してください。保存した端末と ロードした端末のバージョンが異なる場 合は、正常に認識されないことがありま す。

#### その他の設定(Page 2/2)



#### 相手からの品質測定

相手端末からのネットワーク品質測定 を許可するかどうかを選択します。

- **禁止**:相手端末からのネットワーク品 質測定を禁止する場合。
- 許可:相手端末からのネットワーク品 質測定を許可する場合。

#### 62 システムを設定する

#### テストポート番号

ネットワーク品質測定で使用するポー ト番号を入力します。

#### ネットワーク品質測定(Page 1/4)

ネットワーク品質測定のための設定を 行います。

設定後、「測定開始」を選ぶと測定を始 めることができます。

◆測定のしかたについて詳しくは、「ネット ワーク品質測定の方法」(83ページ)をご 覧ください。

IPELA 2005.12.28 12.34	
管理者用設定	
ネットワーク品質測定	
Page: < 1/4 >	
相手のIPアドレス	
相手のボート番号	
最大带域 2 Wbps	
パケットサイズ	
□ ++ □ + □ +	
※定開始 戻る	

#### 相手の IP アドレス

測定したい相手の IP アドレスを入力し ます。

#### 相手のポート番号

測定したい相手のポート番号を入力し ます。

#### 最大帯域

測定したい最大限の帯域を選択します。 2Mbps、2.5Mbps、3Mbps、4Mbps、 5Mbps、6Mbps、7Mbps、8Mbps、そ の他を選択できます。 「その他」を選択すると、192 ~ 12288Kbps まで入力することができま す。

#### パケットサイズ

測定時に使用するパケットのサイズを 変更することができます。

#### ゲートウェイ

ネットワーク品質測定でデフォルト ゲートウェイを確認したいとき、 チェックします。

#### ping

ネットワーク品質測定で到達性を確認 したいとき、チェックします。

#### トレースルート

ネットワーク品質測定でネットワーク 経路を確認したいとき、チェックしま す。

#### 負荷テスト

ネットワーク品質測定で「最大帯域」 に指定した帯域までのネットワークの 状況を確認したいとき、チェックしま す。

#### ご注意

負荷テストは相手側の端末が PCS-HG90 のバージョン 2.2 以降の場合のみ使用で きます。

#### 測定開始

この項目を選ぶと、ネットワーク品質 測定が始まります。 ネットワーク品質測定は、測定項目に より、数分かかります。

#### ネットワーク品質測定結果(Page 2/4)

ネットワーク品質測定の結果を表示し ます。

IPELA		2005.12.28 12:34
管理者用設定		
ネットワーク品質測定結	果	
Page: < -2/4->		
グートウェイ	16.W	
ping	10.W	
	1(グットロス (%)	
	arr i	
	8.323	
トレースルート	ホップ数	
	Total BIT	
		——終了———

#### ゲートウェイ

デフォルトゲートウェイの測定結果を 表示します。

#### ping

到達性の測定結果および、測定時のパ ケットロス、RTT(往復遅延時間)、 H.323(H.323での通信が可能かどうか) の測定結果を表示します。

#### トレースルート

ホップ数(相手に到達するまでに経由するルーター数)、Total RTT(往復遅延時間)の測定結果を表示します。

#### ネットワーク品質測定結果(単方向) (Page 3/4)

本機から相手への単方向の経路の測定 結果を表示します。



#### ネットワーク品質状況

負荷テストが行えなかった際、理由を 表示します。

#### Packet Loss (%)

送信時と受信時のパケットロスの測定 結果を表示します。 オーディオ(音声)および「最大帯域」 に指定した帯域までのビデオ(映像) のパケットロスが表示されます。

#### Jitter

送信時と受信時のジッターの測定結果 を表示します。 オーディオ(音声)および「最大帯域」 に指定した帯域までのビデオ(映像) のジッターが表示されます。

#### ネットワーク品質測定結果(双方向) (Page 4/4)

本機から相手、および相手から本機へ の双方向の経路の測定結果を表示しま す。表示される項目は Page 3/4 と同じ です。

#### LAN 設定メニュー

設定メニューで「LAN」を選ぶと以下 のメニューが表示されます。 設定したいメニューを選びます。

IPELA		2005.12.28 12:34
	管理者用設定	
	ゲートキーバー	
	SNMP	
	PPPoE	
	NAT/Port	
	QoS	
	-T0S	
		戻る

◆詳しい設定については、ネットワーク担当者などにご相談ください。



#### DHCPモード

DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol、動的ホスト構成プロトコル) を使用するかどうかを設定します。

- オート: IP アドレスとネットワークマ スク、ゲートウェイアドレス、DNS アドレスを自動的に取得する場合。 LAN 接続後にランチャーメニューま たはインフォメーションメニューで IP アドレスを確認してください。
- オフ:DHCPを「オフ」に設定する場合。「オフ」にしたときは、IPアドレスとネットワークマスク、ゲートウェイアドレス、DNSアドレスを入力してください。

#### ホストネーム

ホスト名を30文字以内で入力します。

#### IP アドレス

IP アドレスを入力します。

#### ネットワークマスク

ネットワークマスクを入力します。

#### ゲートウェイアドレス

デフォルトゲートウェイアドレスを入 力します。

#### DNS アドレス

DNS(Domain Name System)サー バーアドレスを入力します。

#### —般(Page 2/2)

IPELA	2005.12.28 12:34	
LAN設定		L
#x Page: <2/2>		
LNTE-F	<del>                                    </del>	
	保存 キャンセル	

#### LANモード

LAN 接続時のインターフェースのタイ プと通信モードを選びます。 N

讏

登録と設定

Т

管理者用

- **オート**:インターフェースのタイプと 通信モードを自動的に認識させる場 合。
- **100Mbps Full Duplex**:100BASE-TX、全二重モードで接続する場合。
- **100Mbps Half Duplex**: 100BASE-TX、半二重モードで接続する場合。
- **10Mbps Full Duplex**: 10BASE-T、 全二重モードで接続する場合。
- **10Mbps Half Duplex**: 10BASE-T、 半二重モードで接続する場合。

#### ゲートキーパー



#### ゲートキーパー使用

アクセスをコントロールするゲート キーパーを使用するかどうかを設定し ます。ゲートキーパーを使用すると、 IP アドレスを使った発信の他に、ユー ザー名やユーザー番号を使った発信が 可能になります。 ゲートキーパーの登録状況が画面に表 示されます。

**オン**:ゲートキーパーを使用する場合。 オフ:ゲートキーパーを使用しない場 合。

#### ゲートキーパーアドレス

「ゲートキーパー使用」を「オン」にし たときに使用するゲートキーパーのア ドレスを入力します。

#### ユーザー名

ゲートキーパーに登録するユーザー名 (H.323 エイリアス)を入力します。

#### ユーザー番号

ゲートキーパーに登録するユーザー番 号(E.164 ナンバー)を入力します。

#### SNMP

LAN股定				
SNMP				
Page: 1/1				
SNMPサート	ビス	オフ		-
トラップ送	信先			]
コミュニテ	ティ名	Public		1
機器の説明		Video Conference D	Vevice	1
設置場所				]
管理者連結	先			]
		( <b>2</b> 4	۲   ++)	(1711)

#### SNMP サービス

SNMP (Simple Network Management

Protocol) エージェントのサービスを

有効にするかどうかを設定します。

- **オン**:SNMP エージェントのサービス を有効にする場合。
- **オフ**:SNMP エージェントのサービス を無効にする場合。

#### トラップ送信先

トラップを送信する SNMP マネー ジャーのアドレスを入力します。

#### コミュニティ名

SNMP マネージャーが管理するコミュ ニティ名を 24 文字以内の英数字と記号 で入力します。デフォルトでは、 「public」と入力されています。

#### 機器の説明

この機器についての説明を入力します。 デフォルトでは、「Videoconference Device」と入力されています。この項 目は変更できません。

#### 設置場所

この機器を設置している場所を 30 文字 以内の英数字と記号で入力します。

#### 管理者連絡先

この機器の管理者についての情報を 30 文字以内で入力します。

#### PPPoE (Page 1/2)



#### PPPoE

PPPoE を使用して LAN 接続するかど うかの選択をします。

PPPoE を使用すると、フレッツ\*

ADSL または B フレッツ回線をルー

ターを接続せずに利用できます。

**オン**: PPPoE を使用して LAN 接続を する場合。

**オフ**: PPPoE を使用しない場合。

#### 66 システムを設定する

#### ご注意

PPPoE は、NTT のフレッツ ADSL および B フレッツサービスのみ動作保証を 行っています。

\*「フレッツ」は、NTT 東日本・NTT 西 日本のサービス名であり、登録商標で す。

#### PPPoE ユーザー名

PPPoE を使用して LAN 接続するとき のユーザー名を入力します。

#### PPPoE パスワード

PPPoE を使用して LAN 接続するとき のパスワードを入力します。

EL.	A	2005.12.28 12:3
LANI段2 PPPoF	Ē	
Page:	· 2/2 ·	
	PPPoE固定IP	オフ
	PPPoE固定IPアドレス	
	PPPoE DNS	自動取得
	DWSブライマリ	
	DWSセカンダリ	

#### PPPoE 固定 IP

固定 IP アドレスを使用して PPPoE 接 続するかどうかの選択をします。

オン: 固定 IP アドレスを使用して

PPPoE 接続する場合。

**オフ**:固定 IP アドレスを使用しない場 合。

#### PPPoE 固定 IP アドレス

「PPPoE 固定 IP」が「オン」のとき、 固定 IP アドレスを入力します。

#### PPPoE DNS

PPPoE 接続する場合、DNS サーバー を自分で設定するか自動取得するかを 選びます。 **設定する**:DNS サーバーを自分で設定 する場合。

**自動取得**:DNS サーバーを自動取得す る場合。

#### DNS プライマリ

DNS プライマリのアドレスを入力しま す。

#### DNS セカンダリ

DNS セカンダリのアドレスを入力しま す。 נח

韋

登録と設定

I

管理者用

#### NAT/Port (Page 1/2)



#### NAT 設定

LAN 上の複数のパソコンがひとつの IP アドレスを共有できる NAT (Network Address Translation)を使 用したローカルネットワークに本機を 接続するかどうかを選びます。

- **オン**:NAT のネットワークで使用する 場合。
- オフ:NAT を使用しない場合。

#### NAT アドレス

NAT が使用するグローバル側の IP ア ドレスを入力します。

#### NAT/Port (Page 2/2)



#### 使用ポート番号

TCP ポート番号と UDP ポート番号を 固定するかどうかを選びます。

- **ユーザー設定**:ユーザーが設定した ポート番号を使用する場合。
- 既定値:デフォルトのポート番号を使 用する場合。

TCP ポート番号 2253-2263

UDPポート番号 49152-49197

◆使用ポート番号について詳しくは、「PCS-HG90 使用ポート番号 一覧」(208 ページ) をご覧ください。

#### TCP ポート番号

「使用ポート番号」が「ユーザー設定」 のとき、TCP ポート番号を入力しま す。

#### UDP ポート番号

「使用ポート番号」が「ユーザー設定」 のとき、UDP ポート番号を入力しま す。

#### 自動帯域検出 TCP ポート番号

自動帯域検出用の TCP ポート番号 51234 または 51235 を入力します。

#### 自動帯域検出 UDP ポート番号

自動帯域検出用の UDP ポート番号 51234 または 51235 を入力します。

#### QoS (Page 1/2)

通信の状態を最適に保つための機能を 設定します。

QoS	
Page: < 1/2 >	
詳細設定	オフ -
Qos	オン -
前方誤り訂正(FEC)	オン -
パケット再送要求(ARD)	オン -
最適レート制御(ARC)	オン・
自動帯域検出	オン・

#### 詳細設定

QoS の詳細設定をするかどうかを選び ます。

- **オン**: QoS の詳細設定をする場合。設 定可能な項目が表示されます。
- **オフ**:QoSの詳細設定をしない場合。 QoSのオン / オフのみが設定可能で す。

#### QoS

「オン」にすると、ネットワークの状況 に応じて前方誤り訂正機能、パケット 再送要求機能および最適レート制御機 能を自動的に切り換えます。

- オン:自動的に切り換える場合。
- **オフ**:自動的に切り換えない場合。機 能ごとにオン / オフを設定します。

#### 前方誤り訂正(FEC)

受信したパケットに誤りがあった場合 に、誤り訂正符号をつけるかどうかを 選びます。

オン:誤り訂正符号をつける場合。 オフ:誤り訂正符号をつけない場合。

#### パケット再送要求(ARQ)

通信中にパケットをロスした場合に、再 送要求するかどうかを選びます。 **オン**:パケット再送を要求する場合。

システムを設定する | 69

オフ:パケット再送を要求しない場合。

#### 最適レート制御(ARC)

LAN の使用帯域を常に最適化するかど うかを選びます。

オン:最適化する場合。

オフ:最適化しない場合。

#### 自動帯域検出

自動帯域検出機能のオン / オフを切り 換えます。

- **オン**:自動帯域検出機能を使用する場合。
- **オフ**:自動帯域検出機能を使用しない 場合。

#### QoS (Page 2/2)

IPELA	2005.12.28 12:34
LAN設定	
Qos	
Page: / 2/2 /	
前方誤り訂正冗長度	
バッファリング時間	
指定值	IIS.
	保存 キャンセル

#### 前方誤り訂正冗長度

前方誤り訂正(FEC)時に使用するパ ケットの冗長度を設定します。

8、4、2、オート(自動)を選択できま す。

#### ご注意

オート(自動)以外に設定した場合、通 信レートが守られないことがあります。

#### バッファリング時間

パケット再送要求 (ARQ) に使用する バッファのサイズを設定します。 300ms、150ms、80ms、オート (自 動)、指定値を選択できます。 「指定値」を選択すると、「指定値」に 任意のバッファリング時間を入力でき ます。

#### 指定値

「バッファリング時間」で「指定値」を 選択したとき、任意のバッファリング 時間 (50ms ~ 999ms) を入力します。



## 章 登録と設定 - 管理者用

N

各ページで、データの種類ごとに TOS Field の設定ができます。

#### 1 ページ目: TOS (ビデオ)

映像データの TOS Field を設定しま す。

#### 2 ページ目:TOS(オーディオ)

音声データの TOS Field を設定しま す。

3 ページ目:TOS(カメラコントロー ル)

カメラコントロール信号の TOS Field を設定します。

#### TOS

TOS (Type of Service) Field の定義方 法の選択をします。

オフ: TOS Field の定義をしない場合。

**IP Precedence**: TOS Field を IP Precedence に定義する場合。

**Diffserve**: TOS Field を Diffserve に 定義する場合。

#### **IP** Precedence

IP Precedence 値  $(0 \sim 7)$  を入力しま す。

#### 遅延

TOS Field の Low Delay の設定を有効 にするかどうかを選択します。

- **オン**: TOS Field の Low Delay のビッ トレートを有効にする場合。
- **オフ**: TOS Field の Low Delay のビッ トレートを無効にする場合。

#### スループット

TOS Field の High Throughput の設定 を有効にするかどうかを選択します。

- **オン**: TOS Field の High Throughput のビットレートを有効にする場合。
- **オフ**: TOS Field の High Throughput のビットレートを無効にする場合。

#### 信頼性

TOS Field の Reliability の設定を有効 にするかどうかを選択します。

- **オン**: TOS Field の Reliability のビッ トレートを有効にする場合。
- **オフ**: TOS Field の Reliability のビッ トレートを無効にする場合。

#### コスト

TOS Field の Minimum Cost の設定を 有効にするかどうかを選択します。

- **オン**: TOS Field の Minimum Cost の ビットレートを有効にする場合。
- **オフ**: TOS Field の Minimum Cost の ビットレートを無効にする場合。

#### Diffserve 値

Diffserve 値 (0~63) を入力します。

「TOS」が「Diffserve」の場合のみ表 示されます。

#### 暗号化設定メニュー

暗号化機能を使った接続を行うときに 設定します。

暗号化機能を使うと、機密性の高い接 続を行うことが可能です。

◆暗号化接続について詳しくは、5章をご覧 ください。

#### 1ページ目

IPEL	Δ	2005.12.28 12:34
暗号化	設定	
Page	< <u>-1/1</u> >	
	暗号化	オフ *
	1000	
		【 【 保存 】 【 本をンセル 】

#### 暗号化

暗号化機能を使用するかどうかを選び ます。

- オン:暗号化機能を使用する場合
- オフ:暗号化機能を使用しない場合

#### 暗号化モード

暗号化モードを選択します。

- 接続性優先:標準暗号化接続ができる 相手とは暗号化接続します。標準暗 号化接続ができない相手、または標 準暗号化機能がオフになっている相 手とは、暗号化せずに接続します。
- 暗号化優先:標準暗号化接続ができる 相手とのみ、接続します。

#### 機器情報

コミュニケーションターミナルのバー ジョンや IP アドレスなどを表示しま す。

#### 1ページ目 (Page 1/2)

ELA		2005.12.28 12:34
機器情報		
Page: < -1/2->		
ホストバージョン		
ホストネーム	local host	
IPアドレス		
シリアルナンバー		
<b>MCアドレス</b>		
		k7]
		100

#### ホストバージョン

コミュニケーションターミナルのソフ トウェアバージョンを表示します。

#### ホストネーム

ホスト名を表示します。

#### IP アドレス

IP アドレスを表示します。

#### シリアルナンバー

シリアル番号を表示します。

#### MAC アドレス

MAC アドレスを表示します。

#### <u>2ページ目(Page 2/2)</u>

システムの詳細な情報が表示されます。

### 接続する相手を登録 する-アドレス帳

アドレス帳やランチャーメニューのダ イレクトアドレス帳に相手の IP アドレ スなどを登録しておくと、簡単にダイ ヤルすることができます。本機では、 アドレス帳に 500 件、ダイレクトアド レス帳に 3件までの相手を登録できま す。相手ごとに、相手の写真などの静 止画を登録しておくこともできます。 また、本機のアドレス帳とは別に、"メ モリースティック"にプライベートア ドレス帳を作ることもできます。

נח

锄

登録と設定

Т

管理者用

#### アドレス帳に新しい相手を登録 する

 リモコンの♥/◆/◆/◆ボタンを押し てランチャーメニューの「アドレ ス帳」を選び、決定ボタンを押 す。

アドレス帳が表示されます。

IPELA	2005.12.28 12:34
アドレス帳	

2 リモコンの↓/↓/↓/→ボタンを押し て「新規登録」を選び、決定ボタ ンを押す。 リスト編集メニューが表示されま

リスト編集メニューか表示されま す。
IPELA	2005.12.28 12:34
リスト編集	P
·,	
8.8	発信地点数 シングル +
	通信ビットレート 2 Mbps ー
<b>ITHIR</b> 2	(保存) キャンセル

- 名前欄に、相手の名前を入力する。
  - ◆入力のしかたは、「文字や数字を入力 する」(40ページ)をご覧ください。

# 4 「発信地点数」を設定する。

- シングル:他の1地点のビデオコ ミュニケーションシステムを登録 する場合。
- **マルチポイント**:多地点(マルチポ イント)接続の相手を登録する場 合。

選んだ発信地点数によって、リスト 編集画面が切り替わります。

- ◆多地点接続の場合の登録のしかたは、 6章の「多地点接続の相手をマルチポ イント接続リストに登録する」(151 ページ)をご覧ください。
- 5 相手の回線の情報を設定する。



 IP アドレス入力欄に相手の IP アドレスを入力する。
 DNS サーバー使用時はホスト 名とドメイン名(例 host.domain)、ゲートキー

- パー使用時は相手側のLAN 設 定メニューに登録してある ユーザー名やユーザー番号 (66ページ)を入力してくだ さい。
- ② 通信ビットレートを選択する。
- アドレス帳に表示するアイコンまたは静止画を選ぶ。



- リモコンの◆または◆ボタンを押 すと、アイコン、本体でキャプ チャーした静止画、"メモリース ティック"に保存されている静止 画"("メモリースティック"が挿入 されている場合)が順番に表示され ます。
- ◆静止画のキャプチャーについて詳しく は、「画像をキャプチャーする」(126 ページ)をご覧ください。
- ◆"メモリースティック"への静止画保存について詳しくは、「"メモリースティック"を使う」(128ページ)をご覧ください。
- 7 リモコンの ◆/ ◆/ ◆ で 「保存」 を 選び、決定ボタンを押す。

設定した内容が登録されます。

ご注意

アドレス帳に登録していない相手と の通信終了時には、その相手をアド レス帳に登録できます。そのとき、 「名前」には IP アドレスが表示され

72 接続する相手を登録する-アドレス帳

|||||| 2 章 登録と設定 - 管理者用

ますので、必要に応じて変更してく ださい。

# 発信の詳細を設定するには



リモコンの ◆/◆/◆/→ ボタンを押して リスト編集メニュー下部の「詳細設定」 を選び、決定ボタンを押します。発信 詳細設定メニューが表示され、他の設 定を変更することができます。

# アドレス帳を修正する

アドレス帳に登録してある IP アドレ ス、番号、名前、設定を修正すること ができます。

- 1 アドレス帳メニューを表示する。
- 2 リモコンの◆/◆/◆/・ボタンを押し て修正したい相手を選び、決定ボ タンを押す。

サブメニューが表示されます。

ſ	ダイヤル
	編集
	コピー
	削除
	キャンセル

3 リモコンの ◆/◆ ボタンを押して 「編集」を選び、決定ボタンを押 す。 リスト編集メニューが表示されま す。

# IP アドレス、番号、名前、設定を 修正する。

5 リモコンの◆/◆/◆/◆ボタンを押し て「保存」を選び、決定ボタンを 押す。

登録内容の修正が完了します。

# 登録した相手をコピーする

- **1** アドレス帳メニューを表示する。
- 2 リモコンの ↓ / ↓ / ↓ / ↓ ボタンを押し てコピーしたい相手を選び、決定 ボタンを押す。

サブメニューが表示されます。

3 リモコンの ◆/◆ ボタンを押して 「コピー」を選び、決定ボタンを 押す。

選んだ相手がコピーされ、元のファ イル名のうしろに「-2」が追加され ます。設定はすでにコピーされてい るので、変更したい項目だけ修正し て使用することができます。

# 登録した相手を削除する

アドレス帳に登録してある相手を削除 するときは、次のように操作します。

- 1 アドレス帳メニューを表示する。
- リモコンの◆/◆/◆/・ボタンを押し て削除したい相手を選び、決定ボ タンを押す。

サブメニューが表示されます。

# 3 リモコンの ★/★ ボタンを押して 「削除」を選び、決定ボタンを押 す。

「リストを削除しますか?」という 確認のメッセージが表示されます。

# 4 リモコンの+/+/+ボタンを押し て「OK」を選び、決定ボタンを 押す。

選んだ相手が削除されます。

#### 削除を中止するときは

手順4で「キャンセル」を選び、決定 ボタンを押す。

# ダイレクトアドレス帳に相手を 登録する

ランチャーメニューのダイレクトアド レス帳に3件までの相手を登録できま す。よく接続する相手を登録しておく と便利です。

#### ダイレクトアドレス帳



 リモコンの◆/◆/◆/◆ボタンを押し てランチャーメニューのダイレク トアドレス帳の1つを選び、決 定ボタンを押す。

リスト編集メニューが表示されま す。

2 リスト編集メニューに相手を登録 する。

- 登録のしかたは、アドレス帳の場合 と同じです。「アドレス帳に新しい 相手を登録する」(71ページ)の手 順3~7をご覧ください。
- ダイレクトアドレス帳の修正やダイレ クトアドレス帳に登録した相手を削除 する方法は、アドレス帳の場合と同じ です。ダイレクトアドレス帳の相手を 選んでサブメニューを表示し、アドレ ス帳の場合と同じ操作をしてください。

#### ご注意

ダイレクトアドレス帳は、Web 機能を 使って確認したり、編集したり、複製 したりすることはできません。

# プライベートアドレス帳を作成 する

"メモリースティック"に自分専用のア ドレス帳(プライベートアドレス帳) を作成することができます。一度作成 すると、本機に"メモリースティック" を入れるだけでプライベートアドレス 帳に切り換わります。また、"メモリー スティック"を入れるだけでプライ ベートアドレス帳に登録したリストの 1つに自動発信させることもできます。

# プライベートアドレス帳に相手を登 録するには

- プライベートアドレス帳を記憶さ せたい"メモリースティック"を メモリースティックスロットに差 し込む。
- 74 接続する相手を登録する-アドレス帳

|| 2章 登録と設定 - 管理者用

"メモリースティック"の上面に書 いてある矢印の向きに差し込んでく ださい。



 管理者用設定メニューの「アドレ ス帳」の2ページ目(Page 2/ 2)を表示する。



- ◆メニューの表示のしかたは、「設定メ ニューを表示する」(42ページ)をご 覧ください。
- プライベートアドレス帳の作成」 を選ぶ。

"メモリースティック"に空の「プ ライベートアドレス帳」フォルダと 空のファイルが作成されます。

#### 4 相手を新規登録する。

登録のしかたは、本体のアドレス帳 の場合と同じです。「アドレス帳に 新しい相手を登録する」(71ペー ジ)の手順2~7をご覧ください。 プライベートアドレス帳の修正のしか たや、プライベートアドレス帳に登録 した相手を削除したり、アドレス帳の 設定をコピーしたりする方法も、本体 のアドレス帳の場合と同じです。プラ イベートアドレス帳で相手を選んでサ ブメニューを表示し、本体のアドレス 帳と同じ操作をしてください。

# 本体のアドレス帳をプライベートア ドレス帳として複製するには

プライベートアドレス帳を記憶させた い"メモリースティック"をメモリー スティックスロットに差し込み、管理 者用設定メニューの「アドレス帳 (Page 2/2)」で「プライベートアドレ ス帳への複製」を選びます。本体に登 録されているアドレス帳が"メモリー スティック"に複製されます。

# "メモリースティック"からプライ ベートアドレス帳を削除するには

削除したいプライベートアドレス帳が 登録されている"メモリースティック" をメモリースティックスロットに差し 込み、管理者用設定メニューの「アド レス帳 (Page 2/2)」で「プライベート アドレス帳の削除」を選びます。プラ イベートアドレス帳が"メモリース ティック"から削除されます。

# プライベートアドレス帳のリストの 1 つに自動発信するには

管理者用設定メニューの「アドレス帳 (Page 2/2)」で「自動発信」を「オン」 にしておくと、"メモリースティック" を入れるだけでプライベートアドレス

# 接続する相手を登録する-アドレス帳 | 75

帳に登録したリストの1つに自動的に 発信できます。

- 1 「アドレス帳」メニューを表示す る。
- 2 リモコンの◆/◆/◆/→ボタンを押し て自動発信したい相手を選び、決 定ボタンを押す。
- 3 リモコンの ◆/◆ ボタンを押して 「編集」を選び、決定ボタンを押 す。

リスト編集メニューが表示されま す。

IPELA	2005.12.28 12:34
リスト編集	
	9
名前	発信地点数 
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	通信ビットレート 2 Mbps
	保存 キャンセル

- 4 リモコンの ◆/▼/◆/→ ボタンで「自 動発信」を選び、決定ボタンを押 す。
- 5 リモコンの ◆/ ◆/ ◆/ → ボタンで「保存」を選び、決定ボタンを押す。 設定が登録され、プライベートアドレス帳メニューのリストに 「AUTO」と表示されます。



# ネットワーク構成ごとの設定方法

ここでは、さまざまなネットワークで使用する際の本機の設定方法 を、使用するネットワーク構成ごとに説明します。

◆LAN 設定メニューについて詳しくは、「LAN 設定メニュー」(64 ページ) をご覧ください。

◆詳しい設定については、ネットワーク担当者などにご相談ください。

# LAN (DHCP を介しての接続)

構成例



LAN 設定メニューの「一般」の1ページ目で「DHCP モード」を 「オート」にします。

LAN設定	
Page: 1/2 >	
DHCPE-K	オート
ホストネーム	
<b>IPアドレス</b>	
ネットワークマスク	
ゲートウェイアドレス	
DNSアドレス	
	(25) 土+(25)

IP アドレスがランチャーメニューに表示されていれば、正しく設定 できています。

接続するには

「発信地点数」で「シングル」を選択し、相手側の IP アドレスを入力 して、ダイヤルします。 N

章 登録と設定

- 管理者用

# LAN(ルーターを介しての接続)

構成例



LAN 設定メニューの「一般」の1ページ目で、「ホストネーム」に任意の名称を、「IP アドレス」、「ネットワークマスク」、「ゲートウェイアドレス」にそれぞれ適切な値を入力します。

TANES	*	2000/1220/12
一般		
Page	< 1/2 ·	
	DHCPモード	オフ
	ホストネーム	Sony
	IPアドレス	192.100.10.10
	ネットワークマスク	225.225.225.0
	ゲートウェイアドレス	192.100.10.1
	DNSアドレス	
		保存 キャンセル

設定した IP アドレスが、ランチャーメニューに表示されていれば、 正しく設定できています。

#### 接続するには

「発信地点数」で「シングル」を選択し、相手側の IP アドレスを入力 して、ダイヤルします。

# LAN(ゲートキーパーを介しての接続)

構成例



 LAN 設定メニューの「一般」の1ページ目で、「ホストネーム」に
 任意の名称を、「IP アドレス」、「ネットワークマスク」、「ゲート ヴェイアドレス」にそれぞれ適切な値を入力する。

IPEL.	A	2005.12.28 12:34
LANIQU	ξ	
Page	1/2	
	DHCPモード	オフ ~
	ホストネーム	Sony
	IPアドレス	192.100.10.10
	ネットワークマスク	255.255.255.0
	ゲートウェイアドレス	192.100.10.1
	DNSアドレス	
		保存 キャンセル

LAN 設定メニューの「ゲートキーパー」で「ゲートキーパー使用」を「オン」にし、「ゲートキーパーアドレス」、「ユーザー名」、「ユーザー番号」にそれぞれ適切な値を入力する。

IPEL.	A	2005.12.28 12:34
LANIO ゲート	ミキーバー	
Page	< _1/1 >	
	ゲートキーバー使用	オン・
	ゲートキーバーアドレス	192.100.10.20
	ユーザー名	PCS-A
	ユーザー番号	100
		(保存) キャンセル

設定した IP アドレスがランチャーメニューに表示され、ステータス 表示メニューの「入出力・周辺機器状態」の下段に「ゲートキーパー :登録成功」と表示されていれば、正しく設定できています。

#### 接続するには

「発信地点数」で「シングル」を選択し、相手側で設定した「ユー ザー名」または「ユーザー番号」を入力して、ダイヤルします。

#### LAN (NAT 環境での接続)

NAT を使用すると、LAN 上の複数のコンピューターが1つの IP ア ドレスを共有できます。ここでは、NAT 環境とグローバル IP 環境 とのビデオコミュニケーションのための設定を説明します。

#### 構成例



 LAN 設定メニューの「一般」の1ページ目で、「ホストネーム」に 任意の名称を、「IP アドレス」、「ネットワークマスク」、「ゲート ウェイアドレス」にそれぞれ適切な値を入力する。



LAN 設定メニューの [NAT/ Port] の1ページ目で [NAT 設定]
 を「オン」にし、「NAT アドレス」に適切な値を入力する。

IPEL	^	2005.12.28 12:34
LAN/873	E rt	
Page	· 1/2- ·	
	NAT設定	オン -
	NATアドレス	210.10.1.1
		保存 キャンセル

ランチャーメニューに設定した NAT アドレスが表示されていれば、 正しく設定できています。

ランチャーメニューに NAT アドレスを表示させるには、一般設定メ ニューの「ランチャー画面」(59ページ)で「番号表示」を「NAT: アドレス」に設定する必要があります。

# 3 相手側で、LAN 設定メニューの「一般」の1ページ目を同様に設 定する。

#### ご注意

相手側は NAT 環境ではないので、LAN 設定メニューの「NAT/ Port」の設定を行う必要はありません。

毒 动

登録と設定

- 管理者用

#### 接続するには

「発信地点数」で「シングル」を選択し、相手側の IP アドレスを入力 して、ダイヤルします。

#### ご注意

NAT 環境で本機を使用する場合、本機から相手側(グローバル IP)への発 信は可能ですが、相手側から本機への発信はルーターの設定を行う必要があ ります。ルーターの設定について詳しくは、ネットワーク担当者などにご相 談ください。

# LAN (PPPoE による接続)

PPPoE を使用すると、ルーターを使用せずに、フレッツ ADSL また は B フレッツを利用できます。

フレッツ ADSL の場合、モデム(ブリッジモードで使用)が必要に なります。

#### 構成例



 LAN 設定メニューの「PPPoE」の1ページ目で、「PPPoE」を 「オン」にし、「PPPoE ユーザー名」、「PPPoE パスワード」に それぞれプロバイダーから取得したものを入力する。

IPEL	A		2005.12.28 12:34	
PPPoE Page:	- 1/2 ·	<i>t</i> 2		
	PPPoEユーザー名 PPPoEパスワード	Sony Basa.ne.jp		
		保存	 キンセルー	

プロバイダーから固定 IP を取得している場合は、LAN 設定メニューの「PPPoE」の2ページ目で、「PPPoE 固定 IP」を「オン」にし、「PPPoE 固定 IP アドレス」に取得した IP アドレスを入力する。

IPEL	<b>A</b>		2005.12.28 12:34
LAN 827	Ē		
PPPoE			
Page	< 2/2 >		
	PPPoE固定1P	オン	
	PPPoE固定IPアドレス	210.10.10.10	
	PPPoE DNS	自動取得	Ŧ
	DNSブライマリ		
	DNSセカンダリ		
		保存	++>++>
_			

ランチャーメニューに設定した IP アドレスが表示されていれば、正 しく設定できています。

#### ご注意

プロバイダーによって固定の DNS サーバアドレスが指定されている場合 は、「PPPoE DNS」を「設定する」にし、指定されたアドレスを「DNS プライマリ」、「DNS セカンダリ」に入力してください。

#### 3 相手側も同様に設定する。

#### 接続するには

「発信地点数」で「シングル」を選択し、相手側の IP アドレスを入力 して、ダイヤルします。

# ネットワーク品質測定の方法

ここでは、相手との接続に使用するネットワークの品質測定の方法を 説明します。

ネットワーク品質測定は相手側の端末が PCS-HG90 の場合のみ可能 です。送信方向、受信方向のネットワーク品質を測定することによ り、通信がスムーズにできるようにあらかじめ確認しておくことがで きます。

- ◆ネットワーク品質測定の設定メニューについて詳しくは、「管理者用設定メ ニュー」の「ネットワーク品質測定」(63ページ)をご覧ください。
- ◆ネットワーク品質測定にはネットワークに関する知識が必要です。ネット ワーク担当者またはお買い上げ店にご相談ください。

測定の前に

相手側(測定される側)の端末の管理者用設定メニューの「その他の 設定(Page 2/2)」で次のように設定されていることを確認してくだ さい。

相手からの品質測定:許可

テスト用ポート番号:2253(既定値)

IPEL	^	2005.12.28 12:34
管理者	闭設定	
その他	の設定	
Page	< <u>-2/2</u> >	
	相手からの品質測定	許可
	テストポート番号	2253
		保存 キャンセル

ご注意

使用するポートに制限がある場合などは、その環境に応じた設定を行ってく ださい。詳しくは、ネットワーク担当者またはお買い上げ店にご相談ください。 N

壔

登録と設定

Т

管理者

围

#### 測定を始める

本機側(測定を行う側)の管理者用設定メニューの「ネットワーク品 質測定(Page 1/4)」で次のように操作します。

IPELA 2005.12.28 12:34
管理者用設定
ネットワーク品質測定
Page: < 1/4->
相手のIPアドレス
相手のボート番号 2253
最大帶域 2 Mbps
パケットサイズ
☑ ゲートウェイ
□ トレースルート □ 負荷テスト
一測定開始

1 次の設定を行う。

①相手の IP アドレス:測定したい相手の IP アドレス
②相手のポート番号:測定したい相手のポート番号
③最大帯域:測定したい最大限の帯域
④パケットサイズ:測定時に使用するパケットのサイズ

2 ネットワーク品質測定で確認したい項目にチェックをつけておく。
 ①ゲートウェイ:デフォルトゲートウェイ
 ②ping:到達性
 ③トレースルート:ネットワーク経路
 ④負荷テスト:「最大帯域」に指定した帯域までのネットワークの状況

3 「測定開始」を選び、リモコンの決定ボタンを押す。

ネットワーク品質測定が始まります。測定中は「ネットワーク品質測 定を実行中です しばらくお待ちください」と表示されます。 また、測定されている側には「相手からネットワーク品質測定されて います しばらくお待ちください」と表示されます。

測定には、測定項目によりますが数分かかります。 測定が終わると「ネットワーク品質測定結果(Page 2/4)」の表示に 変わり、測定結果が表示されます。

126	LA		2005.12.28 12:34
管	理者用設定		
ネ	ットワーク品質測定結果		
	Page: < 2/4 >		
	グートウェイ	結果	
	ping	結果	
		パケットロス (%)	
		RTT	
		H.323	
	トレースルート	ホップ数	
		Total RTT	
			終了

また、「ネットワーク品質測定結果」の Page 3/4(単方向の測定時) または Page 4/4(双方向の測定時)にも測定結果が表示されます。

- ◆測定結果ページについて詳しくは、「管理者用設定メニュー」の「ネット ワーク品質測定結果」(64ページ)をご覧ください。
- ◆測定結果が判断できない場合は、ネットワーク担当者またはお買い上げ店 にご相談ください。

#### ご注意

- ネットワーク品質測定中は、通信を含む他の機能は使用できません。
- 負荷テストは相手側の端末が PCS-HG90 のバージョン 2.2 以降の場合のみ、 使用できます。

#### 相手からのネットワーク品質測定を拒否するには

管理者用設定メニューの「その他の設定」の2ページ目(Page 2/2) で「相手からの品質測定」を「禁止」に設定しておくと、相手から通 知なく測定を実行されることを拒否することができます。 N

韋

登録と設定 – 管理者用

# 送信画質の設定について

ここでは、映像設定メニューの「送信画質設定」ページで行う送信画 質の設定について説明します。

送信画質設定ページには Page 1/5 ~ 5/5 があり、映像の種類ごとに 送信画質の設定ができます。

次の画面は HD-SDI 1 (Page 1/5) の画面例です。

126	ELA		2005.12.28 12:34
B	快像設定		
边	METERSTIC HD-SDI 1)		
	Page: < -1/5 >		
	設定方法	オート	
	モーション・スムージング・フィルター	オート	
	2次元平滑化フィルター	オート	
	フレームレート制御	オート	
		保存	キャンセル

「設定方法」で「オート」を選択すると、「モーション・スムージン グ・フィルター」、「2次元平滑化フィルター」、「フレームレート制 御」もすべて「オート」に設定され、通信ビットレートに応じた最適 の値に一括して調整されます。

「設定方法」を「詳細設定」にすると、各項目を個別に設定できます。 次の記述をご参考に設定してください。

#### モーション・スムージング・フィルター

モーション・スムージング・フィルターは、入力映像に対してフレー ムと直前のフレームの比較を行い、各画素に対して時間方向の変動量 を平滑化します。このフィルターを使用すると、映像に含まれるラン ダムノイズを低減する効果があります。ランダムノイズはカメラで暗 い場所を写している場合や、S-Video入力からの映像を送信している 場合に発生しやすいため、このような場合に使用されることをおすす めします。

また、このフィルターの効果として、各フレーム間の相関性が高まる ことで動きが滑らかに見えたり、符号化効率が改善したりすることが あります。つまり、同じ通信ビットレートでこのフィルターを使用し た場合、ブロックノイズがより少なくなり、画質が向上する可能性が あります。その一方でフィルターの効果が強すぎると画面内で動きが あった部分に残像がしばらく残り、軌跡のように見えることがありま す。

#### 2次元平滑化フィルター

2次元平滑化フィルターは、入力映像の各フレームに対してフレーム 内の画素間での平滑化処理を行います。このフィルターを使用する と、映像に含まれるランダムノイズを低減する効果があります。ま た、映像に含まれる高周波成分(細かい絵柄の部分)が少なくなるた め、符号化効率が改善することがあります。つまり、同じ通信ビット レートでこのフィルターを使用した場合、ブロックノイズがより少な くなり、画質が向上する可能性があります。その反面、映像の高周波 成分が失われることで、解像度が落ち、ボケた印象の映像になること があります。これらの効果は絵柄によります。

入力映像にノイズが多い場合、もしくは比較的低レートで会議をする 場合に使用されることをおすすめします。

#### フレームレート制御

本機はエンコーダー内部で自動的に細かくパラメーターを調整し、 ビットレート制御を行っています。通常はこのパラメーター調整によ り、実際の送信ビットレートが設定された通信ビットレートになるよ うに制御されますが、通信ビットレートが低い場合や映像の絵柄によ り設定された通信ビットレートを越えることがあります。

このような場合、「フレームレート制御」で「帯域制限優先」が選択 されていると、エンコーダーは強制的にエンコードを停止し、送信す るビットレートが設定された通信ビットレートを越えないようにしま す。エンコードを停止した後、ある一定時間が経ち、データが送信可 能な状態になればエンコードを再開しますが、その間の映像は送信さ れず、受信側での見かけのフレームレートは少なくなります。

また、「フレームレート優先」が選択されている場合、設定されたフ レームレートで映像を送信することを優先し、設定された通信ビット レートを越えることを許容します。どの程度越えるかは設定されてい る通信ビットレートや入力される映像の絵柄によります。特に帯域が 少ないネットワークを使用しているときに「フレームレート優先」に した場合、設定された通信ビットレートを大きく越えたビットレート でデータを送信しようとして、パケットロスなどが頻発する可能性が ありますのでご注意ください。 載 の

登録と設定 – 管理者用

3章 基本的な接続

この章では、管理者が2章のシステムの登録と設定をすませているこ とを前提に、基本的な接続のしかたを説明します。

◆別売りの機器を使った接続を行うには、4章をご覧ください。

◆暗号化接続を行うには、5章をご覧ください。

◆多地点接続を行うには、6章をご覧ください。

# 自分側から接続を始める

自分側から接続するときは、接続する相手にダイヤルします。相手と つながると、通常の電話で音声による会話を行うのと同じように、映 像と音声によるコミュニケーションが始まります。 まず、相手を呼び出す方法を説明します。

# 電源を入れる

- 1 モニター用テレビの電源を入れる。
- 2 使用するその他の機器の電源を入れる。

3 コミュニケーションターミナルの I/(<sup>1</sup>) (電源) スイッチを押して 電源を入れる。



しばらくすると、コミュニケーションターミナルの電源が入ります。 コミュニケーションターミナル前面の POWER/STANDBY ランプが 緑色に点滅し、その後点灯に変わります。カメラ側では STANDBY ランプのオレンジ色の点灯が POWER ランプの緑色の点灯に変わり ます。

モニター用テレビには IPELA ロゴが表示された後、ランチャーメ ニューが表示され、自分側のカメラが写している映像も表示されま す。

# ランチャーメニューの見かた

電源を入れたときなど通信中でないときは、通常、ランチャーメ ニューが画面に表示されます。また、通信中には、リモコンのメ ニューボタンを押すとランチャーメニューが表示されます。 ランチャーメニューには、自分側のカメラの映像や、自分側のシステ ムの状況、メニュー操作用のボタンなどが表示されています。

# デフォルトのランチャーメニュー



## ご注意

- 一般設定メニューの「ランチャー画面」(57ページ)で「ランチャー表示」を「オフ」に設定してある場合は、非通信中でもランチャーメニューが表示されません。リモコンのメニューボタンを押すとランチャーメニューが表示されます。
- ランチャーメニューに表示される内容は、一般設定メニューの「ラン チャー画面」の設定内容により異なります。ここでは、説明のため、す べての項目を表示したイラストを使用しています。



① スクリーン

自分側のカメラの映像が表示されます。

2 日時表示

現在の日時を表示します。

③ ダイレクトアドレス帳ボタン

リモコンの ◆/◆/◆/◆ ボタンを押して呼び出したい相手のサムネイル を選び、決定ボタンを押すと、相手を呼び出します。

④ メニューボタン

リモコンの ◆/◆/◆/◆ ボタンを押してこのボタンを選び、決定ボタン を押すと、設定メニューが表示されます。

⑤ アドレス帳ボタン

リモコンの ◆/◆/◆/◆ ボタンを押してこのボタンを選び、決定ボタン を押すと、アドレス帳メニューが表示されます。

⑥ 詳細ダイヤルボタン

リモコンの ◆/◆/◆/◆ ボタンを押してこのボタンを選び、決定ボタン を押すと、詳細ダイヤルメニューが表示されます。

⑦ 履歴ボタン

リモコンの ◆/◆/◆/◆ ボタンを押してこのボタンを選び、決定ボタン を押すと、履歴メニューが表示されます。 ω

章 基本的な接続

⑧ カメラボタン

リモコンの ◆/◆/◆/◆ ボタンを押してこのボタンを選び、決定ボタン を押すと、カメラメニューが表示されます。

#### ⑨ メモリースティックボタン

リモコンの ◆/◆/◆/→ ボタンを押してこのボタンを選び、決定ボタン を押すとメモリースティックメニューが表示されます。

① キャプチャーボタン

リモコンの ◆/◆/◆/◆ ボタンを押してこのボタンを選び、決定ボタン を押すとスクリーンに表示されている画像がキャプチャーされます。

#### ① 着信拒否ボタン(通信中のみ表示)

リモコンの ◆/◆/◆/→ ボタンを押してこのボタンを選び、決定ボタン を押してチェックマークを付けると、通信中に他の端末から呼び出し を受けたときに接続を拒否します。

もう1回選択してチェックマークを消すと呼び出しを受けたときに接 続します。

#### (12) インジケーターボタン(通信中のみ表示)

リモコンの ◆/◆/◆/◆ ボタンを押してこのボタンを選び、決定ボタン を押してチェックマークを消すと、モニター画面にインジケーターが 表示されなくなります。

もう1回選択してチェックマークを付けるとインジケーターが表示されます。

13 ガイダンス表示

操作説明などのメッセージが表示されます。

⑭ 番号入力欄

アドレス帳に登録されていない相手を呼び出すときは、リモコンの ◆/◆/◆ ボタンでこの欄を選び、IP アドレスを入力します。

#### 15 ダイヤルボタン

リモコンの ◆/◆/◆/◆ ボタンでこのボタンを選び、決定ボタンを押す と、番号入力欄に入力した相手を呼び出します。

# 16 インフォメーション表示

システムに応じて以下のアイコンまたは文字が表示されます。

インジケー	名称	説明	
ター			
-	端末名	本機の端末名を表示します。	
IP :	IPアドレス	本機の IP アドレスを表示します。	
		一般設定メニューの「ランチャー画面」	
		(59ページ)の「番号表示」の設定を変更	
		すると、ゲートキーパーのユーザー名、	
		NAT アドレスなどを表示できます。	
Video :	映像入力	自分側のシステムの映像入力を表示しま	$\equiv$
		す。	Ξ
		HD-SDI 1:メインカメラの映像	= (.)
		<b>HD-SDI 2:</b> サブカメラの映像	雪
		YPbPr: VIDEO IN YPbPr 端子に接続され	茰
		ている機器の映像	병
		RGB: VIDEO IN RGB 端子に接続されて	5
		いる機器の映像	影
		S-VIDEO: VIDEO IN S-VIDEO 端子に接	
		続されている機器の映像	
		ヒント	
		映像入力名は、映像設定メニューの「ビデ	
		オ入力選択名」(52ページ)で設定した名	
		前が表示されます。	

インジケー	名称	説明
ター		
Audio :	音声入力	音声設定メニューの設定に合わせて、自分 側のシステムの音声入力を表示します。
		<ul> <li>音声設定メニューの「入力切替」が</li> <li>「MIC」のときは、音声設定メニューの</li> <li>「AUDIO IN」で選んだマイクを示す次の</li> <li>インジケーターのいずれかが表示されます。</li> <li>MIC: AUDIO IN MIC 端子に接続した外 部マイクの音声</li> <li>A1/A3: MIC A1/A3 端子に接続したマ イク PCS-A1、PCSA-A3の音声</li> <li>EC-MIC: MIC EC-MIC(A7) 端子に接続したエコーキャンセリングマイク PCSA- A7の音声</li> </ul>
		「入力切替」が「AUX」のときは、 「AUDIO IN」で選んだ外部機器を示す次 のインジケーターのいずれかが表示されま す。 AUX1: AUDIO IN AUX1 端子に接続し た外部機器の音声 AUX2: AUDIO IN AUX2 端子に接続し た外部機器の音声
		<ul> <li>HD-SDI 1: HD-SDI 1 端子に接続した外部機器の音声</li> <li>HD-SDI 2: HD-SDI 2 端子に接続した外部機器の音声</li> </ul>
		「入力切替」が「MIC + AUX」のときは、 マイクと外部機器の両方の音声が入力され ることを示すため、「A1/A3 + AUX2」な どのインジケーターが表示されます。
¢	音声レベル メーター	音声入力レベルを表示します。

## 通信中にランチャーメニューを表示する

ランチャーメニューは、通信中、または一般設定メニューの「ラン チャー画面」-「ランチャー表示」を「オフ」に設定してあるときは 表示されません。このような場合、リモコンのメニューボタンを押す とランチャーメニューが表示されます。 ランチャーメニューの表示を消すには、もう1回メニューボタンを押 します。

## 相手を呼び出す

5 種類の呼び出し方があります。状況に応じて、便利な方法をご利用 ください。

# 番号入力欄に直接番号を入力して相手を呼び出す



 リモコンの ◆/◆/◆/→ ボタンでランチャーメニューの番号入力欄を 選び、決定ボタンを押す。

2 リモコンの数字ボタンで相手の IP アドレスを入力する。

3 リモコンの ★/★/→ ボタンで「ダイヤル」を選び、決定ボタンを 押す。またはリモコンの接続 / 切断( ⊆ / ⊆) ボタンを押す。 手順2 で入力した IP アドレスにダイヤルが始まります。モニター画 面に「発信中」と表示されます。 相手側とつながると「接続しました」と表示され、ON LINE ランプ (青色) が点灯します。

# 詳細ダイヤルメニューから相手を呼び出す

 リモコンの ◆/ ◆/ ◆/ ◆/ \* ボタンでランチャーメニューの「詳細ダイヤ ル」を選び、決定ボタンを押す。または、リモコンの接続 / 切断 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( 
 ( </l

詳細ダイヤルメニューが表示されます。

IPELA			2005.12.28 12:34
詳細ダイヤル			
		1	
	IP		
	発信地点数	シングルー	
	通信ビットレート	2 Mbps -	
詳細設定	] [	ダイヤル 保存	キャンセル
	_		

#### 2 発信地点数を選ぶ。

リモコンの ◆/◆/◆/◆ ボタンで「発信地点数」を選び、決定ボタンを 押すと、設定項目が表示されます。◆ または ◆ ボタンで発信地点数を 選び、決定ボタンを押してください。

IPELA			2005.12.28 12:34
詳細ダイヤル			
	IP		
	発信地点数	シングル・	
	通信ビットレート	マルチポイント 2 Mbps ・	
詳細設定	] [	ダイヤル 保存	キャンセル

**シングル**:ビデオコミュニケーションシステムを1地点のみ接続する 場合。

マルチポイント:ビデオコミュニケーションシステムを多地点接続す る場合。

#### 3 通信ビットレートを選択する。

リモコンの ◆/◆/◆/◆ ボタンで「通信ビットレート」を選び、決定ボ タンを押すと、設定項目が表示されます。◆ または ◆ ボタンで設定項 目を選び、決定ボタンを押します。

IPELA			2005.12.28 12:34
詳細ダイヤル			
	IP		
	発信地点数	シングルー	
	通信ビットレート	2 Mbps	
EMARE SO PT			#1.31## 1
詳構設進		917/// <b>18</b> /	++>+

#### 4 IP アドレス入力欄に相手の IP アドレスを入力する。

リモコンの ◆/◆/◆/ ◆ ボタンで IP アドレス入力欄を選び、決定ボタン を押します。その後、リモコンの数字ボタンで IP アドレスを入力します。

DNS サーバー使用時はホスト名とドメイン名(例 host.domain)、 ゲートキーパー使用時は相手側の LAN 設定メニューに登録してある ユーザー名やユーザー番号(66ページ)を IP アドレス入力欄に入力 します。

#### ヒント

- ・ → ボタンまたは # \_ ボタンを押すと、「」(ドット)が入力できます。
- 入力する数字を間違えたときは、リモコンの子画面(後退)ボタンを押してください。最後に入力した数字が消えます。
- 入力した IP アドレスを消去したいときは、リモコンの画面表示(消去)ボタンを押してください。
- 5 リモコンの ★/★/★/★ ボタンでメニュー下部の「ダイヤル」を選び、決定ボタンを押す。またはリモコンの接続 / 切断( ⊆ / 雪) ボタンを押す。

手順4で入力した IP アドレスにダイヤルが始まります。モニター画 面に「発信中」と表示されます。

相手側とつながると「接続しました」と表示され、ON LINE ランプ (青色)が点灯します。

ー般設定メニューの「通信モード表示」を「オン」に設定してあると きは、通信モードも表示されます。 ω 嘈

基本的な接続

これでビデオコミュニケーションを始めることができます。



#### 相手につながる前にダイヤルを中止するには

リモコンの ◆/◆/◆/→ ボタンで「キャンセル」を選び、決定ボタンを 押してください。または、リモコンの接続 / 切断(

#### 入力した番号をアドレス帳に保存するには

リモコンの ▲/◆/◆/→ ボタンで「保存」を選び、決定ボタンを押して ください。リスト編集メニューが表示されるので、入力した番号をア ドレス帳に保存してください。

◆リスト編集メニューについて詳しくは、「接続する相手を登録する – アドレ ス帳」(71ページ)をご覧ください。

#### リダイヤルするには

詳細ダイヤルメニューを使用してダイヤルすると、次に詳細ダイヤル メニューを表示したときに、前回ダイヤルした番号が IP アドレス入 力欄に入力されています。(リダイヤル機能)

#### ご注意

下記の場合は、リダイヤル機能は働きません。

- ・電源を切ったり、スタンバイ状態にしたとき。
- ・IP アドレスを入力してもダイヤルしなかったとき。

ランチャーメニューのダイレクトアドレス帳から相手を呼び出す

ダイレクトアドレス帳



リモコンの ◆/\*/\*/→ ボタンで呼び出したい相手のダイレクトアドレス帳を選び、決定ボタンを押す。

サブメニューが表示されます。

# 2 リモコンの ▲/→ ボタンで「ダイヤル」を選び、決定ボタンを押す。

# 履歴から相手を呼び出す

リモコンの ◆/◆/◆/→ ボタンでランチャーメニューの「履歴」を選び、決定ボタンを押す。

履歴メニューが表示されます。

IPELA		2005.12.28 12:34
履歴		
	PD- 2005.12.28 09:00 Room 10A LAN 255.255.255	
	2005.12.27 06:12     Roor 11B LAN 255.255.254.128	
	Contraction 12/10/2012 12:52 1	
	2005.12.27 11:11     Room 12B LAN 255.255.253.32	
	Room 16A LAN 255.255.249.16	
		キャンセル

2 リモコンの ◆/◆ ボタンで呼び出したい相手を選び、決定ボタンを 押す。

サブメニューが表示されます。

3 リモコンの ↓/◆ ボタンで「ダイヤル」を選び、決定ボタンを押す。

ω

章 基本的な接続

# 発信の詳細を設定するには

発信設定メニューの「詳細設定」を「オン」に設定しているときは、 「ダイヤル」を選ぶとダイアログが表示されます。リモコンの ◆/◆/ ◆/◆ ボタンを押して「詳細設定」を選び、決定ボタンを押すと、詳細 設定メニューが表示され、他の設定を変更することができます。

# アドレス帳に登録している相手を呼び出す

 リモコンの ◆/ ◆/ ◆ ボタンでランチャーメニューの「アドレス 帳」を選び、決定ボタンを押す。

アドレス帳が表示されます。

IPELA	2005.12.28 12:34
Room 10A         Room 11B         Room 12A         Room 12B           Image: Comparison of the com	- JS- - カナ- - カナ-
Room 16A Room 16B Room 17A Room 18A	新規登録       キャンセル

- ◆希望の相手が表示されないときは、「アドレス帳を検索するには」(102 ページ)をご覧ください。
- 2 リモコンの ◆/+/\*/\* ボタンで呼び出す相手を選び、決定ボタンを 押す。

サブメニューが表示されます。

	005.12.28 12:34
アドレス能 ダイヤル Roo 新 条 Roo 12A Room 12	
+	ャンセル

3 リモコンの ◆ または ◆ ボタンで 「ダイヤル」を選び、決定ボタンを 押す。またはリモコンの接続 / 切断 ( ≤ / ≤) ボタンを押す。 手順2で選んだ相手にダイヤルが始まります。モニター画面に「発信 中」と表示されます。

相手側とつながると「接続しました」と表示され、ON LINE ランプ (青色)が点灯します。

これでビデオコミュニケーションを始めることができます。



相手につながる前にダイヤルを中止するには

リモコンの ◆/◆/◆/◆ ボタンで「キャンセル」を選び、決定ボタンを 押してください。または、リモコンの接続 / 切断 ( ⊆ / ⊆) ボタン を押してください。

# プライベートアドレス帳から相手を呼び出すには

1 プライベートアドレス帳が作成されている "メモリースティック" をメモリースティックスロットに差し込む。

アドレス帳の内容がプライベートアドレス帳に切り換わります。



- 2 リモコンの ◆/+/+/→ ボタンでプライベートアドレス帳から呼び出したい相手を選び、決定ボタンを押す。
- 3 サブメニューから「ダイヤル」を選んで決定ボタンを押すか、リモコンの接続 / 切断( ≤ / ≤) ボタンを押す。

eta | **101** 

自分側から接続を始める

ω

章 基本的な接続

選んだ相手にダイヤルされます。

## ヒント

プライベートアドレス帳の自動発信機能が「オン」になっているときは、"メ モリースティック"を差し込むだけで自動的にダイヤルが始まります。

# アドレス帳を検索するには

アドレス帳のリストには一画面に最大8件表示できます。 「最新」を選ぶと、最近ダイヤルした相手が最大8件表示されます。 「0—9」、「A—I」、「J—S」、「T—Z」、「カナ」の項目を選ぶと、右側 にサブメニューが表示されます。サブメニューの数字またはアルファ ベットを選ぶと、その数字またはアルファベット、カナで始まる相手 から最大8件表示されます。



#### ヒント

リモコンの数字(0~9)ボタンを押しても検索できます。数字ボタンを押す と、ボタン上に表示されている1番目のアルファベットで始まる相手から最 大8件表示されます。

# 相手から接続される

相手から呼び出しを受けたとき(着信)、自動着信に設定してあるか 手動着信に設定してあるかによって、操作の方法が異なります。

#### 自動着信

相手からの呼び出しを自動的に受け、接続を始めます。 いちいち操作をする手間が省けますが、自動的につながってしまうの で、準備をしていないときでも、自分側の様子がすぐに相手側に伝 わってしまいます。

#### 手動着信

呼び出しを受けると、呼び出し音が鳴ります。回線をつなぐ操作をす ることにより接続が始まります。

接続してよいか確認をしてから相手とつなぐことができます。

#### ご注意

- コミュニケーションターミナルの電源スイッチがオンになっていないと、
   着信できません。
- ・モニター用テレビの電源が入っていることも確認してください。
- ◆着信方法の設定については、着信設定メニューの「自動着信」(44 ページ) をご覧ください。

# 相手から呼び出される

#### 自動着信のときは

相手から呼び出しを受けると、コミュニケーションターミナルから呼 び出し音が鳴り、モニター画面に「着信中」と表示されます。 自動的に接続すると、相手の映像がモニター画面に映り、相手の音声 も聞こえるようになります。この時点でこちらの映像と音声が相手に 送られます。

モニター画面には「接続しました」と表示されます。

ω 嘈

基本的な接続

これでビデオコミュニケーションを始めることができます。



#### ヒント

通信中に音声やカメラを調節する方法は、107~125ページをご覧ください。

#### 手動着信のときは

相手から呼び出しを受けると、コミュニケーションターミナルから呼 び出し音が鳴り、モニター画面に「着信があります。応答しますか ?」というメッセージが表示されます。

リモコンの **◆**/**→** ボタンを押して「OK」を選び、決定ボタンを押して ください。

回線の接続が始まります。

接続すると、相手の映像がモニター画面に映り、相手の音声も聞こえ るようになります。この時点でこちらの映像と音声が相手に送られま す。

モニター画面には「接続しました」と表示されます。

これでビデオコミュニケーションを始めることができます。

#### ヒント

通信中に音声やカメラを調節する方法は、107~125ページをご覧ください。

#### 回線をつなぎたくないときは

リモコンの ◆/→ ボタンで「キャンセル」を選び、決定ボタンを押し てください。呼び出し音が止まります。

#### 通話時間表示について

ー般設定メニューの「経過時間表示」を「オン」に設定しておくと、 通信中、モニター画面に通話時間が表示されます。 通話時間を表示しないときは「オフ」に設定してください。 また、通信中に通話時間表示を消すには、ランチャーメニューの「イ ンジケーター」を選び、チェックマークを消します。

◆「経過時間表示」の設定については、一般設定メニューの「メニュー画面」 (57 ページ)をご覧ください。

# 通信を終了する

- **1** リモコンの接続 / 切断 ( *𝔤* / *𝔤* ) ボタンを押す。 モニター画面に「切断しますか? | と表示されます。

これで、回線が切れます。

#### ご注意

回線を切っても、コミュニケーションターミナルの電源は入ったままで す。

#### 回線を切らないときは

リモコンの ◆/→ ボタンで「キャンセル」を選び、決定ボタンを押し てください。

#### 接続していた相手をアドレス帳に登録するには

ー般設定メニューの「接続終了後のリスト登録」が「オン」に設定さ れていれば、通信終了後に相手がアドレス帳に登録されていない場 合、「この相手をリストに登録しますか?」のメッセージが表示され ます。「OK」を選ぶとリスト編集メニューが表示されます。

#### ご注意

「接続終了後のリスト登録」が「オフ」になっていると、このメッセージは表 示されません。

◆「接続終了後のリスト登録」の設定については、一般設定メニューの「機器 設定」(55ページ)をご覧ください。

# 音声を調節する

# 受信音量を調節する

相手から送られてくる音声の音量を調節することができます。 リモコンの音量+ボタンを押すと音量が大きくなり、音量-ボタンを 押すと小さくなります。

音量 + / - ボタンを押すと、モニター画面に音量調節バーが表示され ます。一定時間操作しないと、音量調節バーはモニター画面から消え ます。



# || 3 章 基本的な接続

#### ご注意

- あらかじめモニター側の主音量を設定しておいてください。
- ・音量を大きくしすぎるとハウリングが起こることがあります。その場合は 音量を小さくしてください。

# 音声の送信を一時的にカットする-マイクミュート機能

通信中にこちらから相手に送る音声を一時的にカットすることができ ます。

リモコンのマイク オン / オフボタンを押します。

マイク オン / オフボタンを1回押すと、相手に送られる音声がカッ トされ、相手に聞こえなくなります。モニター画面に <u>◎</u> (マイクオ フ) インジケーターが表示されます。


### 音声の送信を再開するときは

もう1回マイク オン / オフボタンを押します。 モニター画面から 🏂 インジケーターが消えます。

### 着信時に音声の送信をカットする-着信時マイクオフ

相手から呼び出しを受けたとき、こちら側の音声が相手に送信されな いように設定することができます。

着信設定メニューの「着信時マイク」を「オフ」に設定しておくと、 着信時、映像のみ相手に送信されます。モニター画面に 🔯 インジ ケーターが表示されます。

◆「着信時マイク」の設定については、「着信設定メニュー」(44 ページ)を ご覧ください。

### 相手に音声を送信するには

リモコンのマイクオン / オフボタンを押します。

### エコーを軽減する-エコーキャンセラー

コミュニケーションターミナルには、音声の伝送時に発生するエコー を消すエコーキャンセラー機能があります。

音声設定メニューの「エコーキャンセラー」を「オン」に設定してお くと、内蔵のエコーキャンセラーが動作します。

外部機器のエコーキャンセラーを使用する場合は、「エコーキャンセ ラー」を「オフ」に設定してください。

IPELA	2005.12.28 12:34
音声設定	
Page: <	
エコーキャンセラー	オン
音声出力遅延設定	既定值
音声出力遅延量	
録音ミュート	オン
AUX入力のローカルモニター出力	オフ
REC OUTモード	モノラル2ch -
	保存 キャンセル

◆「エコーキャンセラー」の設定については、「音声設定メニュー」(49 ページ)をご覧ください。

### ご注意

エコーキャンセラーは、AUDIO IN MIC 端子または MIC A1/A3 端子に接続 したマイクにのみ有効です。

### 外部エコーキャンセラーを使用する場合の接続例



# カメラを調節する

相手に送っている自分側のカメラの映像を希望の状態に調節すること ができます。

また、通信中に相手側のカメラを操作して、送られてくる映像を調節 することもできます。

Web 機能を使うと、ホワイトバランス調整もできます。

### 操作するカメラを決める

最初に、自分側と相手側のどちらのカメラを操作するか決めます。

1 リモコンの相手 / 自分ボタンを押す。

表示制御メニューが表示されます。

 リモコンの ◆/ ◆ ボタンで「コントロール」を選び、◆/ ◆ ボタンで 「自分側カメラ」または「相手側カメラ」を切り換える。

表示制御	
表示	< 相手側 →
コントロール	< 自分側カメラ →

### **3** リモコンの決定ボタンを押す。

相手側のカメラが選ばれているときは、モニター画面に「FAR」インジケーターが表示されます。 自分側のカメラが選ばれているときは、モニター画面に「FAR」インジケーターは表示されません。

ご注意

- 相手側のカメラを操作するときは、通信モード設定メニューの「遠隔カ メラ制御」を「オン」に設定してください。この設定が違っていると相 手側のカメラは操作できません。
- 自分側と相手側から同時に同じカメラを操作すると、正常に動作しない 場合があります。

ω

章 基本的な接続

### アングルとズームを調節する

カメラのアングルとズームを調節して、モニター画面に映す映像を決 めます。

通信中はモニター画面から、通信中でないときはランチャーメニュー からアングルとズームが調節できます。また、カメラメニューからも 調節できます。

### 通信中にモニター画面で調節するには

1 調節したいカメラを選ぶ。

リモコンの相手 / 自分ボタンを押し、表示制御メニューの「コント ロール」で「自分側カメラ」または「相手側カメラ」を選びます。

### **2** リモコンの ▲/★/★/→ ボタンを押す。

自分側または相手側のカメラのアングルが調節され、子画面またはフ ルスクリーンに調節された画像が映ります。



### 3 リモコンのズームボタンを押して、ズームを調節する。

T ボタンを押すと画像が大きくなり、W ボタンを押すと小さくなり ます。

### ランチャーメニューで調節するには(非通信中)

自分側カメラのアングルとズームが調節できます。

 リモコンの ◆/+/◆/→ ボタンでスクリーンを選び (スクリーン枠が 黄色になります)、決定ボタンを押す。

スクリーン枠の色が変わり、調節ができるようになります。



- 2 リモコンの ◆/+/◆/→ ボタンを押して、写したい部分がスクリーン に表示されるよう、カメラアングルを調節する。
- **3 リモコンのズームボタンを押して、ズームを調節する。** T ボタンを押すと画像が大きくなり、W ボタンを押すと小さくなり
  - ます。
- 4 リモコンの決定ボタンを押す。

カメラメニューで調整するには

- リモコンの ◆/ ◆/ ◆/ ◆ ボタンを押してランチャーメニューの「カメ ラ」を選び、決定ボタンを押す。
   カメラメニューが表示されます。
- 2 リモコンの ◆/◆/◆/→ ボタンで「カメラ調整」を選び、決定ボタン を押す。

ω

章 基本的な接続

スクリーン枠の色が変わり、調節ができるようになります。



3 通信中の場合、リモコンの相手/自分ボタンを押して調節したいカメラを選ぶ。

相手側のカメラが選ばれているときは、モニター画面に「FAR」インジケーターが表示されます。

- 4 リモコンの ◆/+/◆/→ ボタンを押して、写したい部分がスクリーン に表示されるよう、カメラアングルを調節する。
- 5 リモコンのズームボタンを押して、ズームを調節する。 Tボタンを押すと画像が大きくなり、Wボタンを押すと小さくなり ます。

### フォーカスと画像の明るさを調整する

通常、フォーカスと画像の明るさ(ブライトネス)は、自動的に調整 されますが、手動で調整することもできます。 通常は自動調整にしておいてください。最適なフォーカスとブライト ネスが得られます。

### カメラ調整モードにするには

 リモコンの ◆/ ◆/ ◆/ ◆ ボタンを押してランチャーメニューの「カメ ラ」を選び、決定ボタンを押す。

カメラメニューが表示されます。

2 リモコンの ◆/+/◆/→ ボタンで「カメラ調整」を選び、決定ボタン を押す。

スクリーン枠の色が変わり、調節ができるようになります。

スクリーンの下に操作ガイダンスが表示されます。



3 通信中の場合、リモコンの相手/自分ボタンを押して調節したいカメラを選ぶ。

相手側のカメラが選ばれているときは、モニター画面に「FAR」インジケーターが表示されます。

### ご注意

相手側カメラは、フォーカスの手動調整だけが可能です。

### フルスクリーン表示にするには

カメラメニュー表示中に、フルスクリーン表示にするには、「カメラ 調整」を選び、リモコンの子画面ボタンを押してください。フルスク リーン表示になります。リモコンの戻るボタンまたは子画面ボタンを 押すと、フルスクリーン表示は解除されます。

### フォーカス、画像の明るさを自動調整するには

リモコンの0ボタンを押します。 「Auto Camera」インジケーターが表示され、フォーカスと画像の明 るさが自動調整されます。

### フォーカスを手動調整するには

遠くにフォーカスを合わせるときは、リモコンの # →ボタンを繰り 返し押します。「Focus Far」インジケーターが表示されます。 近くにフォーカスを合わせるときは、リモコンの \* ←ボタンを繰り 返し押します。「Focus Near」インジケーターが表示されます。 ω

章 基本的な接続

### 画像の明るさを手動調整するには

画面を明るくするときは、リモコンの9ボタンを繰り返し押します。 「Brightness +」インジケーターが表示されます。 画面を暗くするときは、リモコンの7ボタンを繰り返し押します。 「Brightness -」インジケーターが表示されます。

### 逆光補正機能を使用するには

背景が明るすぎて、被写体が暗めになるときは、逆光補正機能を使用 してください。 リモコンの8ボタンを押すたびに、逆光補正のオンオフが切り換わり ます。逆光補正オンのときは「Backlight On」インジケーターが表示 されます。逆光補正オフのときは「Backlight Off」インジケーターが 表示されます。

### アングルとズームの設定をプリセットする

アングルとズームの設定を6つまでプリセット登録しておくことがで きます。一度プリセット登録しておくと、その設定を簡単に呼び出し てカメラを移動することができます。 通信中はモニター画面から、通信中でないときはランチャーメニュー からプリセット登録できます。また、カメラメニューからもプリセッ ト登録できます。

### 通信中にモニター画面でプリセットするには

- アングルとズームをプリセットしたいカメラを選ぶ。
   リモコンの相手/自分ボタンを押し、表示制御メニューの「コントロール」で「自分側カメラ」または「相手側カメラ」を選びます。
- **2** アングルとズームを調節する。

リモコンの ◆/◆/◆/→ ボタンでアングルを、ズームボタンでズームを 調節します。

### 3 リモコンの1~6ボタンを押したままにする。

選んだ番号にアングルとズームの設定が登録され、「プリセット1 (~6)番に登録されました。」というメッセージが表示されます。

### ランチャーメニューでプリセットするには(非通信中)

自分側カメラのアングルとズームがプリセット登録できます。

- 1 ランチャーメニューでアングルとズームを調節する。 リモコンの ↑/◆/◆/→ ボタンでスクリーンを選んで決定ボタンを押し てから、 ↑/◆/◆/→ ボタンでアングルを、ズームボタンでズームを調 節します。
- 2 リモコンの1~6ボタンを押したままにする。 選んだ番号にアングルとズームの設定が登録され、「プリセット1 (~6)番に登録されました。」というメッセージが表示されます。

カメラメニューでプリセットするには

- リモコンの ★/★/★/★ ボタンを押してランチャーメニューの「カメ ラ」を選び、決定ボタンを押す。
   カメラメニューが表示されます。
- 2 リモコンの ↓/↓/↓/↓ ボタンで「プリセット登録」を選び、決定ボタンまたは → ボタンを押す。
- リモコンの ◆/◆ ボタンで設定をプリセットしたい番号(1~6)を 選び、決定ボタンを押す。





4 通信中の場合、リモコンの相手 / 自分ボタンを押して調節したいカメラを選ぶ。

相手側のカメラが選ばれているときは、モニター画面に「FAR」インジケーターが表示されます。

### 5 アングルとズームを調節する。

リモコンの ◆/◆/◆/→ ボタンでアングルを、ズームボタンでズームを 調節します。

### 6 リモコンの決定ボタンを押す。

選択した番号に設定値が登録されます。

### プリセットしたアングルとズームの設定を呼び出す

通信中はモニター画面から、通信中でないときはランチャーメニュー からプリセットしたアングルとズームの設定を呼び出してカメラを移 動できます。また、カメラメニューからもプリセット位置にカメラを 移動できます。

### 通信中にモニター画面でプリセットした設定を呼び出すには

1 プリセット位置に移動させたいカメラを選ぶ。

リモコンの相手 / 自分ボタンを押し、表示制御メニューの「コント ロール」で「自分側カメラ」または「相手側カメラ」を選びます。

### **2** リモコンの1~6ボタンを押す。

選んだプリセット番号の設定値が呼び出され、カメラが移動します。 「プリセット1(~6)番に移動しました。」というメッセージが表示 されます。

### ランチャーメニューでプリセットした設定を呼び出すには(非通信中)

自分側カメラをプリセットした位置に移動できます。

### 1 ランチャーメニューでスクリーンを選んで決定ボタンを押す。

### 2 リモコンの1~6ボタンを押す。

選んだプリセット番号の設定値が呼び出され、カメラが移動します。 「プリセット1(~6)番に移動しました。」というメッセージが表示 されます。 カメラメニューでプリセットした設定を呼び出すには

- リモコンの ◆/ ◆/ ◆ / ◆ ボタンを押してランチャーメニューの「カメ ラ」を選び、決定ボタンを押す。
- 2 リモコンの ↓/↓/↓/ ボタンで「プリセット移動」を選び、決定ボタンまたは → ボタンを押す。
- 3 リモコンの ◆/◆ ボタンで設定を呼び出したい番号(1~6)を選び、決定ボタンを押す。



選んだプリセット番号の設定値が呼び出され、カメラが移動します。

### バックアップについて

カメラ位置のプリセットなど各設定の記憶は、コミュニケーション ターミナルの電源スイッチをオフにしても、カメラ内に保持されてい ます。 ω

章 基本的な接続

# 映像と音声を切り換える

モニター画面に表示する映像や、入力される映像や音声を切り換えま す。

相手側と自分側の映像を切り換える

**1** リモコンの相手 / 自分ボタンを押す。

表示制御メニューが表示されます。

 リモコンの ◆/+/+/→ ボタンで「表示」の「自分側」と「相手側」 を切り換える。

表示制御	
表示	< 相手側 →
コントロール	< 自分側カメラ →

3 リモコンの決定ボタンを押す。

入力される映像を切り換える

リモコンの入力切換ボタンを押して入力映像を切り換える。

ボタンを押すたびに、入力映像が切り換わり、選択されたビデオ入力 名がモニター画面に表示されます。



HD-SDI 1:メインカメラの映像 HD-SDI 2:サブカメラの映像 YPbPr: VIDEO IN YPbPr 端子に接続されている機器の映像 RGB: VIDEO IN RGB 端子に接続されている機器の映像 S-Video: VIDEO IN S-VIDEO 端子に接続されている機器の映像

### モニター画面に表示する入力名を変更するには

映像設定メニューの「ビデオ入力選択名」で、入力のそれぞれにお好 きな名前を設定することができます。入力を切り換えると、設定した 名前がモニター画面に表示されます。

### 相手側に送る音声を切り換える

相手に送る音声をマイクか外部機器の音声に切り換えることができま す。音声設定メニューの「入力切替」で設定します。

◆「入力切替」の設定について詳しくは、「音声設定メニュー」(48 ページ) をご覧ください。

### 映像と音声を同時に切り換える

映像設定メニューの「ビデオ入力」ページで「オーディオ入力とのリ ンク」を「オン」にしておくと、映像入力を切り換えたとき、その映 像入力にリンクするように設定された音声入力に自動的に切り換える ことができます。

◆詳しくは、「映像設定」メニューの「ビデオ入力・出力」(51 ページ)をご 覧ください。 || 3 章 基本的な接続

# 自分側の映像を子画面に表示する―ピクチャー インピクチャー

自分側の様子が相手のモニターにどのように映っているかを、モニ ター画面の一部(子画面)に表示して確認することができます。 (ピクチャーインピクチャー機能)

### 子画面を表示するには

通信中にリモコンの子画面ボタンを押します。 自分側の映像が子画面に表示されます。



### ご注意

- ・PandPモードや2画面モードのときは、子画面は表示できません。
- ・通信中でないときは、子画面の表示はできません。

### 子画面の位置を変えるには

子画面ボタンを押すたびに、子画面の位置が次のように切り換わりま す。



### ご注意

子画面は、前回最後に表示されていた位置に表示されます。前回子画面を消 していた場合は、表示されません。

### 相手側の映像を子画面表示するには

自分側の映像が子画面表示されているとき、リモコンの相手 / 自分ボ タンを押して、「表示」で「自分側」を選ぶと、自分側の映像がメイ ン画面、相手側の映像が子画面へと、入れ換わって表示されます。

# 自分側と相手側の映像を 2 画面で見る-PandP 画面 / サイド バイ サイド画面

自分側の映像と相手側の映像を同時にモニター画面に表示することが できます。

### 2 画面表示にするには

通信中にリモコンの画面表示ボタンを押します。 画面表示ボタンを押すたびに、モニターに表示される映像が次のよう に切り換わります。



### 左右の画面を入れ替えるには

リモコンの相手/自分ボタンを押し、表示制御メニューの「表示」の 設定(相手側/自分側)を変更すると、左右の画面が入れ替ります。



||| 3章 基本的な接続

# 画像をキャプチャーする

ランチャーメニューのキャプチャーボタンを使うと、スクリーンに表示されている画像をキャプチャーしてアドレス帳に表示することができます。



キャプチャーボタン

### ご注意

- ・ランチャーメニューに「キャプチャー」ボタンが表示されていないときは、
   一般設定メニューの「ランチャー画面(Page 2/3)」で「キャプチャーボタン」を「オン」にしてください(58ページ)。
- ・「キャプチャー」ボタンを使って "メモリースティック" に画像を保存する ことはできません。
- ◆"メモリースティック"にスクリーンの画像を保存するには、「"メモリース ティック"を使う」(128 ページ)をご覧ください。

### キャプチャー画像について

- ・保存できるキャプチャー画像は1枚だけです。新しい画像をキャプ チャーすると古い画像に上書きされます。
- キャプチャー画像はサムネイルのサイズです。
- ・電源を切るとキャプチャー画像は消えます。

自分側の画像をキャプチャーするには

- ランチャーメニューのスクリーンにキャプチャーしたい画像を表示する。
  - ◆カメラを調節する方法については、「カメラを調節する」(111ページ) をご覧ください。

### 2 リモコンの ◆/◆/◆/→ ボタンを押して「キャプチャー」を選び、決 定ボタンを押す。

スクリーンに表示されている画像が本機のメモリーに保存されます。

### 相手側の画像をキャプチャーするには

- 1 通信中、スクリーンにキャプチャーしたい相手側の画像を表示する。
  - ◆通信中に相手のカメラを調節する方法については、「カメラを調節する」 (111 ページ)をご覧ください。
- リモコンのメニューボタンを押してランチャーメニューを表示する。

# 3 リモコンの ◆/◆/◆/→ ボタンを押して「キャプチャー」を選び、決定ボタンを押す。

相手側の画像が本機のメモリーに保存されます。

# "メモリースティック"を使う

自分側のカメラ映像や入力映像、会議中の相手側の映像を静止画として "メモリースティック"に保存することができます。

"メモリースティック"に静止画を保存する

メモリースティックメニューに表示される "メモリースティック"保 存ボタンを使って静止画を保存できます。

### 1 静止画を保存する "メモリースティック" をメモリースティック スロットに差し込む。

"メモリースティック"の上面に書いてある矢印の向きに差し込んで ください。



2 保存したい映像をモニター画面に表示する。

自分側の入力映像を切り換えるには、リモコンの入力切換ボタンを押 して、ビデオ入力選択メニューで保存したい映像を選び、決定ボタン を押します。

相手側の映像を保存するときは、リモコンの相手/自分ボタンで相手 側の映像を選択します。

**3** メモリースティックメニューを表示する。

リモコンのメニューボタンを押して設定メニューを表示し、◆/◆ボ タンで「メモリースティック」を選びます。

4 リモコンの ◆/ ◆/ ◆ / ★ / ◆ ボタンで「保存」を選び、決定ボタンを押す。

IPELA	2005.12.28 12:34	
<ul> <li></li></ul>	-# <u></u> ] (\$\$\$7	― 保存される画像
	77-795	

選んだ画像が静止画として"メモリースティック"に保存され、サム ネイルができます。

### ヒント

会議中にリモコンの相手/自分ボタンを押すと、映像を切り換えることが できます。相手の映像が表示されているときは、メモリースティックメ ニュー上に「FAR」アイコンが表示されます。

#### ご注意

- ・データの書き込みが終了するまでは、"メモリースティック"を抜かないでください。"メモリースティック"が壊れたり、本機が誤動作します。
- ・静止画ファイルはすべて新規ファイルとして保存されます。上書きはされません。
- "メモリースティック"のディレクトリー「¥DCIN¥100MSDCF」から 「¥DCIN¥109MSDCF」のうち、1つのフォルダ内の画像が表示されます。
   優先的に表示されるフォルダは、「109MSDCF」、「108MSDCF」、「107MSDCF」・・・の順です。
- ・静止画が表示できない場合は、「JPEG」と表示されます。

### "メモリースティック"の誤消去防止スイッチが「LOCK」になって いると

「メモリースティックが書き込み禁止です。」というメッセージが表示 され、静止画を保存することはできません。

### "メモリースティック"の容量がいっぱいのときは

「メモリースティックがいっぱいです。」というメッセージが表示さ れ、静止画を保存することはできません。

### "メモリースティック"を使う | 129

ω

韋

基本的な接続

### "メモリースティック"に保存される画像の形式

### 画像のファイル名

本機で保存する画像は、"メモリースティック"のディレクトリー 「¥DCIN¥100MSDCF」の下に「DSCXXXXX.JPG」のファイル名で 保存されます。

### 画像の圧縮形式

本機は、撮影した画像データを JPEG (Joing Photographic Experts Group) 方式で圧縮・記録しています。ファイル拡張子は「.jpg」で す。

### ご注意

プログレッシブ JPEG には対応していません。

### 静止画を削除するには

メモリースティックメニューを表示し、削除したい画像を選んで決定 ボタンを押します。サブメニューが表示されるので、リモコンの ◆/◆ ボタンで「削除」を選び、決定ボタンを押してください。「ファイル を削除しますか?」というメッセージが表示されるので、「OK」を選 び、決定ボタンを押してください。静止画が "メモリースティック" から削除されます。



### "メモリースティック"を取り出すには

"メモリースティック"を一度押し込んで少し飛び出させてから取り 出してください。

### "メモリースティック"をフォーマットする

### ご注意

- ・コンピューターでフォーマットした"メモリースティック"は、本機での 動作を保証いたしません。必ず、本機でフォーマットした"メモリース ティック"をお使いください。
- ・"メモリースティック"をフォーマットすると、"メモリースティック"に 保存されている画像やアドレス帳などのデータなどのデータはすべて消去 されます。

### "メモリースティック"をフォーマットするには

メモリースティックメニューの「フォーマット」を選ぶと「メモリー スティックをフォーマットしますか?」というメッセージが表示され ます。ここで「OK」を選ぶと、"メモリースティック"がフォーマッ トされます。

### フォーマットされていない "メモリースティック" が挿入されると

「メモリースティックをフォーマットしますか?」というメッセージ が表示されます。フォーマットするときは「OK」を選んでください。 フォーマットしないときは「キャンセル」を選んでください。

# 3章 基本的な接続

### "メモリースティック"を使う | 131



この章では、ビデオコミュニケーションシステム PCS-HG90 に含ま れている構成機器以外に別売りの機器をプラスしてできるいろいろな 接続のしかたを説明します。

◆多地点接続を行うには、6章をご覧ください。

# 自分側専用のモニターを使う

モニターを2台つなぐと、1台を自分側の映像専用のモニターとして 使用することができます。

### 自分側専用のモニターを接続するには

モニターをコミュニケーションターミナルの VIDEO OUT YPbPr (NEAR ONLY) 端子へ接続します。



### モニター

- 自分側または相手側のカメラの映像(動画)を表示できます。
- ・自分側と相手側の映像を切り換えるには、リモコンの相手/自分ボ タンを押し、表示制御メニューの「表示」を「自分側」、「相手側」 に切り換えます。
- ・リモコンの画面表示ボタンを押すたびに、画像が切り換わります。

### 自分側専用モニター

自分側のカメラ映像を表示できます。

### 子画面を表示するには

通信中、リモコンの子画面ボタンを押すと、モニターに子画面が表示 されます。

### ご注意

- ・子画面が表示できるのは、1画面モード(124ページ)の場合だけです。
- ・自分側専用モニターに子画面を表示することはできません。

# マイクを使う

別売りのマイクロホン PCS-A1 や PCSA-A3 を 2 本接続すると、音声 をステレオで拾うことができます。

◆エコーキャンセリングマイクを使用する場合は、「エコーキャンセリングマ イクを使う」(138ページ)をご覧ください。

### マイクを接続するには

コミュニケーションターミナルの MIC PLUG IN POWER 1 (R) 端子と MIC PLUG IN POWER 2 (L) 端子にマイクを接続します。マイクの電 源は、コミュニケーションターミナルより供給されます。



### 接続したマイクを使うには

IPELA	2005.12.28 12:34
音声設定	
Page: < -1/4->	Q:
入力切替	HICHAUX
AUDIO IN	
	ALEL
入力モード	ステレオ
出力モード	モノラルー
	保存 キャンセル

音声設定メニュー1ページ目の「AUDIO IN」で「A1/A3」を選択し てください。(48ページ)

2本のマイクをステレオマイクとして使用するときは、音声設定メ ニュー1ページ目の「入力モード」を「ステレオ」に設定してくださ い。2本のモノラルマイクとして使用するときは「モノラル」に設定 します。

### マイクロホン PCS-A1、PCSA-A3 を設置するときのご注意

- 参加者とマイクの間隔が50 cm 程度になるように設置してください。
- できるだけマイクとスピーカーの間に人が入らないようにしてくだ さい。
- できるだけ静かで、音が反響しにくい場所に設置してください。
- ノイズの発生源となるような機器の近くには設置しないでください。
- ・紙などでマイクを覆ったり、マイクを手に持って動かしたりしない でください。ノイズとエコーが相手側へ一時的に大きく伝わること があります。その場合は、エコーがおさまるまでしばらくお待ちく ださい。
- ・ステレオの場合は、MIC PLUG IN POWER 1(R)端子へ接続した
   マイクをカメラ側から見て右側に、(L)端子へ接続したマイクをカ
   メラ側から見て左側に設置してください。

マイクロホンの配置例



# エコーキャンセリングマイクを使う

別売りのエコーキャンセリングマイク PCSA-A7 を複数接続すること で、多人数での使用に対応できます。 PCSA-A7 には、以下の特長があります。

- ・エコーキャンセラー内蔵
- ・ノイズを効率的に低減
- ・高音質

・多数の PCSA-A7 をカスケード接続しても、音質劣化がない

### ご注意

エコーキャンセリングマイク PCSA-A7 はモノラルのみに対応しています。 ステレオ音声を拾うことはできません。

### マイクを接続するには

コミュニケーションターミナルの MIC EC-MIC (A7)1 端子と EC-MIC (A7)2 端子にマイクを接続します。マイクの電源は、コミュニ ケーションターミナルより供給されます。



### 接続したマイクを使うには

音声設定メニューの1ページ目の「AUDIO IN」で「EC-MIC (A7)) を選択してください。(48ページ)

### マイクロホン PCSA-A7 を設置するときのご注意

- ・参加者とマイクの間隔が50 cm 程度になるように設置してくださ 630
- ・スピーカーを使用する場合は、マイクの前方に設置しないでくださ 61

### マイクロホンの接続例

コミュニケーションターミナル、またはACアダプターに接続された マイクは、カスケード接続されたものも含めて、最大8個に給電され ます。ただし、マイクケーブル(8m)を使用している場合には、4 台分接続しているものとして計算されます。

規定値を超えて接続されているマイクには給電されませんが、給電さ れていない最初のマイクに AC アダプターを接続することで、さらに マイクを追加することができます。

### ご注意

・PCSA-A7は、ひとつのポートに 40 個までカスケード接続できます。 ・給電されていないマイクは、POWER LED が消灯します。



最初にマイクケーブル(8m)を使用しているため、4台分給電して いると見なされ、4台目まで給電されます。接続の途中にマイクケー ブル(8m)を使用しても同様です。

4



されます。



接続の途中にマイクケーブル(8m)を使用しているため、4 台分給 電していると見なされます。AC アダプターが接続されているマイク から数えて、4 台目まで給電されます。



エコーキャンセリングマイクを使った配置例

### サブカメラを使う

本機にはカメラユニット PCSA-CHG90 を2台つなぐことができま す。2台目のカメラ(サブカメラ)を接続すると、2台のカメラを切 り換えて使用することができます。

### サブカメラを接続するには

サブカメラをコミュニケーションターミナルの VIDEO IN HD-SDI 2 SUB CAMERA 端子と CAMERA CONTROL (VISCA) SUB 端子へ 接続します。



サブカメラの入力を選ぶときは、映像設定メニューの「ビデオ入力・ 出力」ページの「VIDEO IN」で「HD-SDI 2」を選びます。

### カメラの映像を切り換えるには

リモコンの入力切換ボタンを押して、使用したいカメラの映像をモニ ター画面に表示させます。入力切換ボタンを押すたびにコミュニケー ションターミナルの VIDEO IN の各端子に接続した機器の映像が 次々と切り換わります。

# コミュニケーションを記録する

コミュニケーションターミナルの REC OUT (MIXED) 端子にオー ディオレコーダーなどを接続すると、通信中、自分側と相手側の両方 の音声を記録することができます。議事録などを作るときに便利で す。



### オーディオレコーダーを接続するには

### オーディオレコーダーで記録するときは

1 台のオーディオレコーダーを AUDIO IN 端子と REC OUT (MIXED) 端子の両方に接続しているときは、相手側にエコーが返る のを防ぐため、音声設定メニューの3ページ目の「録音ミュート」を 「オン」に設定してください。(50ページ) REC OUT (MIXED) R 端子と L 端子からの出力をステレオ録音し たいときは、音声設定メニューの3ページ目の「REC OUT モード」 を「ステレオ」に設定してください。2 チャンネルのモノラル録音に したいときは「モノラル 2ch」に設定します。

# 外部映像機器からの映像・音声を使う

コミュニケーションターミナルに VTR などの外部映像機器を接続し て、接続した機器からの映像や音声を相手に送信することができま す。

### 入力用の外部映像機器を接続するには


#### 外部映像機器からの映像・音声を入力するには

#### 映像を入力するには

リモコンの入力切換ボタンを押して本機に映像を入力したい機器を選 びます。

入力切換ボタンを押すたびに、VIDEO IN 端子の各端子に接続した外 部機器の映像が次々に切り換わります。

モニター画面の左上に選択された入力が表示されます。

HD-SDI1:メインカメラの映像

HD-SDI 2: サブカメラの映像

YPbPr: VIDEO IN YPbPr 端子に接続されている機器の映像

RGB: VIDEO IN RGB 端子に接続されている機器の映像

S-Video: VIDEO IN S-VIDEO 端子に接続されている機器の映像



### コンピューターの映像にワンタッチで切り換えるには

通信中にリモコンのプレゼンテーションボタンを押すと、RGBの映像(VIDEO IN RGB 端子に接続したコンピューターなどの映像)な どにワンタッチで切り換えることができます。

映像設定メニューの「その他の設定 (Page 2/2)」ページの「プレゼン テーション画面」(55ページ)の設定により、次の映像が表示できま す。

**1 画面**: RGB の映像が1 画面モードで表示されます。

**PandP**: RGB の映像と HD-SDI 1、HD-SDI 2 または S-Video 映像が PandP モードで表示されます。

**サイド バイ サイド**: RGB の映像と HD-SDI 1、HD-SDI 2 または S-Video 映像が 2 画面(サイド バイ サイド)モードで表示されま す。 PandPモード



RGB の映像

HD-SDI 1、HD-SDI 2 または S-Video の映像

2 画面(サイド バイ サイド)モード



RGB の映像

HD-SDI 1、HD-SDI 2 または S-Video の映像

PandPモードと2画面(サイドバイサイド)モードでは、RGBの映像が必ず左側に表示されます。右側の映像は、プレゼンテーションボタンを押すたびに切り換わります。

### 音声を入力するには

音声設定メニューの1ページ目の「入力切替」を「AUX」または 「MIC + AUX」に設定してください。(48ページ)

「AUX」に設定すると、外部機器の音声だけが入力され、マイクは切 れます。「MIC + AUX」に設定すると、マイクと外部機器の音声が両 方入力されます。

また、AUDIO IN AUX1 端子や AUDIO IN AUX2 端子、HD SDI 1 端 子、HD SDI 2 端子に接続した外部機器の音声を切り換えるには、音 声設定メニューの1ページ目の「AUDIO IN」で「AUX1」または 「AUX2」、「HD SDI」を選びます。(48ページ)

モニター画面の左上に選択された入力が表示されます。

4 章 いろいろな機器を使った接続

## 入力する映像と音声を同時に切り換えるには

映像設定メニューの「ビデオ入力」ページ(51ページ)で「オー ディオ入力とのリンク」を「オン」に設定し、映像入力と同時に切り 換えたい音声をリンクさせておきます。

映像入力を切り換えると、リンクさせた音声入力に自動的に切り換わ ります。

5章 暗号化接続

機密性の高い会議をしたい場合などに、映像や音声を暗号化して接続 することができます。この接続のしかたを暗号化接続と呼びます。 この章では、暗号化接続のしかたを説明します。 本機は、ITU-T で規定された H.235 に準拠した標準の暗号化方式に 対応しています。 多地点接続の場合でも暗号化接続ができます。

## 暗号化接続時の通信ビットレートについて

暗号化接続時の通信ビットレートは、最大6Mbpsです。

# 暗号化接続の準備

暗号化接続を開催するには、暗号化設定メニューの「暗号化」を「オン」にしておく必要があります。

1 暗号化設定メニューの「暗号化」を「オン」にする。

IPEL	2		2005.12.28 12:34
暗号化	設定		
Page:	< -1/1 >		
	暗号化	オン	-
	暗号化モード	暗号化優先	
			*· >++ 1
			キャンセル

σ

肁

暗号化接続

## 2「暗号化モード」を選ぶ。

#### 接続性優先

標準暗号化接続ができる相手とは暗号化接続します。標準暗号化接続 ができない、またはオフになっている相手とは、暗号化せずに接続し ます。



# 暗号化接続を始める

通常の接続と同じ方法で、暗号化接続をする相手を呼び出します。 暗号化接続中、モニター画面には、暗号化接続アイコン れます。



#### ご注意

アイコンが表示されていないときは、送受信データは暗号化されていません。 アイコンが表示されていることを確認してから接続を始めてください。

#### 暗号化接続ができない場合は

相手を呼び出すと、以下のエラーメッセージが表示され、暗号化接続 はできません。

		ł
エラーメッセージ	原因	I I I
「相手側の暗号化機能がオ	相手側の暗号化機能がオフになっている。	
フになっています。」		
「こちら側の暗号化機能が	自分側の暗号化機能がオフになっている。	
オフのため、接続が開始で		
きませんでした。」		
「相手側の暗号化機能がオ	相手側の暗号化機能がオフになっている。	
フのため接続が開始できま		
せんでした。」		

σ

6章 多地点接続

この章では、多地点接続を行う方法を説明します。 本機では、自分側を含め、最大4地点間で多地点接続を行うことがで

きます。

# 多地点接続の例

- ・最大4地点間の多地点接続が可能です。
- ・2地点間の接続をしているときに別の地点から呼び出しがあった場合、自動的に多地点接続へと移行します。



# 多地点接続の設定をする

#### 通信モード設定メニューを確認する

通信モード設定メニュー1ページ目の「多地点接続」が「有効」に なっていることを確認してください。

12	EL/	2		2005.12.28 12:34
	通信モー	-×		
	Page:	< 1/2 >		
		対向接続と多地点接続の個別設定	共通	-
		送信と受信のビットレートの個別設定	共通	*
		多地点接続	有効	*
			保存 日	++)++

#### ご注意

「多地点接続」が「無効」になっていると多地点接続はできません。

#### 多地点接続の相手をマルチポイント接続リストに登録する

多地点接続の相手をすべて登録したマルチポイント接続リストをアド レス帳やダイレクトアドレス帳に作成しておくと、相手に一括してダ イヤルできるので便利です。 新たに相手の情報を入力してマルチポイント接続リストを作成した り、すでにアドレス帳に登録されている相手をマルチポイント接続リ ストに指定することができます。

#### 新たにマルチポイント接続リストを登録するには

アドレス帳やダイレクトアドレス帳への登録のしかたは、基本的には 2 地点間の接続の相手の場合と同じです。 ここではアドレス帳へ登録する場合を説明します。 詳しくは、「アドレス帳に新しい相手を登録する」(71ページ)をご 覧ください。 アドレス帳で「新規登録」を選んでリスト編集メニューを表示し、
 名前の欄にマルチポイント接続リストの名前を入力する。



2 「発信地点数」で「マルチポイント」を選ぶ。

IPELA	2005.12.28 12:34
リスト編集	
<ul> <li>(」)</li> <li>名前 (NUT) LIST</li> </ul>	A
祥細設定	通信ビットレート 2 Mbps マ 保存 キャンセル

**3** アドレス帳に表示するマルチポイントアイコンまたは "メモリー スティック" に保存した静止画を選ぶ。

マルチポイントアイコンは「 🚼 」になります。

- 4 相手の回線情報を設定する。
  - ⑦ 入力欄A ~ Cに多地点接続を行いたい相手のIP アドレスをすべて入力する。
  - ②「通信ビットレート」で多地点接続に使用する1地点あたりの通信 ビットレートを選択する。

IPELA	2005.12.28 12:34
リスト編集	
	A 123.123.123.1
	B 123.123.123.2
	C 123.123.123.3
名前 WULTI LIST	発信地点数
	通信ビットレート 2 Mbps ・
詳細設定	

◆詳しい設定のしかたは、「アドレス帳に新しい相手を登録する」(71 ページ)の手順5をご覧ください。

5 「保存」を選び、リモコンの決定ボタンを押す。

これでマルチポイント接続リストの登録が完了します。

#### ご注意

本機では、通信モード設定メニューで「全使用帯域」(全地点合計の 通信ビットレート)を設定できます。 多地点接続時、1 地点あたりの通信ビットレートは全地点の合計ビッ トレートが「全使用帯域」の設定を超えないように自動調整されるた め、実際の通信ビットレートがリスト編集メニューで設定した値にな らない場合があります。

アドレス帳に登録されている相手をマルチポイント接続リストに指定するには

- リモコンの ◆/ ◆/ ◆ ボタンでアドレス帳の中から多地点接続の相 手として指定したい相手を選ぶ。
- 2 リモコンの \* ボタンを押す。または、リモコンの決定ボタンを押してサブメニューを表示し、 ★/★ ボタンで「 素 オン」を選んで決定ボタンを押す。



選んだ相手のリスト欄の右下に 素 (マルチポイント)マークが表示され、多地点接続の相手に指定されます。

ດ

章 多地点接続

同じ手順で3地点までに 🐕 マークをつけることができます。メ ニュー上部に 🐕 マークをつけた相手の数だけ 褬 マークが表示されま す。



## ヒント

★マークを消すには、リモコンの ★ ボタンをもう一度押してください。 または、リモコンの決定ボタンを押してサブメニューを表示し、 ▲/ ◆ ボ タンで「 ★ オフ」を選んで決定ボタンを押します。

- 3 素マークをつけた相手の1つを選び、リモコンの決定ボタンを押す。
- 4 ▲/★ ボタンを押してサブメニューから「 素 編集」を選び、決定ボタンを押す。

リスト編集メニューが表示されます。番号欄には 🚖 マークをつけた 相手の IP アドレスがすべて入力されています。

IPELA	2005.12.28 12:34
リスト編集	
	A 123.123.123.1
	B 123.123.123.2
	C 123.123.123.3
名前 NULTI LIST	発信地点数 □マルチボイント ▼
	通信ビットレート 2 Mbps
祥細設定	保存 キャンセル

5 名前の欄にマルチポイント接続リストの名前を入力する。

#### 6 「保存」を選び、決定ボタンを押す。

これでマルチポイント接続リストの登録が完了します。

# 多地点接続を始める

#### 相手を呼び出す

マルチポイント接続リストに登録している相手を呼び出す

 アドレス帳またはダイレクトアドレス帳に登録してあるマルチポ イント接続リストを選ぶ。

マルチポイント接続リストのアイコンは、素です。

2 リモコンの接続 / 切断 ( ๔ / ☎) ボタンを押す。または、リモコンの決定ボタンを押してサブメニューを表示し、 ★/★ ボタンで「素発信」を選んで決定ボタンを押す。



マルチポイント接続リストに登録された相手にダイヤルが始まりま す。モニター画面に発信中と表示されます。 相手側とつながると「接続しました」と表示され、ON LINE ランプ (青色)が点灯します。

アドレス帳またはダイレクトアドレス帳から、多地点接続の相手を選択して呼び出す

- アドレス帳またはダイレクトアドレス帳で多地点接続を行いたい 相手を選ぶ。
- 2 リモコンの \* ボタンを押す。または、リモコンの決定ボタンを押してサブメニューを表示し、 ★/★ ボタンで「 素オン」を選んで決定ボタンを押す。

多地点接続を始める | 155

**の** 弾

多违点接続

17ELA 2005.12.28 12:34	
アドレス協           ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

選んだ相手のリスト欄の右下に 🛧 (マルチポイント) マークが表示さ れ、多地点接続の相手に指定されます。 同じ手順で3地点までに 🚖 マークをつけることができます。メ ニュー上部に 😤 マークをつけた相手の数だけ 🏂 マークが表示されま す。

マルチポイントマーク 指定した地点数

Room 104	Room 128 ±         Room 128 ±         Room 128 ±           Room 128 ±         Room 128 ±         Room 128 ±	
Room 16A	Room 158 Room 17A Room 18A Fixed State S	

### ヒント

★マークを消すには、リモコンの★ボタンをもう一度押してください。 または、リモコンの決定ボタンを押してサブメニューを表示し、◆/◆ボ タンで「★オフ」を選んで決定ボタンを押します。

- 3 🔹 マークをつけた相手の 1 つを選ぶ。
- 4 リモコンの接続 / 切断 ( ๔ / ☎ ) ボタンを押す。または、リモコンの決定ボタンを押してサブメニューを表示し、 ▲/ ★ ボタンで「 ☎ 発信」を選んで決定ボタンを押す。
   ☆マークをつけた相手にダイヤルが始まります。モニター画面に「発信中」と表示されます。
   相手側とつながると「接続しました」と表示され、ON LINE ランプ(青色) が点灯します。

### 詳細ダイヤルメニューから相手を呼び出す

アドレス帳に登録していない相手の呼び出しかたは、基本的には2地 点間の接続の場合と同じです。詳しくは、「相手を呼び出す-詳細ダ イヤルメニューから相手を呼び出す」(96ページ)をご覧ください。

- ランチャーメニューで「詳細ダイヤル」を選び、詳細ダイヤルメ ニューを表示する。
- 2 「発信地点数」で「マルチポイント」を選ぶ。

IPELA			2005.12.28 12:34
詳細ダイヤル			
	A		
	В		
	C		
	発信地点数	マルチポイント・	
	通信ビットレート	2 Mbps	
詳細設定		ダイヤル 保存 (	キャンセル

### 3 相手の回線情報を設定する。

- ① 入力欄A ~ Cに多地点接続を行いたい相手のIP アドレスをすべて入力する。
- ②「通信ビットレート」で相手との通信ビットレートを選択する。

IPELA			2005.12.28 12:34
詳細ダイヤル			
	A	123.123.123.1	
	В	123.123.123.2	
	С	123.123.123.3	
	発信地点数	マルチポイント・・	
	通信ビットレート	2 Mbps v	
		ダイヤル 保存 し	キャンセル

◆詳しい設定のしかたは、「詳細ダイヤルメニューから相手を呼び出す」 (96ページ)をご覧ください。

4「ダイヤル」を選び、リモコンの決定ボタンを押す。またはリモコンの接続 / 切断( ≤ / ≈) ボタンを押す。

手順3で入力した相手にダイヤルが始まります。モニター画面に「発 信中」と表示されます。 ຉ

章 多地点接続

相手側とつながると「接続しました」と表示され、ON LINE ランプ (青色) が点灯します。

#### ご注意

本機では、通信モード設定メニューで「全使用帯域」(全地点合計の 通信ビットレート)を設定できます。 多地点接続時、1 地点あたりの通信ビットレートは全地点の合計ビッ トレートが「全使用帯域」の設定を超えないように自動調整されるた め、実際の通信ビットレートがリスト編集メニューで設定した値にな らない場合があります。

#### 2 地点目以降の相手を呼び出すには

すでにある1地点と通信を始めた後、リモコンのメニューボタンを押 すと、ランチャーメニューが表示されます。



接続する相手の登録状態にあわせて、「相手を呼び出す」(95ページ) のいずれかの方法を行って相手を呼び出してください。

### マルチポイント接続で一部の地点がつながらなかった場合

以下のような画面が表示されます。希望の操作を選んでください。

A地点がつながり	ませんでした。
接続開始	
全切断	再発信

**接続開始**:接続中の相手との接続を開始します。 **全切断**:すべての接続を終了し、ランチャーメニューへ戻ります。 **再発信**:接続に失敗した地点への発信処理を行います。

# 相手から呼び出しを受ける

2地点間の接続の操作と同じです。

◆詳しくは、「相手から接続される」(103ページ)をご覧ください。

6章 多地点接続

# 画面制御を行う

多地点接続中に自分側から下記のような操作が可能になります。

#### 放送モードの種類

放送モードには音声検出モードと放送選択モードがあります。

#### 音声検出モード

音声が一番大きい端末を検出し、その端末の映像を他のすべての端末 にフルスクリーンで表示します。モニター画面に放送中の端末を表 す、A、B、Cなどアルファベットのついたインジケーター(2000) ど)も表示されます。自分側の映像が放送されているときは、モニ ター画面に 20 が表示されます。

#### 放送選択モード

端末を選択し、その端末の映像を他のすべての端末にフルスクリーン で表示します。モニター画面に放送中の端末を表す、A、B、C など アルファベットのついたインジケーター ( 20 など) も表示されま す。自分側の映像が放送されているときは、モニター画面に 2 が表 示されます。

#### 放送モードを切り換える

通信中に以下のように放送モードを切り換えることができます。

1 リモコンの相手 / 自分ボタンを押す。

表示制御メニューが表示されます。

2 リモコンの ◆/ ◆/ ◆/ ◆ ボタンで「放送モード」を選び、決定ボタン を押す。

表示制御	
表示	◀ 相手側 →
コントロール	∢ 自分側カメラ →
放送モード	◆ 音声検出 →

**音声検出:**音声検出モードを選ぶとき

自分を放送:放送選択モードで、自分側の映像を放送するとき

- Aを放送: 放送選択モードで、1番目に接続した端末の映像を放送 するとき
- **Bを放送**:放送選択モードで、2番目に接続した端末の映像を放送 するとき
- **Cを放送**:放送選択モードで、3番目に接続した端末の映像を放送 するとき

**放送終了**: 放送選択モードで、放送を終了するとき

#### 音声検出モードのときに自分側の映像を確認するには

音声検出モードのときは、自分側の映像を自分側のモニター画面にの み表示することができます。他の端末は音声検出モードの状態になっ ています。

1 リモコンの相手 / 自分ボタンを押す。

表示制御メニューが表示されます。

2 リモコンの ◆/ ◆/ ◆ / ◆ ボタンで「表示」に「自分側」を選び、決定 ボタンを押す。

自分側の映像が自分側のモニター画面に表示されます。

ດ

章 多地点接続

#### 相手側の映像に戻すには

リモコンの相手 / 自分ボタンをもう一度押し、「表示」の「相手側」 を選んでください。

## 他の端末から送信要求を受ける

接続されている端末から「自分を放送」を受信すると、その端末の映 像が他の端末に自動的にフルスクリーンで放送されます。接続されて いる端末から「放送終了」を受信すると、元のモードに戻ります。

#### ご注意

すでに他の端末から「自分を放送」を受信しているときは、上記の動作を行 いません。

# 多地点接続を終了する

1 リモコンの接続 / 切断( ≤ / ≤) ボタンを押す。

切断地点選択メニューが表示されます。



2 リモコンの ◆/ ◆/ ◆/ ◆ ボタンで切断する端末を選び、決定ボタンを 押す。

Aを切断:1番目に接続した端末を切断するとき Bを切断:2番目に接続した端末を切断するとき Cを切断:3番目に接続した端末を切断するとき 全切断:すべての端末を切断するとき

選択した端末の接続が切れます。 すべての端末を切断する場合は、リモコンの接続 / 切断(**4**/**2**) ボタンをもう一度押しても切断されます。

#### 切断を中止するときは

手順2で「キャンセル」を選び、決定ボタンを押してください。

7章 Web 機能

この章では、PCS-HG90上で動作する Web 機能をまとめたものです。 Web 機能とは、PC上の Web ブラウザ(Internet Explorer)から PCS-HG90 にアクセスし、PCS-HG90 のコントロール、設定変更を行 う機能です。

Internet Explorer は Microsoft 社の製品です。バージョン 5.0 以上 (6.0 を推奨)を使用してください。

# Web ページへのアクセス方法

Web ブラウザのアドレス欄に PCS-HG90 に設定されている IP アドレ スを入力します。 http://xxx.xxx.xxx/

例 IP アドレスが 192.168.1.24 の場合 http:// 192.168.1.24/

#### ご注意

ネットワークセグメント外部の Proxy が設定されている時は、PCS-HG90 の LAN 設定のゲートウェイアドレスを指定する必要があります。もしくは、 Web ブラウザの Proxy 設定で NoProxy に指定してください。

# 認証ページの入力方法

Webページにアクセスすると以下のような認証ページが表示されま す。

192.168.0.1	0 に接続 🛛 🔍 🗙
R	Gran Contraction
PCS-HG90 Web Con	trol
ユーザー名(山):	2
パスワード( <u>P</u> ):	
	☑パスワードを記憶する(B)
	OK キャンセル

ユーザー名入力欄にユーザー名を、パスワード入力欄にパスワードを 入力し、OK ボタンをクリックします。

パスワードは、 "\*" で表示されます。

ユーザー名、パスワードを正しく入力すると、[Dial/Disconnect]ページが表示されます。

誤ったユーザー名、パスワードを入力すると、再度ユーザー名、パス ワードをきいてきます。

3回誤った入力を行うと、エラーメッセージが画面に表示されます。

#### ご注意

- ・ユーザー名に "user"を入力した場合、管理者用設定メニューの「リモートアクセス・パスワード」を入力します。Phone Book、Setup の内容確認を行うことができます。
- ・ユーザー名に "super"を入力した場合、管理者用設定メニューの「アドレス帳変更パスワード」を入力します。Phone Bookの内容確認と変更・新規 登録、Setupの内容確認を行うことができます。
- ・ユーザー名に "sonypcs"を入力した場合、管理者用設定メニューの「管理 者用パスワード」を入力します。Phone Bookの内容確認と変更・新規登 録、Setupの内容確認と変更を行うことができます。
- ・パスワードが設定されていない時は、パスワード入力欄を空白で OK ボタ ンをクリックします。
- ・「管理者用パスワード」、「アドレス帳変更パスワード」、「リモートアクセ ス・パスワード」は管理者用設定メニューの中で設定します。

165 認証ページの入力方法

7 章 Web 機能

# 機能ボタンの選択

各機能ボタンをクリックすることで、それぞれのページを表示しま す。



### [Controller]

制御卓から各種操作を行うことができます。 リモコン(PCSA-RG1)と同様の操作を行うことができます。

### [Dial/Disconnect]

マニュアルダイヤル発信と切断を行うことができます。

### [Phone Book]

リストの一覧表示を行うことができます。

リスト発信を行うことができます。

リストの新規登録、内容確認、編集を行うことができます。

プライベートアドレス帳の場合は、Phone Book ボタンが Private Phone Book ボタンに変わります。

# [Setup]

Setup の内容確認と変更を行うことができます。 Send Message を行うことができます。 Erase で各項目の消去ができます。(ユーザー名: sonypcs で認証し たときのみ)

## [Info]

通信状態、回線状態、機種情報を確認することができます。 Cause Code を確認することができます。 Call Log を確認することができます。(ユーザー名: sonypcs で認証 したときのみ)

## [Monitor]

PCS-HG90の映像をモニターすることができます。

### ご注意

管理者用設定メニューの「Web モニター」が「オフ」のときは、映像のモニ ターはできません。

# [Controller] ページの使用方法

# Controller 画面



機能ボタンの [Controller] をクリックすると制御卓の画像が表示されます。

それぞれのボタンをクリックすることにより、カメラ操作、プリセット登録、ホワイトバランスの調整などの制御を行うことができます。

## プリセット登録の方法

- ① Camera Control ボタンなどでカメラを任意の位置に合わせます。
- ② Preset Save (1 ~ 6) ボタンをクリックします。
- ③ プリセット登録完了です。
- ④ Preset Load (1 ~ 6) ボタンをクリックするとセーブされたプリ セット (1 ~ 6) をロードします。

## ホワイトバランス調整について

White Balance 部の OPT (One Push Trigger) ボタンをクリックする と、現在画面に写っている被写体の色を白色としてホワイトバランス を調整します。

### 放送モードの切換方法

多地点接続中、Broadcast Mode 部のボタンをクリックすると、放送 する映像を切り替えることができます。 7 章 Web 機能

## Commander 画面



左側の <u>Commander</u> をクリックするとリモートコマンダーの画像が表示されます。

それぞれのボタンをクリックすることにより、実際のリモコン (PCSA-RG1)と同様にカメラコントロール、ダイヤルなどの操作を 行うことができます。

# [Dial/Disconnect] ページの使用方法



機能ボタンの [Dial/Disconnect] をクリックすると Dial/Disconnect ページが表示されます。

#### 2 地点間の接続の場合

### Dial の方法

- ① 番号入力欄に相手の IP アドレス、DNS ネームなどを入力します。
- ② Dial Mode を選び、その他の項目も必要に応じて選択します。
- ③ DIAL ボタンをクリックします。
- ④ "Now dialing..."と表示されます。
- ⑤ 接続が完了すると、"Connect OK."と表示され、このページが再 表示されます。

#### Disconnect の方法

- DISCONNECT ボタンをクリックします。
- ② "Now disconnecting..."と表示されます。
- ③ 切断が完了すると、"Disconnect OK."と表示され、このページが 再表示されます。

#### リダイヤルの内容をクリアする

- ① CLEAR ボタンをクリックします。
- ② リダイヤルの内容がクリアされ、このページが再表示されます。

J

'章 Web 機能

#### Dial の方法

- ① Dial Mode で Multipoint を選択します。
- ② 番号入力欄に相手の IP アドレス、DNS ネームなどを入力します。
- それぞれの属性を選びます。
- ④ DIAL ボタンをクリックします。
- ⑤ "Now dialing…"と表示されます。
- ⑥ 接続が完了すると、"Connect OK."と表示され、このページが再 表示されます。

#### Disconnect の方法(全端末一斉の場合)

- DISCONNECT ボタンをクリックします。
- ② "Now disconnecting..."と表示されます。
- ③ 切断が完了すると、"Disconnect OK."と表示され、このページが 再表示されます。

#### Disconnect の方法(個別端末ごとの場合)

- ① DISC A ボタン~ DISC C ボタンのうち、切断したい端末に対応し たボタンをクリックします。
- ② "Now disconnecting..."と表示されます。
- ③ 切断が完了すると、"Disconnect OK."と表示され、このページが 再表示されます。

## リダイヤルの内容をクリアする

① CLEAR ボタンをクリックします。

② リダイヤルの内容がクリアされ、このページが再表示されます。

# [Phone Book] ページの使用方法

IPELA	PCS-HG90 VIDEO COMMUNICATION TERMINAL
DOWER ON	Controller Dial Disconnect Phone Book Setup Info Monitor
	Phone Book PCS-HG
<u>0-9</u> <u>A-C</u> <u>D-F</u>	New Entry
<u>G-1</u> <u>J-L</u> <u>M-0</u>	0-9
<u>P-S</u> <u>T-V</u> <u>W-Z</u>	A-C
	D-F
	G-I
	J-L
	M-0
	P-S
	T-V

機能ボタンの [Phone Book] をクリックするとリスト一覧ページが表示されます。

Dial の方法

ダイヤルしたい相手のIndex名の左側にある□<u>Dial</u>をクリックします。

"Now dialing..." と表示されます。

### Phone Book 編集画面

PELA		PCS-HG90	VIDEO COMMUNIC	ATION TERMINAL
	Controller Dial/Disconnect Phone	Book Setup	() Info	-
	Phone Book > Edit PCS-	HG		
0-9				
A-C				
D-F	Index: sample			
G-I	A:			
J=L	P			
D-S	0,			
T=V	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
W-7				
Return	Dial Mode:		Single M	
	Tx Bitrate:		4096 Kbps	
	Rx Bitrate:		2048 Kbps	
	Video Mode:		H264 ¥	
	Video Frame:		30p 💌	
	Audio Mode:		Auto	×
	Select LAN Pr	efix:	Enable 🛩	
	Far End Came	ra Control:	On 🛩	
	SAVE DELETE			

### Phone Book を編集する(ユーザー名:super、sonypcs で認証した時)

リストー覧ページで、修正したい相手の Index 名の左側にある
 □Edit... をクリックします。

Phone Book 編集画面が表示されます。

- IPアドレス、属性を修正します。
- ③ SAVE ボタンをクリックします。
   SAVE 完了後、リストー覧ページが再表示されます。

## Phone Book から削除する(ユーザー名: super、sonypcs で認証した時)

- ① リストー覧ページで、削除したい相手の Index 名の左側にある
   □<u>Edit...</u> をクリックします。
   Phone Book 編集画面が表示されます。
- ② DELETE ボタンをクリックします。
   DELETE 完了後、リストー覧ページが再表示されます。

#### リスト一覧ページに戻る

## Phone Book 新規登録画面

	21 22					
	Controller Dial/Disconnect	Phone Book	Setup	() Info	Monitor	
	Phone Book > New	PCS-HG				
0-9						
A-C						
D-F	Index					
G-I	A:					
M-0	B:					
P-S	C:	1				
T-V	-		1			
W-Z				01.01 E		
Return	Dial M	ode:		shpe v		
	Tx Bit	rate:		4096 Kbps		
	Rx Bit	rate:		2048 Kbps		
	Video	Mode:		H264 ¥		
	Video	Frame:		30p 🛩		
	Audio	Mode:		Auto	~	
	Select	LAN Prefix:		Enable w		
	Far Er	d Camera Control	E I	On 💌		
	SAVE					

Phone Book に新規登録する(ユーザー名: super、sonypcs で認証した時)

- リストー覧ページで□<u>New Entry</u>をクリックします。
   新規登録画面が表示されます。
- ② 相手 Index 名、IP アドレスを入力します。
- それぞれの属性を選びます。
- ③ SAVE ボタンをクリックします。
   SAVE 完了後、新規リストが追加され、リスト一覧 ページが再表示されます。

#### (ユーザー名: super、sonypcs で認証した時)

- リスト一覧ページで□<u>New Entry</u>をクリックします。 新規登録画面が表示されます。
- ② Dial Mode で Multipoint を選択します。
- ③ 相手 Index 名、IP アドレスをそれぞれ入力します。
- ④ それぞれの属性を選びます。
- SAVE ボタンをクリックします。
   SAVE 完了後、新規リストが追加され、リスト一覧ページが再表示されます。

### リスト一覧のページに戻る

① 左側の <u>Return</u> をクリックします。

リストー覧ページが再表示されます。

7 章 Web 機能

# [Setup] ページの使用方法

IPELA	PCS-HG90 VIDEO COMMUNICATION TERMINAL
	Controller Dial Discoveret Phone Book Setup Info Monitor
	Setup PCS-HG
Dial	
Answer	Dial Setup
Communication	More Options Enable: Off 🛩
Audio	User Name Input: Off ×
Video	Charles I AN Decker
General	Select LAW Prenx. Phase *
LAN	LAN Prefix:
Message	

機能ボタンの [Setup] をクリックすると Dial Setup のページが表示さ れます。

他の Setup を行う時は、左側の <u>Dial、Answer、Communication</u>、 <u>Audio、Video、General、LAN</u>をクリックしてください。それぞれ のページが表示されます。

## Setup の変更方法(ユーザー名:sonypcs で認証した時のみ)

- ① 各 Setup のページを開きます。
- 設定項目を変更します。
- ③ SAVE ボタンをクリックします。
   SAVE 完了後、ページが再表示されます。

#### ご注意

※LAN 設定変更時、ページが再表示できない場合があります。

#### 詳細設定をオンにする

- Dial Setup ページを開きます。
- ② More Options Enable: を On に変更します。
- ③ SAVE をクリックします。
   SAVE 完了後、このページが再表示されます。

More Options Enable: を On にすると Dial/Disconnect ページと Phone Book ページに以下の項目が追加されます。各項目の内容につ いて詳しくは、「発信設定メニュー」(43 ページ)、「通信モード設定 メニュー」(44 ページ)をご覧ください。



## Send Message 画面

IPELA		PCS-HG90 VIDEO COMMUNICATION TERMINAL
	Controller Dial/Disconnect	Setup Info Monitor
	Setup PCS-HG	
Dial Answer Communication Audio Video General LAN Monage Erase	Satup PCS-H0	Send Message

左側の <u>Message</u> をクリックすると Send Message のページが表示さ れます。

入力欄にメッセージを入力し、Send ボタンをクリックすると、PCS-HG90 本体にメッセージを送ります。完了後、"message send OK." と表示され、ページが再表示されます。

#### ご注意

メッセージは、最大でアスキーコードで200字まで送れます。

## Erase 画面

				PCS HCM	VIDEO COMIE	NICHTON TERMINI	
I POWER ON	21 Controller	Dial/Disconnect P	thone Book	Setup	() Info	Monitor	
	Setup	F	CS-HG				
<u>Dial</u> Answer				Erase			
Communication Audio Video General LAN Message Erase		Erase Configurati Erase Phone Bool Erase Call Log	on Setup k				

左側の <u>Erase</u> をクリックすると Erase のページが表示されます。 (ユーザー名: sonypcs で認証した時のみ) ① 実行したい項目をクリックします。 確認メッセージが表示されます。

② OK ボタンをクリックすると実行します。

## Erase Configuration Setup

Setup の内容を工場出荷値に戻します。

## **Erase Phone Book**

Phone Book の内容をすべて消去します。

## Erase Call Log

Call Log の内容をすべて消去します。

│ 7 章 Web 機能

## \_\_\_\_\_\_ [Info] ページの使用方法

IPELA		PCS-HG90 VIDEO COMMUNICATION TERMINAL	
E POWER ON	Controller Dial/Disconnect	Phone Book Setup Info Monitor	
	Information	PCS-HG	
Communication			
Machine		Machine Information	
Gause	Host Version:	2.10.00.69155	
Call Log	Update Version:	210.0059155	
I DOCUMENCE	Host Name:	locahost ADM	
	IP Address:	432597195	
	Serial Number:	4294967296	
	MAC Address	08-00-46-AC-09-18	
	Video Codec Version:	1.0.12.004	
	Audio Codec Version	1.03	
	Echo Ganceller:	2021057	
	Hicroprocessor(CPU):	0.06	
	Hicroprocessor(VPR):	0.01	
	EC MIC Version:	0.22	
	FPGA1 Version:	1.00	
	CROAD Maraine	100	

- ・機能ボタンの [Info] をクリックすると Information ページが表示されます。
- ・機能ボタンの [Documents] をクリックすると 取扱説明書の PDF を ダウンロードすることができます。

非通信中は Machine Information、Display Status、Input/Output/ Peripheral Status が表示されます。

通信中は Communication Mode Status、Machine Information、 Display Status、Input/Output/Peripheral Status が表示されます。

# Cause Code 一覧画面

IPELA		PCS-HG90 VIDEO COMMUNICATION TERMINAL
	Controller Dial/Disconnect	Phone Book
	Information	PCS-HG
Communication		
Machine		Gause Gode
I/O/Peri Cause	0	Unknown network error: Try again later.
Gall Log	1	Number does not exist: Check the number and try again.
Documents	2.3.6	Network concestion Try again later.
	16	Normal disconnection (The line has been disconnected normally.)
	1/	Line is busy: Try easin later.
	18	System not responding: Check, if the remote system is connected.
	19	System not responding: Check if the remote system is connected.
	21	Call rejected Check if the remote system is connected.
	22	Called party number charged Check the number and try again.
	26	Connection restoration request: Try again later.
	27	Remote system out of order: Check, if the remote system is operational
	28	Invalid number entered. Check the number and try again.
	31,34,41,42,43,44,47	Network not available: Try again later.
	50	Not a Subscriber Check the remote party's facility contract.
	57,58	Bearer capability not authorized: Check if the line rate is set correctly.
	70	Restricted capability. Set the line rate to 55K and try again.
	88	Terminal attribute error Check the connection of the remote system
	91,95-102,111	Protocol error: Turn off and restart the system and try again.
	128	H221 negotiation timeout Turn off and restart the system and try again.
	131	Board mismatch Check the optional line interface boards.
	132	Invalid SPID: Reregister the SPID.

左側の <u>Cause</u> をクリックすることにより Cause Code ページが表示されます。

Cause Code の一覧を表示します。


PELA				PCS-	HG90 vibe	EO COMMUNICATION TER	VINAL				
	Controller Dia	al/Disconnect	Phone Book	Setu		fo Monito					
	Information		PCS-HG						_	_	ł
Communication											
Machine					Call L	og					
I/O/Peri	Start Date	Start Time	End Date	End Time	Duration	Index Address	Launch	Туре	Mode	Rote	
Cause	10-20-2008	02:47:19	10-20-2006	02:48:18	0000000000	XXX XXX XXX XXX	Income	LAN	P-P	40966	
Call Log	10-20-2006	003854	10-20-2006	003923	0000000000	XXX XXX XXX XXX	Income	LAN	P-P	4096K	
Documents	10-20-2006	003749	10-20-2006	003819	00000000000	XXX XXX XXX XXX	Income	LAN	P-P	4096K	
	10-20-2006	00.36.44	10-20-2006	00.37:15	0000000000	XXX XXX XXX XXX XXX	Income	LAN	P-P	4096K	
	10-20-2006	00.35:40	10-20-2006	00.36:10	000000.00.00	XXXXXXXXXXXXXXXX	Income	LAN	P-P	4096K	
	10-20-2006	00.34.36	10-20-2006	00.35.06	000000.00.00	3000,3000,3000,3000	Income	LAN	P-P	4096K	
	10-20-2006	00.33.32	10-20-2006	00.34.02	000000.00.00	3000,3000,3000,3000	Income	LAN	P-P	4096K	
	10+20+2006	00.32:27	10-20-2006	00.32.57	000000.00.00	XXX XXX XXX XXX	Income	LAN	P-P	4096K	
	10-20-2006	003123	10-20-2006	00:31:53	000000.00.00	XXX XXX XXXX XXXX	Income	LAN	P-P	4096K	
	10-20-2006	00:30:19	10-20-2006	00:30:49	000000.00.00	XXX XXX XXX XXX	Income	LAN	P=P	4096K	
	10-20-2006	0028:45	10-20-2006	00:29:14	000000.00.00	XXX XXX XXX XXX XXX	Income	LAN	P+P	4096K	
	10-20-2006	00:27:40	10-20-2006	0028:10	000000.00.00	XXXX XXXX XXXX XXXX	Income	LAN	P-P	4096K	
	10-20-2006	002636	10-20-2006	0027:06	00:00:00:00	XXX XXX XXX XXX	Income	LAN	P-P	4096K	
	10-20-2006	00.25.32	10-20-2006	0026.01	000000.00.00	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	Income	LAN.	P-P	4096K	
	10-20-2006	002427	10-20-2006	002457	000000.00.00	XXX, XXX, XXX, XXX	Income	LAN	P-P	4096K	
	10-20-2006	00.23.23	10-20-2006	0023.53	000000.00.00	XXX XXX XXX XXX	Income	LAN	P-P	4096K	
	10-20-2006	00.22:18	10-20-2006	00/22:48	000000.00.00	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	Income	LAN	P-P	4096K	
	10-20-2006	00:21:14	10-20-2006	0021.44	000000.00.00	X0X X0X X0X X0X	Income	LAN	P-P	4096K	
	10-20-2006	00:20:10	10-20-2006	00/20.40	000000.00.00	XXX XXX XXXX XXXX	Income	LAN	P-P	4096K	
	10-20-2006	00:18:36	10-20-2006	00:19.06	0000000000	2000, 2000, 2000, 2000	Income	LAN	P-P	4096K	
	10-20-2006	00:17:32	10-20-2006	00:18:01	000000.00.00	XXX XXX XXXX XXX	Income	LAN	P-P	4096K	

左側の <u>Call Log</u> をクリックすることにより Call Log ページが表示さ れます。

(ユーザー名: sonypcs で認証したときのみ)

Call Log を表示します。

# [Monitor] ページの使用方法



機能ボタンの [Monitor] をクリックすると Monitor ページが別ウィン ドウで表示され、PCS-HG90 の映像をモニターできます。

#### ご注意

管理者用設定メニューの「Web モニター」が「オフ」のときおよび暗号化通 信中は、映像のモニターはできません。 付録

# 各部の名称と働き

### コミュニケーションターミナル PCS-PHG90

#### 前面



# ON LINE (通信中) ランプ 通信が成立すると、青色で点灯します。通信が切れると消灯します。

### POWER/STANDBY (電源/スタンバイ)ランプ

電源スイッチをオンにすると緑色で 点滅し、その後点灯します。コミュ ニケーションターミナルがスタンバ イ状態になるとオレンジ色で点灯し ます。 ③ LAN ALERT (LAN 警告) ラン プ

通信中にパケットエラー (ロス) や リンクエラーが起こるとオレンジ色 で点灯します。

- 4 レ(電源)スイッチ
   コミュニケーションターミナルの電源を入/切します。
- メモリースティックスロット
   "メモリースティック"(別売り)を 挿入します。



# VIDEO IN S-VIDEO (Sビデオ 入力)端子(ミニ DIN4 ピン)

別売りの映像機器などのSビデオ出 力端子と接続します。

❷ VIDEO IN RGB (RGB 入力)端子 (D-sub 15 ピン)

別売りのコンピューターや映像機器 などの RGB 出力端子と接続します。

- VIDEO IN YPbPr (コンポーネ ント入力) 端子 (BNC 型)
   別売りの映像機器などのコンポーネ ント信号 (YPbPr) 出力端子と接続 します。
- VIDEO IN HD-SDI 2 SUB CAMERA (サブカメラ)端子 (BNC 型)

サブカメラ後面の HD-SDI 端子と接続します。

 VIDEO IN HD-SDI 1 MAIN
 CAMERA (メインカメラ) 端子 (BNC 型)

メインカメラ後面の HD-SDI 端子と 接続します。 ⑤ VIDEO OUT HD-SDI (HD-SDI 出力)端子(BNC型)

モニター用テレビや外部映像機器の HD-SDI入力端子と接続します。

- VIDEO OUT YPbPr (コンポー ネント出力) 端子 (BNC型)
   モニター用テレビや外部映像機器の
   コンポーネント信号 (YPbPr) 入力
   端子と接続します。
- ③ VIDEO OUT YPbPr (NEAR ONLY)(自分側専用コンポーネ ント出力)端子 (BNC型)
   自分側専用モニター用テレビのコン ポーネント信号 (YPbPr)入力端子 と接続します。
- MIC EC-MIC (A7) (エコー キャンセリングマイク) 端子
   別売りのエコーキャンセリングマイ ク PCSA-A7 を接続します。

位置

MIC A1/A3 (マイク A1/A3)
 端子(ミニジャック)

別売りのマイクロホン PCS-A1 や PCSA-A3を接続します。マイクに はコミュニケーションターミナルか ら電源が供給されます。

 AUDIO IN MIC (マイク) 端子 (XLR 凹型)

市販のマイクロホンの XLR 凸型コ ネクターと接続します。

 ② AUDIO IN AUX 2(補助音声入 力2)端子(ピンジャック)
 別売りの VTR やオーディオ機器の 音声出力端子と接続します。

 AUDIO OUT(音声出力)端子 (ピンジャック)

モニター用テレビの音声入力端子と 接続します。

 AUDIO IN AUX 1 (補助音声入 力 1) 端子 (XLR 凹型)
 別売りの VTR やオーディオ機器の 音声出力端子 (XLR 凸型コネク ター)と接続します。

 AUDIO OUT(音声出力)端子 (XLR 凸型)

モニター用テレビや別売りのVTR、 オーディオ機器などの音声入力端子 (XLR 凹型コネクター)と接続しま す。

- ① AUX CONTROL (補助制御)端
   子 (D-sub 9 ピン)
   サービス用です。
- ① CTRL-S (コントロールS) 端子 (ミニジャック)
   付属のリモコン受光ユニットを接続 します。

 CAMERA CONTROL (VISCA) MAIN/SUB (メイン / サブカメ ラコントロール) 端子 (ミニ DIN 7ピン) カメラの VISCA 入力端子と接続し

ます。

 ① 100BASE-TX/10BASE-T 端 子(8 ピンモジュラー)

LAN を介して接続するときに使用 します。カテゴリー5のケーブルを 使ってハブなどに接続します。

 REC OUT (MIXED) ((ミック ス) 録音出力) 端子 (XLR 凸型)
 議事録として音声を録音するときに 使用します。この端子からは、自分 側と相手側の音声がミックスして出 力されます。

④ ሐ (アース)端子 アース線

#### 🛛 AC IN (AC 電源入力) 端子

付属の電源コードをつなぎます。

# カメラユニット PCSA-CHG90 (別売り)

カメラユニットに付属の取扱説明書も 併わせてご覧ください。



# 0 レンズ

光学12倍ズームレンズです。

- ② POWER (電源) ランプ AC電源アダプターと電源コードを 使ってカメラユニットを電源コンセントにつなぐと、緑色に点灯します。
- ③ STANDBY (スタンバイ) ランプ コミュニケーションターミナルをス タンバイまたは電源切の状態にする とオレンジ色に点灯します。
- ND フィルター切り換えスイッチ (カメラ部底面)

撮影する被写体の明るさに応じて、 カメラに内蔵の ND フィルターの設 定を切り換えます。

#### ⑤ VISCA RS-422 端子

VISCA 通信に使用します。コミュ ニケーションターミナルの CAMERA CONTROL (VISCA) MAIN (または SUB) 端子に接続 します。

### 6 VISCA RS-232C IN 端子

VISCA 通信に使用します。カメラ ユニットに付属の VISCA ケーブル でコミュニケーションターミナルの CAMERA CONTROL (VISCA) MAIN (または SUB) 端子に接続 します。

# MONITOR (モニター)端子 (Dsub 15 ピン)

サービス用アナログ出力端子です。 この端子は使用しないでください。

公督

8 DC IN 12V (DC 電源入力) 端子

カメラユニットに付属の AC 電源ア ダプターを接続します。

④ HD-SDI 端子(BNC 型)

カメラユニットに付属の BNC ケー ブルで、コミュニケーションターミ ナルの VIDEO IN HD-SDI 1 MAIN CAMERA(または HD-SDI 2 SUB CAMERA)端子に接続します。

- 🛈 ケーブルカバー
- ① 天井設置用ブラケット取り付けネジ穴

カメラユニットを天井に設置すると き、カメラユニットに付属のシーリ ングブラケットをこのネジ穴を使っ て固定します。

の
三脚取り付け用ネジ穴

三脚を使用するとき、このネジ穴を 使って固定します。

#### 🚯 BOTTOM (底面) スイッチ

出力信号フォーマットの切り換え や、RS-232C と RS-422 の切り換え に使用します。

## リモコン PCSA-RG1



リモコンのボタンを押したときのビー プ音は、メニューの設定で音が出ない ようにすることもできます。

◆詳しくは、「音声設定メニュー」(50 ペー ジ)をご覧ください。

#### ❶ 電池入れ(後面)

単3形乾電池を2本入れます。

#### 🛿 マイクオン / オフボタン

自分側からの音声を相手に送るのを 中断するときに押します。再び音声 を相手に送るときは、もう一度押し ます。

#### ❸ 音量(+ / −)ボタン

相手から送られてくる音声の音量を 調整します。 +:音量が大きくなります。

**-**:音量が小さくなります。

#### ④ 画面表示(消去)ボタン

モニター画面に表示する映像を切り 換えます。 文字を入力するときは、押すと、1 行分の文字を消去します。

#### ⑤ 子画面(後退)ボタン

通信中に押すと、子画面を表示しま す。押すたびに子画面の位置が変わ ります。

カメラメニュー表示中に押すと、画 像をフルスクリーン表示にします。 文字を入力するときは、押すと、最 後に入力した文字が消えます。

#### ⑤ ★/★/★/→(矢印)ボタン

メニューを選んだり、項目を設定す るのに使います。カメラのアングル 調整にも使います。

#### ⑦ 決定ボタン

選んだメニューや設定した内容を確 定して次の階層に進みます。

#### ⑧ 戻るボタン

メニューのひとつ前の階層に戻りま す。

#### 

IP アドレスなどの数字や名前など を入力するときに使用します。 また、フォーカス調整、画像の明る さの調整、逆光補正などを行う場合 にも使用します。

#### ● | / 小 (電源) ボタン

コミュニケーションターミナルの電 源が入っているときは、押すとスタ ンバイ状態になります。スタンバイ 状態のときは、押すと電源が入りま す。

# ① プレゼンテーションボタン

通信中に映像入力を外部機器からの 映像にワンタッチで切り換えるとき 押します。もとの映像入力に戻すと きもこのボタンを押します。

# アーム(T/W)ボタン カメラのズームを操作します。 T: 画像が大きくなります。

W: 画像が小さくなります。

# 🚯 入力切換(記号)ボタン

映像入力を選択します。押すたびに 映像入力を切り換えます。 文字を入力するときは、記号入力ボ タンとして機能します。

#### ④相手/自分(カナ/英/数)ボタン

相手側と自分側の映像を切り換えま す。 文字を入力するときは、入力モード を切り換えます。

#### ・ メニューボタン

設定メニューやランチャーメニュー を表示するときに押します。

### 🚯 接続 / 切断 ( 🛥 / 🕿 ) ボタン

相手と接続するときや、回線を切る ときに使用します。

# ① ヘルプボタン

ヘルプを画面に表示するときに押し ます。

# インジケーター一覧

機能の使用状況によって、モニター用テレビの画面に以下のアイコンが表示されま す。

インジケーター	名称	説明
FAR	Far	相手側のカメラをコントロール中
물물	LAN	LAN ケーブルが接続されている
	Memory Stick	"メモリースティック"が挿入され ている
2	Mic Off	自分のマイクがオフ
	Volume	相手から送られてくる音声の音量を 調節中
<ul> <li>☆ Brightness +</li> <li>☆ Brightness -</li> </ul>	Brightness	カメラ画像の明るさ(ブライトネ ス)を手動調整中
▲ Focus Far Focus Near	Focus	カメラのフォーカスを手動調整中
Auto Camera	Auto Adjust	カメラのフォーカスとブライトネス を自動調整中
Backlight On	Backlight	カメラの逆光補正機能のオン/オフ
Backlight Off		

位録

インジケーター	名称	説明
Č.	Broadcast	自分側の映像を放送中
A SA	Broadcast	<ol> <li>1番目に接続した端末の映像を放送</li> <li>中</li> </ol>
B	Broadcast	2番目に接続した端末の映像を放送 中
ć	Broadcast	3番目に接続した端末の映像を放送 中
ALPHA カナ NUM	Input Mode	選択されている文字入力モード
Video HD-SDI 1 Video HD-SDI 2 Video YPbPr Video RGB Video S-Video	Input Select	選択されている映像入力

インジケーター	名称	説明
Audio MIC	Audio Input Select	選択されている音声入力
Audio EC-MIC		
Audio A1/A3		
Audio AUX1		
Audio AUX2		
Audio HD-SDI 1		
Audio HD-SDI 2		
Packet Loss	Packet Loss	パケットロスが発生中
	Preset Load	カメラのプリセット設定(1~6) を呼び出し
<u>ட</u> ு	Audio Level	音声入力レベルの表示
₽н	Standard Encryption	標準化方式で暗号化接続中

|||| 付録

# メッセージー覧

コミュニケーションターミナルを操作中、モニター用テレビの画面にメッセージが 現れたら、下記の表で確認してください。

メッセージ					
177	LAN 接続タイムアウト。しばらくしてからもう一度ダイヤルしてください。				
178	LAN 接続拒否。しばらくしてからもう一度ダイヤルしてください。				

メッセージ	意味
179 DNSエラー。	DNS を確認してください。
180 自分にはダイヤルできま	相手先のアドレスを確認してください。
せん。	
181 ゲートキーパーエラー。	相手先のアドレスを確認してください。
正しいセットアップをしてくださ	相手が登録されていない、または登録内容が不適
v,°	切です。
話し中のためつなぐことができま	相手の回線が使用中なので接続できません。
せん。	
相手側応答なし:相手側 TV 会議	相手側ビデオコミュニケーションシステムの接続
装置が接続されているかどうかを	を確認してください。
確認してください。	
相手側の都合で送れません。	相手が何かの作業を行っているので、静止画を送
	信することができません。
回線をつなぐためメニューを閉じ	接続するときはメニューを閉じてください。
てください。	
回線の一部がつながりません。	相手側の回線番号を確認してください。
接続タイムアウト	しばらくしてからもう一度ダイヤルしてください。
通信エラー	通信エラーが起こりました。
設定エラー	通信エラーが起こりました。
MCU 操作は拒否されました	外部 MCU 接続時の操作はできません。
信号エラー 切断します。	信号エラーが起こりました。
受信信号エラー 切断します。	信号エラーが起こりました。
メモリーがいっぱいです。	"メモリースティック"の容量が残っていません。
タイトルを入力してください。	インデックスタイトルを入力してください。
操作はできません。	—
パスワードが違います。	正しいパスワードを入力してください。
LAN セットアップエラー	IP アドレスの設定が不適切です。
(IP アドレス)	

メッセージ	意味
LAN セットアップエラー	ネットマスクの設定が不適切です。
(ネットマスク)	
LAN セットアップエラー	マックアドレスの設定が不適切です。
(MAC アドレス)	
LAN セットアップエラー	IP アドレスとネットマスクが取得できません。
(DHCP エラー)	
ゲートキーパー登録エラー。	ゲートキーパーの設定が不適切です。
LAN セットアップエラー (ゲー	ゲートキーパーの設定が不適切です。
トキーパー)	
LAN セットアップエラー。	LAN 設定メニューの設定が不適切です。
メモリースティック・エラー	"メモリースティック"のフォーマットが違いま
	す。
一般エラー	—
メモリースティックがありません。	"メモリースティック"を挿入してください。
メモリースティックが書きこみ禁	"メモリースティック"の誤消去防止ツマミの
止です。	LOCK を解除してください。
メモリースティックがいっぱいで	"メモリースティック"の容量が残っていません。
す。	
メモリースティックファイルエ	"メモリースティック"のファイルフォーマットが
ラー	違っています。または、ファイルに異常がありま
	す。
メモリースティック ファイルサイ	"メモリースティック"のファイルサイズが不適切
ズエラー	です。
ファイルエラー	ファイルに異常があります。
ファイルサイズエラー	ファイルサイズが不適切です。
フォーマットエラー	"メモリースティック"がフォーマットできませ
	$\mathcal{K}_{\circ}$
通信中は設定の変更は出来ません。	通信が終わってから設定を変更してください。
この相手へのマルチポイント接続	この相手へのマルチポイント接続はできません。
は出来ません。	
LAN が使用できません。	LAN が使用できません。
PPPoE のサーバー認証に失敗しま	正しいパスワードを入力してください。
した。	
PPPoE のサーバーへの接続が出来	DNS サーバーの設定を確認してください。
ません。	

メッセージー覧 | 193

|||| (1録

メッセージ	意味
LAN が使用できません。LAN	LAN 接続ができません。接続を確認してくださ
ケーブルの接続を確認してくださ	<i>۷</i> ۰ <sub>0</sub>
<i>د</i> ر ،	
DNS 参照の解決ができません。	ドメインネームサーバー使用時、相手の名前を入
	力したため LAN 接続できませんでした。IP アド
	レスを入力してください。
TV 会議ではない機器と接続しよ	ビデオコミュニケーションシステムに接続してく
うとしています。	ださい。
接続処理を開始していますが、処	再度、接続をし直してください。
理途中で何らか障害があり、接続	
ができません。	
ゲートキーパーの帯域設定を超えた	ゲートキーパーの帯域設定を超えたため、接続でき
ため、接続が拒否されました。	ませんでした。
回線を完全につなぐことができませ	相手側から応答がありません。
ん。呼び出しましたが、相手テレビ	
会議装置が応答しませんでした。	
設定されている自分のアドレスが	ランチャーメニューまたは機器情報で、自分のア
重複している可能性があります。	ドレスが正しいか確認してください。
指定した IP アドレスの機器がない	相手に接続できませんでした。
か、電源が入っていません。	指定した IP アドレスを確認してください。
	または相手に電源を入れてもらってください。
相手を呼び出しましたが、応答が	相手側から応答がありません。
ありません。	
H.245 エラー	LAN の多地点接続ができませんでした。
PPPoE のサーバー認証に失敗しま	PPPoE サーバーに接続できませんでした。
した。PPPoE ユーザ名と PPPoE	正しいパスワードとユーザー名を入力してくださ
パスワードを確認してください。	<i>۷</i> ،
LAN セットアップエラー。PPPoE	固定 IP アドレスを使用して PPPoE に接続するよ
の固定 IP がオンになっています。	うに設定されています。PPPoE 固定 IP アドレス
PPPoE 固定 IP アドレスを確認し	を入力してください。
てください。	
PPPoE の認証に失敗しています。	PPPoE サーバーに接続できません。PPPoE の各種
PPPoE の設定を確認のうえ、もう	設定をし、再度ダイヤルしてください。
一度ダイヤルしてください。	
DNS サーバーにアクセスできませ	DNS サーバーに接続できませんでした。PPPoE の
んでした。PPPoE の DNS 設定を	DNS サーバーの設定を確認してください。
確認してください。	

メッセージ	意味
DNS での名前解決ができません。	ドメイン名での接続ができません。IP アドレスを
IP アドレスで発信してください。	入力して発信してください。
DHCP で IP アドレスを取得中で	DHCPで IP アドレスを自動取得中です。
す。	
LAN セットアップエラー。不正な	設定した IP アドレスが不適切です。
IP アドレスが設定されています。	
LAN セットアップエラー。不正な	設定したネットワークマスクが不適切です。
ネットワークマスクが設定されて	
います。	
DNS サーバにアクセスできませ	ドメイン名での接続ができません。相手の IP アド
ん。IP アドレスで発信してくださ	レスを入力して発信してください。
<i>۷</i> ،	
DNS アドレスを設定するか、IP ア	DNS アドレスを設定するか、相手の IP アドレス
ドレスで発信してください。	を入力して発信してください。
発信するユーザー名、もしくは	ユーザー名、ユーザー番号を正しく入力してくだ
ユーザー番号が正しいか確認して	さい。
ください。	
相手端末がゲートキーパーへ登録	相手端末のゲートキーパー登録に関してゲート
されていない可能性があります。	キーパー管理者へ連絡してください。
ゲートキーパー管理者へ連絡して	
ください。	
ゲートキーパーが応答しません。	ユーザー名やユーザー番号での発信はできません
ゲートキーパー管理者へ連絡して	でした。ゲートキーパー管理者へ連絡するか、相
ください。もしくは相手の IP アド	手の IP アドレスを入力して発信してください。
レスで発信してください。	
LAN セットアップエラー。ゲート	ゲートキーパーを使用して LAN 接続するように
キーパーが ON になっています。	設定されています。ゲートキーパーアドレスを入
ゲートキーパーアドレスを入力し	力してください。
てください。	
LAN セットアップエラー。NAT	NAT を使用してネットワークに接続するように設
モードが ON になっています。	定されています。NAT アドレスを確認してくださ
NAT アドレスを確認してくださ	<i>۷</i> ،
<i>۷</i> ،°	
LAN セットアップエラー。不正な	設定した NAT アドレスが不適切です。LAN 設定
NAT アドレスが指定されていま	メニューで正しい NAT アドレスを入力してくだ
す。NAT アドレスを確認してくだ	さい。
さい。	

|||| 付録

メッセージ	意味
LAN セットアップエラー。NAT	LAN 設定メニューで正しい NAT アドレスを入力
機器以外のアドレスが NAT アド	してください。
レスに指定されています。NAT ア	
ドレスを確認してください。	
LAN セットアップエラー。ポート	LAN 設定メニューで、「TCP ポート番号」と
番号が重複しているため、完全に	「UDP ポート番号」が重複していないか確認して
つなぐ事ができません。	ください。
LAN セットアップエラー。無効な	相手に接続できません。LAN 設定メニューで、
ポート番号が指定されているため、	「TCP ポート番号」と「UDP ポート番号」を確認
完全につなぐ事ができません。	してください。
回線がビジーです。しばらくして	回線がつながりません。再度、発信してください。
からもう一度ダイヤルしてくださ	
<i>۷</i> ,	
同じアドレスに発信できません。	すでに発信した相手にダイヤルしています.
発信地点数もしくは IP アドレスが	詳細ダイヤルメニューで、発信地点数もしくは IP
正しいか確認してください。	アドレスが正しいか確認してください。
発信設定エラー。LAN Prefix 欄が	発信設定メニューで LAN プリフィックスを登録
空白です。	していません。
LAN セットアップエラー、PPPoE	PPPoE を使用して LAN 接続するように設定され
が ON になっています。ユーザ名、	ています。ユーザ名、パスワードの設定が必要で
パスワードを確認してください。	す。
LAN セットアップエラー、PPPoE	LAN 設定メニューで「PPPoE 固定 IP アドレス」
の固定 IP がオンになっています。	を設定してください。
PPPoE 固定 IP アドレスを確認し	
てください。	
LAN セットアップエラー。IP	LAN 設定メニューの IP Precedence の値を 0 ~ 7
Precedence の値が上限を超えてい	に設定してください。
ます。	
LAN セットアップエラー。	LAN 設定メニューの Diffserve の値を 0 ~ 64 に設
Diffserve の値が上限を超えていま	定してください。
す。	
警告! メインカメラのファンが	メインカメラが不良です。この状態でカメラを使
停止しています	用すると故障の原因となります。カメラの電源を
	切り、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口
	にご連絡ください。

メッセージ	意味
警告! サブカメラのファンが停	サブカメラが不良です。この状態でカメラを使用
止しています	すると故障の原因となります。カメラの電源を切
	り、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に
	ご連絡ください。
相手側の暗号化機能がオフになっ	相手側の暗号化機能をオンにしてもらってくださ
ています。	<i>د</i> ر ۲
こちら側の暗号化機能がオフのた	暗号化設定メニューの「暗号化」を「オン」にし
め、接続が開始できませんでした。	てください。
相手側の暗号化機能がオフのため、	相手側の暗号化機能をオンにしてもらってから再
接続が開始できませんでした。	度接続を開始してください。
相手がネットワーク品質測定を拒	相手側の管理者用設定メニューの「相手からの品
否しています	質測定」が「禁止」になっているため、ネット
	ワーク品質測定ができません。
相手が通信中です	相手が通信中のため、ネットワーク品質測定がで
	きません。
相手がシステム起動中または	相手がシステム起動中またはシャットダウン中の
シャットダウン中です	ため、ネットワーク品質測定ができません。
相手がネットワーク品質測定中で	相手がネットワーク品質測定中のため、ネット
す	ワーク品質測定ができません。
LAN ケーブルが外れているため、	LAN ケーブルの接続を確認してください。
ネットワーク品質測定はできませ	
h	
IP アドレスが 0.0.0.0 のため、ネッ	管理者用設定メニューの「ネットワーク品質測定」
トワーク品質測定はできません	(Page 1/4)」ページで「相手の IP アドレス」を正
	しく設定してください。
通信中のため、ネットワーク品質	通信が終わってから、ネットワーク品質測定を開
測定はできません	始してください。
システム起動中またはシャットダ	自分側のシステムが起動中またはシャットダウン
ウン中のため、ネットワーク品質	中のため、ネットワーク品質測定はできません。
測定はできません	
相手からネットワーク品質測定さ	相手側でのネットワーク品質測定が終わってから、
れています	測定を開始してください。
しばらくお待ちください	
通信モード設定で多地点接続が無	通信モード設定メニューの Page 1/3 ページで「多
効になっているため、これ以上の	地点接続」が「無効」になっているため、多地点
発信はできません。	接続ができません。

メッセージー覧 | 197

|||| (1録

メッセージ	意味
相手からのパケットが来なくなっ	パケットが正常に受け取れなかった場合。
たため切断しました。	

以下のメッセージは、操作や接続の開始、終了を確認するために表示されます。

メッセージ	意味
接続しました	相手との接続が完了しました。
	これでコミュニケーションを始めることができま
	す。
回線の接続を始めます。	相手から呼び出しを受け、システムが回線の接続
	動作を始めました。
接続を終わります。	終了操作が完了しました。
しばらくお待ちください。	データの保存中です。
プリセット1番(~6番)に移動	カメラのアングルとズームがプリセット1番(~
しました。	6番)に登録された状態に変更されました。
プリセット1番 (~6番) に登録	カメラのアングルとズームの設定がプリセットの
されました。	1番(~6番)に登録されました。
端末A(またはB、C)を切断し	多地点接続をしているとき、相手 A(または B、
ました。	C)を切断しました。
A (またはB、C) が退出しまし	多地点接続をしているとき、相手 A(または B、
た。	C)が通信を終了しました。
1地点目(~3地点目)が選択さ	アドレス帳から多地点接続の1地点目(~3地点
れました。	目)の接続先を選択しました。
端末を見ています。[端末名]	表示されている端末の画像を見ています。
プライベートアドレス帳の使用を	プライベートアドレス帳を登録した"メモリース
開始します。	ティック"が挿入されました。プライベートアド
	レス帳が使用できます。
プライベートアドレス帳の使用を	プライベートアドレス帳を登録した"メモリース
終了します。	ティック"が抜かれました。プライベートアドレ
	ス帳の使用を終了します。
PPPoE 接続中です。	PPPoE を使用して LAN に接続中です。
システムがリセットされます。	システムがリセットされます。

# 故障かな?

コミュニケーションターミナルが正しく動作しないときは、故障とお考えになる前 に以下の項目を確認してください。

症状	原因	対策
電源が入らない。	電源スイッチがオン	電源スイッチをオンにしてください。(29
	になっていない。	ページ)
	リモコンの電池が消	新しい乾電池と交換してください。(27
	耗している。	ページ)
音声が聞こえない・	本機の音量が小さす	リモコンの音量ボタンを押して音量を調節
小さい。	ぎる、または最小に	してください。(34 ページ)
	なっている。	
	モニター用テレビの	モニター用テレビのリモコンの音量ボタン
	音量が小さすぎる、	を押して音量を調節してください。
	または最小になって	
	いる。	
	相手のマイクがオフ	相手に、音声が聞こえないことを伝え、マ
	になっている。	イクをオンにするよう依頼してください。
	マイクが正しく選択	音声設定メニューの「MIC」を正しく設定
	されていない。	してください。(48ページ)
	音声入力が正しく選	音声設定メニューの「入力切替」を正しく
	択されていない。	設定してください。(48 ページ)
	マイクまたは入力用	接続を確かめてください。
	の外部機器が正しく	(135、143 ページ)
	接続されていない。	
映像がぼやける。	フォーカスを手動で	フォーカスを調整してください。(114
	調節しているとき、	ページ)
	フォーカスが合って	
	いない。	
	オートフォーカスに	マニュアルフォーカスに切り換え、調節し
	してあるとき、背景	てください。(115 ページ)
	が明るすぎたり、明	
	暗がはっきりしすぎ	
	ている、または参加	
	者の衣服や背景が横	
	じまなど細かい模様	
	になっている。	

公録

症状	原因	対策
映像が映らない。	映像信号入力用外部	電源を入れてください。
	機器の電源が入って	
	いない。	
	入力が正しく選ばれ	入力を正しく切り換えてください。
	ていない。	(120 ページ)
	入力用の外部機器が	接続を確かめてください。(143 ページ)
	正しく接続されてい	
	ない。	
	カメラの動きをさえ	コミュニケーションターミナルの電源を入
	ぎった。	れ直してください。
相手とつながらな	違う番号にダイヤル	入力した番号をよく確かめてください。
<i>د ب</i>	した。	
	アドレス帳の登録内	「2章 登録と設定-管理者用」の「接続
	容がまちがってい	する相手を登録する-アドレス帳」(71
	る。	ページ)を参照して正しく登録してくださ
		<i>۷</i> ٬۰
	システム設定の設定	「2章 登録と設定-管理者用」の「シス
	内容がまちがってい	テムを設定する」を参照して正しく設定し
	る。	てください。(42 ページ)
	IP アドレス、ネット	ネットワーク担当者などに問い合わせて、
	ワークマスクの設定	正しく設定してください。(65 ページ)
	がまちがっている。	
	LAN の接続ケーブ	正しく接続してください。(23 ページ)
	ルが抜けている。	
	LAN の接続ケーブ	正しく接続してください。(23 ページ)
	ルの接続端子をまち	
	がえている。	
	LANの接続ケーブ	ケーブルを交換してください。
	ルが断線している。	
	LANの接続にタイ	正しいケーブルに交換してください。
	ブ(クロスまたはス	
	トレート)の違う接	
	続ケーブルを使って	
	いる。	

症状	原因	対策
相手とつながらな	LAN ケーブルの抜	電源を切り、数分待ってから使ってくださ
ر، ۲ <sup>0</sup>	き差しや電源の入り	<i>v</i> ,°
	切りを繰り返してい	
	ると、しばらく使え	
	なくなることがあ	
	る。	
	LAN の一時的な障	一時的な障害がおさまってから使ってくだ
	害	さい。
	ご使用の LAN 環境	ネットワーク担当者に相談して、ビデオコ
	ではテレビ会議のパ	ミュニケーションのパケットを通せるよう
	ケットを通せない。	に LAN 環境を整えてください。
	相手端末の電源が	相手端末の電源を入れてもらってくださ
	入っていない。	¢۶₀
	相手端末がスタンバ	相手端末をスタンバイ(スリープ)状態か
	イ(スリープ)状態	ら復帰させてもらってください。
	から着信可能になる	
	までに時間がかか	
	る。	
	相手端末が他の端末	相手端末が通信を終えてからダイヤルし直
	と通信中である。	してください。
	相手端末が設定変更	相手端末に着信を受け付けてもらってくだ
	などの操作中で、着	さい。
	信を許可しない。	
	相手端末が自動着信	相手端末の設定を自動着信に変更する、ま
	になっていない。	たは、相手端末に手動で着信を受け付けて
		もらってください。
	相手端末側に問題が	他の端末にダイヤルして確かめてくださ
	ある。	<i>د</i> • ،
	画面にメッセージが	「メッセージー覧」をご覧ください。(192
	表示される。	ページ)
"メモリースティッ	"メモリースティッ	「LOCK」を解除してください。(211 ペー
ク"にアドレス帳を	ク"の誤消去防止ス	ジ)
保存できない。	イッチが「LOCK」	
	になっている。	
	"メモリースティッ	他の"メモリースティック"に保存してく
	ク"の容量がいっぱ	ださい。
	いになっている。	

||| (立録

# 仕様

# コミュニケーションターミナル PCS-PHG90

本機は ITU-T 勧告 H.323 に準拠しています。

#### 動画

動作帯域 512 Kbps ~ 8,192 Kbps コーディング方式 H.264 HD ビデオフォーマット 720 × 60p/50p/30p/25p サポー ト

#### 音声

周波数带域 44 kHz (MEPG4 AAC Stereo/ Monaural、AUX 1 入力/ AUX 2入力) 22 kHz (MEPG4 AAC Stereo/ Monaural、MIC 入力 (EC-MIC 入力除く)) 14 kHz (MEPG4 AAC Monaural、EC-MIC 入力) 7 kHz (G.722 ITU-T 勧告準 拁) 3.4 kHz (G.711/G.728 ITU-T 勧告準拠) 伝送レート 56 Kbps, 64 Kbps (G.711 ITU-T 勧告準拠) 48 Kbps, 56 Kbps, 64 Kbps (G.722 ITU-T 勧告準拠) 96 Kbps (MPEG4 AAC Monaural) 192 Kbps (MEPG4 AAC Stereo)

16 Kbps (G.728 ITU-T 勧告 準拠)

# ネットワーク

回線 LAN (100BASE-TX/10BASE-T)、512 Kbps ~ 12,288 Kbps サポートLAN プロトコル HTTP FTP Telnet RTP/RTCP TCP/UDP SNMP

#### リモートコントロール

相手カメラコントロール H.281(ITU-T 勧告準拠)

#### その他

電源電圧	AC 100 $\sim 240 \mathrm{V}$
消費電流	1.8A
動作温度	$5^{\circ}~\mathrm{C}\sim 35^{\circ}~\mathrm{C}$
動作湿度	$20\% \sim 80\%$
保存温度	$-$ 20° C $\sim+$ 60° C
保存湿度	$20\% \sim 80\%$
	(結露しないこと)
外形寸法	440 $\times$ 133 $\times$ 450 mm
	(幅 / 高さ / 奥行き)
	(突起部、脚含まず)
質量	約 13 kg
付属品	リモコン PCSA-RG1 (1)
	リモコン用単3形乾電池(2)
	受光ユニット (1)
	電源コード (1)
	CD-ROM (1)
	ご使用になる前に(1)

接続シート(日本語、英語各 1) 簡単接続ガイド/リモコン操 作ガイド(日本語、英語各 1) Important Notice Regarding Software (1) B&P ワランティブックレット (1) 保証書 (1)

### リモコン PCSA-RG1

信号方式 赤外線 SIRCS 制御 DC 3 V 単 3 形乾電池 2 本使用

# カメラユニット PCSA-CHG90 (別売り)

映像信号 1080/59.94i, 1080/50i (BOTTOM スイッチで切り **換**え) 映像素子 6 mm (1/3 型)、3CCD 固体撮 像素子、インターライン方 士 総画素数:約112万画素 有効画素数:約102万画素 レンズ カールツァイスバリオゾナー  $T^*$ 光学12倍、デジタル4倍、 フィルター径 72 mm (ワイ ド/テレコンバージョンレ ンズは使用できません。)  $f = 4.5 \sim 54 \text{ mm}$ , F1.6 ~ F2.8  $F = 32.5 \sim 390 \text{ mm} (35 \text{ mm} \ \neta)$ メラ換算) 最至近撮影距離 800 mm (TELE 端) /500 mm (WIDE 端)

最低被写体照度 6 ルクス (F1.6) /50 IRE に て (WIDE 端) 水平解像度 620 本以上 パン・チルト機能 水平 ± 170° 垂直 + 90°、 - 25° DC 12 V (DC 10.8  $\sim$  13.2 V) 入力電圧 2.0 A (DC 12 V 入力時)、24W 消費電流 動作温度  $5 \sim 40$  °C 保存温度  $-20 \sim +60 \,^{\circ}\mathrm{C}$ 最大外形寸法  $\phi 208 \times 272 \text{ mm}$ (直径×高さ) 質量 約 4.4 kg 水平に対して±15°以内 設置角度 付属品 AC 電源アダプター MPA-AC1 (ソニー製)  $(AC100 \sim 240 \text{ V}, 50/60)$  $H_z$ ) (1) 電源コード(1) シーリングブラケット (A) (1)シーリングブラケット(B) (1)落下防止用ワイヤーロープ (1)取り付け用ネジ(⊕M3 × 8) (7)ステンレスネジ (⊕M4 × 8) (1)RS-422 端子台コネクター(1) VISCA ケーブル (3 m) (1) BNC ケーブル (3 m) (1) 取扱説明書(1) B&P ワランティブックレット (1)保証書(1)

# \_\_\_\_\_\_ 立 錠

# マイクロホン PCS-A1 (別売り)

周波数帯域	13 kHz
指向特性	無指向性
外形寸法	$74 \times 16 \times 93 \ \mathrm{mm}$
	(幅 / 高さ / 奥行き)
質量	約 170 g
電源	プラグインパワータイプ
ケーブル長	8 m

# マイクロホン PCSA-A3 (別売り)

周波数带域	13 kHz
指向特性	単一指向性
外形寸法	$68 \times 16 \times 96 \ \mathrm{mm}$
	(幅 / 高さ / 奥行き)
質量	約 200 g
電源	プラグインパワータイプ
ケーブル長	8 m

# マイクロホン PCSA-A7P4 (別売り)

外形寸法	約 64 × 26 × 102 mm		
	(幅 / 高さ / 奥行き)(脚含		
	tr)		
質量	約 130 g		
電源電圧	DC 12 V(PCS-PHG90 本体、		
	または付属 AC アダプター		
	より給電)		
消費電力	2.5 W 以下(1 台あたり)		
動作温度	$5^\circ$ C $\sim$ $35^\circ$ C		
動作湿度	$20\% \sim 80\%$		
保存温度	$-~20^\circ~\rm C$ $\sim~+~60^\circ~\rm C$		
保存湿度	$20\% \sim 80\%$		
	(結露しないこと)		
付属品	マイクロホン PCSA-A7 (4)		
	マイクケーブル(8 m)(2)		

マイクケーブル (1.5 m) (4) AC アダプター MPA-AC1 (1) 電源コード (1) コードアダプター (1) DC コード (1) 取扱説明書 (1) B&P ワランティブックレット (1) 保証書 (1)

仕様および外観は、改良のため予告なく変 更することがありますが、ご了承ください。

本機は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。 JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規 格「電磁両立性 - 第 3-2 部:限度値 - 高調 波電流発生限度値(1相当たりの入力電 流が 20A 以下の機器)」に基づき、商用 電力系統の高調波環境目標レベルに適合 して設計・製造した製品です。

この装置は、情報処理装置等電波障害自 主規制協議会(VCCI)の基準に基づくク ラスA情報技術装置です。この装置を家 庭環境で使用すると電波妨害を引き起こ すことがあります。この場合には使用者 が適切な対策を講ずるよう要求されるこ とがあります。

お使いになる前に、必ず動作確認を行っ てください。故障その他に伴う営業上の 機会損失等は保証期間中および保証期間 経過後にかかわらず、補償はいたしかね ますのでご了承ください。

# RGB 入力仕様

## コミュニケーションターミナル PCS-PHG90 RGB IN 信号仕様

表示画素数	備考	水平同期周波	垂直同期周波	ドットクロック	同期信号極性
		数 fH(kHz)	数 fV(Hz)	(MHz)	
$640 \times 480$	VGA	31.469	59.940	25.175	H-負 V-負
		37.861	72.809	31.500	H-負 V-負
		37.500	75.000	31.500	H-負 V-負
		43.269	85.008	36.000	H-負 V-負
$800 \times 600$	SVGA	35.156	56.250	36.000	H-正 V-正
		37.879	60.317	40.000	H-正 V-正
		48.077	72.188	50.000	H-正 V-正
		46.875	75.000	49.500	H-正 V-正
		53.674	85.061	56.250	H-正 V-正
$1024 \times 768$	XGA	48.363	60.004	65.000	H-負 V-負
		56.476	70.069	75.000	H-負 V-負
		60.023	75.029	78.750	H-正 V-正
		68.677	84.997	94.500	H-正 V-正
$1280 \times 1024$	SXGA	63.981	60.020	108.000	H-正V-正

公録

# 端子のピン配列

# 100BASE-TX/10BASE-T端子



モジュラー端子

ピン番号	信号名	意味
1	TPOPTX+	送信 +
2	TPONTX -	送信 -
3	TPIPRX+	受信+
4	NC	-
5	NC	-
6	TPINRX -	受信-
7	NC	-
8	NC	-

# VIDEO IN S-VIDEO 端子

ミニ DIN 4ピン端子

ピン番号	信号名	意味
1	GND	アナログ接地
2	GND	アナログ接地
3	Y	輝度信号
4	С	色信号

# VIDEO IN RGB 端子



#### MINI D-sub 15 ピン端子 (凹)

ピン番号	信号名	意味
1	RED	R (赤)
2	GREEN	G (緑)
3	BLUE	B (青)
4	GND	接地
5	NC	
6	RED.	R(赤)信号用接
	GND	地
7	GREEN.	G(緑)信号用接
	GND	地
8	BLUE.	B(青)信号用接
	GND	地
9	NC	-
10	SYNC.	同期信号用接地
	GND	
11	GND	接地
12	NC	-
13	HSYNC	水平同期
14	VSYNC	垂直同期
15	NC	_

# MIC EC-MIC (A7) 端子



ピン番号	信号名	意味
1	GND	接地
2	TXD +	送信データ+
3	TXD -	送信データー
4	NC	-
5	NC	_
6	MICDET	マイク検出
7	GND	接地
8	RXD +	受信データ+
9	RXD -	受信データー
10	+ 12V	電源 + 12V

# AUDIO OUT/ REC OUT (MIXED) 端子



XLR 3 ピン端子(凸)

ピン番号	信号名	意味
1	GND	接地
2	Х	音声信号 +
3	Y	音声信号 -

# CAMERA CONTROL (VISCA) MAIN/SUB 端子



ミニ DIN 8 ピン端子(凸)

ピン番号	信号名	意味
1	DTR	DTR 出力
2	DSR	NC
3	TXD	送信データ出力
4	GND	接地
5	RXD	受信データ入力
6	GND	接地
7	NC	-
8	NC	_

# AUDIO IN MIC/AUX1 端子



XLR 3 ピン端子(凹)

ピン番号	信号名	意味
1	GND	接地
2	Х	音声信号 +
3	Y	音声信号 -

位録

# PCS-HG90 使用ポート番号 一覧

#### 既定値

LAN 設定メニューの「NAT/Port」 – 「使用ポート番号」を「既定値」に設定 した場合、親機として動作する PCS-HG90 は次のポート番号を使用します。

信号	ポート番号(N 地点目)
RAS	1719(ゲートキーパー使用
(PCS-HG90)	時)
RAS	1718 または 1719(ゲート
(ゲート	キーパー使用時)
キーパー)	
Q.931	2253 ~ 2263 の任意
(発信)	
Q.931	1720
(着信)	
H.245	2253 ~ 2263 の任意
オーディオ	49152+20 × (N-1)
RTP	
オーディオ	$49153+20 \times (N-1)$
RTCP	
ビデオ	$49154 + 20 \times (N-1)$
RTP	
ビデオ	$49155+20 \times (N-1)$
RTCP	
FECC RTP	$49156 + 20 \times (N-1)$
FECC	$49157 + 20 \times (N-1)$
RTCP	

#### ご注意

RTP や RTCP は、記載されたポート番号 が使用できない場合、その範囲を超えた ボート番号を使用することがあります。

# ユーザー設定:TCP ポート番号 3000、UDP ポート番号 3100 の 場合

LAN 設定メニューの「NAT/Port」-「使用ポート番号」を「ユーザー設定」 に設定した場合、「TCP ポート番号」 と「UDP ポート番号」に入力した値に より、PCS-HG90 が使用するポート番 号が決定します。 例として、「TCP ポート番号」を

「3000」、「UDP ポート番号」を「3100」 に設定した場合、親機として動作する PCS-HG90 は次のポート番号を使用し ます。

信号	ポート番号(N 地点目)
RAS	1719(ゲートキーパー
(PCS-HG90)	使用時)
RAS(ゲート	1718 または 1719(ゲー
キーパー)	トキーパー使用時)
Q.931(発信)	3000~3010の任意
Q.931(着信)	1720
H.245	3000~3010の任意
オーディオ	$3100+20 \times (N-1)$
RTP	
オーディオ	$3101+20 \times (N-1)$
RTCP	
ビデオ RTP	$3102+20 \times (N-1)$
ビデオ RTCP	$3103+20 \times (N-1)$
FECC RTP	$3104+20 \times (N-1)$
FECC RTCP	$3105+20 \times (N-1)$

#### 自動帯域検出ポート番号

自動帯域検出	$51234 \sim 51235$
TCP ポート番	
号	

自動帯域検出	$51234 \sim 51235$
UDP ポート番	
号	

# ミーティングスペー スのレイアウト

## カメラに映し出される範囲

図の で示した部分が、カメラが最 大にズームアウトして正面を捉えてい るときに映し出される範囲です。カメ ラのアングルを調節することにより写 すことのできる範囲は で示してあ ります。数値はおおよその目安です。 レイアウトの参考にしてください。

# 上から見た図(ズームアウト最大時の、 左右方向の範囲)



#### 横から見た図(ズームアウト最大時の、 上下方向の範囲)



# ミーティングスペースをレイアウト するときのご注意

- ・参加者の背景には、できるだけ物を置かないようにしてください。とくに、 大きな動くものがあると、相手に送られる画像の質が低下することがあります。人が行き来するようなところを 背景にしないでください。
- ・木目調の壁や横縞などの細かい柄の
   壁を背景にすることも避けてください。
- ・できるだけ音が反響しない場所に設置してください。
- エアコンやコピー機など、電源ノイズの発生源となるような機器の近くには設置しないでください。
- ・社内放送用のスピーカーがある部屋 に設置することも避けてください。

# 照明について

外から光が入る窓の正面にカメラを設 置しないでください。カメラの写りが 悪くなります。どうしてもカメラの正 面に窓がくる場合は、厚手のカーテン などで窓を覆ってください。



ミーティング参加者に光が当たり、モ ニター用テレビの画面に直接光が当た らないように照明器具の位置や明るさ を調節してください。

参加者の顔の明るさは 300 ルクス以上 が目安です。



照明にインバーター方式や調光のでき る蛍光灯を使用した場合、リモコンの 感度が低下します。

# <sup>"</sup>メモリースティック" についてのご注意

# "メモリースティック"使用上の ご注意

・誤消去防止スイッチを「LOCK」にす ると記録や編集、消去ができません。



誤消去防止スイッチの位置や形状は、 お使いの"メモリースティック"に よって異なることがあります。

- ・データの読み込み中、書き込み中には
   "メモリースティック"を取り出さないでください。
- ・以下の場合、データが破壊されることがあります。
  - 一読み込み中、書き込み中に"メモ リースティック"を取り出したり、 本機の電源を切った場合
  - 一静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- ・大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- ・ラベル貼り付け部には、専用ラベル以 外は貼らないでください。
- ・ラベルを貼るときは、所定のラベル貼り付け部に貼ってください。はみ出さないようにご注意ください。

- ・持ち運びや保管の際は、付属の収納 ケースに入れてください。
- ・端子部には手や金属で触れないでく ださい。
- ・強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでくだ さい。
- ・水に濡らさないでください。
- ・以下のような場所でのご使用や保存 は避けてください。
  - 一高温になった車の中や炎天下などの気温の高い場所
  - 一直射日光のあたる場所
  - 一湿気の多い場所や腐食性のものが ある場所

### データについて

- "メモリースティック"の誤消去防止 スイッチを「LOCK」にすると、デー タの記録や編集、消去ができなくなり ます。本機のデータを"メモリース ティック"へ移動やコピーをしたり、 "メモリースティック"内のデータを 消去する場合は、「LOCK」をはずして ください。
- ・大切なデータは、パソコンなどを使っ て他の"メモリースティック"やハー ドディスクにコピーし、保存(バック アップ)しておくことをおすすめしま す。

位置

# "メモリースティック デュオ"使用 上のご注意

- "メモリースティック デュオ"の誤 消去防止スイッチを動かすときは、先の細いもので動かしてください。
- "メモリースティック デュオ"のメ
   モエリアに書きこむときは、あまり強
   い圧力をかけないでください。
- "メモリースティック デュオ"を本 機でお使いになるときは、必ず"メモ リースティック デュオ"に付属のア ダプターに取り付けてお使いください。



### メモリーセレクト機能に関するご注 意

- ・各メモリーを同時に、また連続でご使用することはできません。
- ・本機のメモリースティックスロット に挿入した状態で、メモリーセレクト スイッチを切り換えると、故障の原因 になりますので、決して行わないでく ださい。万一上記の操作を行い故障し た場合の保証は致しかねます。
- メモリーセレクトスイッチを切り換える際は、確実にスイッチを端まで移動させてください。切り換えが不十分な場合、故障、誤動作の原因となります。

- ・本機のメモリースティックスロット に挿入する前に、ご使用になるメモ リーが選択されていることをご確認 ください。
- ・メモリーセレクト機能付き "メモリー スティック"では、"メモリースティッ ク"内部のメモリーを切り換えスイッ チにより選択してご使用いただけま す。対応機器では、選択されているメ モリーのみを認識しますので、下記の ような場合にご注意ください。
  - フォーマット(初期化)処理は選択
     されたメモリーのみに行われます。
  - 一残容量表示は選択されたメモリーのみの残容量です。
  - エラー表示は選択されたメモリー に対してのエラー表示です。
     それぞれ選択されていないメモリー とは独立で扱われます。

#### 本機で表示できるファイル形式

以下の形式で"メモリースティック" に保存されているファイルのみ表示で きます。

- JPEG (Joint Photographic Experts Group) 方式で圧縮した画像ファイル (DCF 準拠)。ファイル拡張子は「.jpg」 です。
- ・画像ファイルは最大 2048 × 1536 (画素)まで表示できます。
  - Memory Stick Duo (\*メモリース ティック デュオ")および
     MEMORY 5TICK DUO は、ソニー株式会社 の商標です。

# 保証書とアフター サービス

#### 保証書

- この製品には保証書が添付されてい ますので、お買い上げの際お受け取り ください。
- ・所定事項の記入および記載内容をお
   確かめのうえ、大切に保存してください。

#### アフターサービス

#### 調子が悪いときはまずチェックを

「故障かな?」(199 ページ)をもう一 度ご覧になってお調べください。

#### それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店にご相談ください。

#### 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させ ていただきます。詳しくは保証書をご 覧ください。

#### 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、 ご要望により有料修理させていただき ます。

保証期間中の修理など、アフターサー ビスについてご不明な点は、お買い上 げ店にお問い合わせください。

用語解説

#### エコーキャンセラー

音声の伝送時に発生するエコーを消去 し、違和感なく聞こえるようにする装 置。

#### ゲートキーパー

ネットワーク上での H.323 ビデオコ ミュニケーションのアクセスをコント ロールする装置。ゾーン管理や許可制 限、帯域制限、エイリアスなどの機能 を使用することができる。

#### コーデック

COder-DECoder の略。音声や映像のア ナログ信号をデジタル信号に変換、圧 縮するコーダーと、圧縮されたデジタ ル信号を元のアナログ信号に戻すデ コーダーが一体になった装置。

#### 自動帯域検出

通信開始前にネットワーク帯域幅など を測定します。この測定値を QoS 機能 に用いることによって、通信開始時か ら最適な QoS 制御が可能となります。

#### トレースルート

接続した IP アドレスまでの IP のルー トをトレースするコマンド。

#### フレームレート

1 秒間にエンコード / デコードできる フレーム数。

## **ホッブ数** 相手にたどりつくまでに経由するルー ターの数。

# 保証書とアフターサービス / 用語解説 | 213

公認

ARC

Adaptive Rate Control の略。ネット ワーク輻輳時に、Video のビットレー トを自動的に下げるための技術。

### ARQ

Automatic Repeat Request の略。パ ケットロスが起こった場合に、再送し てエラー訂正をするための技術。

## DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)

動的ホスト構成プロトコル。ネット ワーク内の IP アドレスを管理します。

#### DNS (Domain Name System)

ドメインネームシステムを規定します。

#### FEC

Forward Error Correction の略。送信 元に再送要求を行うことなく、エラー 訂正をするための技術。

#### G.711

ITU-T で勧告化された、音声符号化に 関する規格。電話帯域の音声を 64kbps のデータレートのデジタル信号に変換 します。56kbps で伝送する場合もあり ます。

#### G.722

ITU-T で勧告化された、音声符号化に
 関する規格。7 kHz 帯域の音声を
 48 kbps、56 kbps、または 64 kbps の
 デジタル信号に変換します。

#### G.728

ITU-T で勧告化された、音声符号化に
 関する規格。電話帯域の音声を
 16 kbps のデータレートのデジタル信
 号に変換します。

#### H.264

2003 年 5 月に ITU-T で標準化された ビデオコーディングアルゴリズムです。 低いビットレートでも高画質を実現で き、H.263 と比べて約半分のビット レートで同等の画質を実現することが 可能です。MPEG-4 Advanced Video Coding (AVC) とも呼ばれます。

#### H.323

QoS 非保証 LAN 上で通信可能なビデ オコミュニケーションの標準。

#### HD

High Definition (ハイディフィニショ ン)の略。テレビなどにおける高解像 度(高精細・高画質)のこと。1080i、 720p がこれに相当する。

#### HD-SDI

ハイディフィニション – シリアルデジ タル伝送。業務用のシリアル・デジタ ルビデオフォーマットの規格。

#### ITU-T

International Telecommunication Union, Telecommunications. の略。

# MCU(マルチポイント)

Multipoint Control Unit の略。マルチポ イント機能を持った端末と接続すると、 多地点間通信が可能になります。

### NTSC

National TV Standards Committee の 略。日本やアメリカなどで利用されて いるテレビの信号方式。 NTSC と PAL には互換性がありませ

 $\mathcal{k}_{\circ}$ 

### PAL

Phase Alternation Line の略。ヨーロッ パや中国で利用されているテレビの信 号方式。 NTSC と PAL には互換性がありませ ん。

#### ping

指定した IP アドレスが IP ネットワー クに接続されているかどうかを調べる コマンド。

#### QoS

Quality of Service(サービスの品質) の略。ネットワーク上で、ある特定の 通信のための帯域を予約し、一定の通 信速度を保証する技術。

#### RTT (Round Trip Time)

往復遅延時間。ひとつのバケットが相 手まで到達し、戻ってくるまでに要す る時間。

#### SNMP

Simple Network Management Protocol の略。管理ステーションと管理対象シ ステムの間での管理情報の交換プロト コルです。

#### TOS (Type of Service)

IP ヘッダ内の TOS フィールド。サー ビスタイプに情報を組み込むことによ り、パケットの優先順位などを、通信 機器が適切に判断できるようになりま す。

また、サービスの種類(遅延や容量)に よって経路を変更することなども可能 になります。

#### YPbPr

Y、Pb、Prの3本の信号線を使うコン ポーネント映像信号。

> — 公 総
## メニューの構成

本機のメニューは次のように構成されています。詳しい内容は、( ) 内のページをご覧ください。太字は初期設定です。





- 1)「対向接続と多地点接続の個別設定」と「送信と受信のビットレート個別 設定」の設定に応じて、設定項目が変化します。 「対向接続と多地点接続の個別設定」が「個別」のときや「送信と受信 ビットレート個別設定」が「個別」のときは、「対向接続/多地点接 続」、「送信/受信」のそれぞれに設定できます。
- 2)、3)、4)「対向接続と多地点接続の個別設定」が「個別」のときは、「対 向接続」と「多地点」のそれぞれに設定できます。

位置



\* 多地点会議の際には地点数に応じてConnection A~Cと端末名を表示する。

E 音声設定-	┌(1/4ページ) ┬	· 入力切替 ————	MIC, AUX, MIC + AUX
(◆48ページ)		· AUDIO IN ———	<b>MIC</b> , EC-MIC (A7), A1/A3,
			AUX1, AUX2, HD-SDI
		入力モード ―――	<b>ステレオ</b> , モノラル
		・出力モード ―――	· <b>ステレオ</b> , モノラル
	-(2/4ページ)	・HD-SDI 1 入力チャンネル -	<b>CH1/2</b> , CH3/4, CH5/6, CH7/8
		・HD-SDI 2 入力チャンネル -	CH1/2, CH3/4, CH5/6, CH7/8
		・HD-SDI 出力チャンネル ―	<b>オフ</b> , CH1/2, CH3/4, CH5/6, CH7/8
		MIC入力左右反転 —	オン, <b>オフ</b>
	-(3/4ページ)	・エコーキャンセラー ―	· <b>オン</b> ,オフ
		· 音声出力遅延設定 ——	既定值-100ms, 既定值-50ms, 既定值,
			既定值+50ms, 既定值+100ms,
			ユーザー設定
		音声出力遅延量	
		・録音ミュート―――	-オン, <b>オフ</b>
		· AUX入力のローカルモニター出力-	-オン, <b>オフ</b>
		REC OUTモード——	-モノラル2ch, <b>ステレオ</b>
	_ _(4/4ページ)	ビープ音 ――	<b>オン</b> ,オフ
	(-,- •)	- 効果音	· <b>オン</b> . オフ
		· 発信音	· <b>オン</b> . オフ
		·着信音 ————	· <b>オン</b> ,オフ

||| (立録



G 一般設定-	- 機器設定	端末名		
C =	(1/1ページ)	— 言語設定/Language —	- <b>英語/English</b> , フランス語/French, ドイツ語/German, 日本語/Japanese, スペイン語/Spanish, イタリア語/Italian, 簡体中国語/Chinese, ポルトガル語/PORT, 繁体中国語/Chinese, 韓国語/Korean, コンマ語のPurgin	
		│ ── 今議紋了後の川7ト登録 ──	ロン/ 韶/Russian -オン オフ	
		□ 五歳ペゴ夜のリスト豆跡 □ カメラコントロール受信 □	-オン, ペノ -オン オフ	
		- スタンバイモード	-オン,オフ	
		- スタンバイ時間		
-	- 日時設定 ——		-オン, <b>オフ</b>	
	(1/1ページ)	- プライマリーNTPサーバー		
		- セカンダリーNTPサーバー		
		- タイムゾーン		
		- 日時表示形式	- <b>年/月/日</b> ,月/日/年,日/月/年,	
			年-月-日,日.月.年	
		- 日時設定		
		└時刻更新		
-	- メニュー画面-	┬ 経過時間表示 ────	- <b>オン</b> , オフ	
	(1/2ページ)	- 端末名表示	-オフ, <b>一定時間表示</b> , 常時表示	
		文字入力ヘルプ表示──	-オン, <b>オフ</b>	
		┝ ガイダンス表示 ―――	- <b>オン</b> , オフ	
		└ インジケーター表示 ──	− <b>オン</b> , オフ	
	—メニュー画面 -	┬ メッセージ表示 ―――	- <b>オン</b> , エラーメッセージ表示, オフ	
	(2/2ページ)	└ 通信モード表示 ―――	-オン, <b>オフ</b>	
	- ランチャー画面	ランチャー表示 ―――	- <b>オン</b> , オフ	
	(1/3ページ)	- アドレス帳ボタン	- <b>オン</b> , オフ	
		詳細ダイヤルボタン――	- <b>オン</b> , オフ	
		履歴ボタン	- <b>オン</b> , オフ	
_		ーカメラボタン――	- <b>オン</b> , オフ	
		ニメモリースティックボタン-	- <b>オン</b> , オフ	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	18 1 1 1 - 19 19 - 10 H		
	- ランチャー画面	──ダイレクトアドレス帳 ──	- <b>オン</b> , オフ	
	(2/3ページ)			
		ータイレクトタイヤル―	- <b>オン</b> , オフ	
			- <b>オン</b> , オフ	
		- 目端末名	- <b>オン</b> ,オフ	_
		└ キャフチャーホタン──	-オン, <b>オノ</b>	_
	ふいたい 両志	承日主二	CV.n. J. タ CV.n. J. 平日	
L	- フンナヤー回田	── 笛写衣小	- GR: ユーサー治, GR: ユーサー番号 NAT. マドレフ ID. フドレフ キニノ・シュー	-
	(3/3ページ)	レゴナチャキニ	NA1: ノトレス, IF: ノトレス, 衣示しない +い ナマ	나思
		ー こ 7 7 人力衣小 ———	- <b>イノ</b> , イノ <b>ナい</b> ナマ	ŝ
		$ - \frac{1}{2} - \frac$	-イノ, イノ ナン, ナマ	
			- <b>1 /</b> , A /	



ネットワーク品質測定結果(双方向) ネットワーク品質状況

 (4/4ページ)
 Packet Loss - (Encode/Decode)-Audio, 2Mbps, 2.5Mbps, 3Mbps, 4Mbps, 5Mbps, 6Mbps, 7Mbps, 8Mbps, 4Mbps, 5Mbps, 2.5Mbps, 3Mbps, 4Mbps, 5Mbps, 2.5Mbps, 3Mbps, 4Mbps, 5Mbps, 2.5Mbps, 3Mbps, 4Mbps, 5Mbps, 6Mbps, 7Mbps, 8Mbps, 70he
 その他の設定 Webモニター オン, オフ
 (1/2ページ) Webアクセス 茶止, 許可
 設定の保存
 設定の口-ド

 その他の設定 相手からの品質測定 禁止, 許可
 (2/2ページ) テストポート番号

位題



J 暗号化設定	———— 暗号化 —————	オン, <b>オフ</b>
(1/1ページ)		
(◆70ページ)	└── 暗号化モード ────	————— 接続性優先 <b>, 暗号化優先</b>



|| | | | | |

http://www.sony.co.jp/

<sup>お問い合わせは</sup> 「ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1